

平成30年度版

事業概要

(平成29年度事業実績)

三八地域県民局地域健康福祉部

〒039-1101 八戸市大字尻内町字鴨田7

TEL 0178-27-5111 (青森県八戸合同庁舎代表)

□保健総室 (三戸地方保健所)

指導予防課 内線 281・284・291・322
397・398

生活衛生課 内線 280・282・283・288

健康増進課 内線 285・286・287・304
312・393

FAX 0178-27-1594

□福祉総室 (三戸地方福祉事務所)

福祉調整課 内線 215・331・332・348

保護課 内線 212・214・216・217
329・330・345・346

349

FAX 0178-27-4509

□こども相談総室 (八戸児童相談所)

内線 273・274・275・276

直通 0178-27-2271

FAX 0178-27-2627

目 次

第1 総 括	ページ
1 管内の概況・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2 機構図と分掌事務・・・・・・・・	4
3 各総室課別、職名別・職種別職員数・・・・・・・・	7
4 平成30年度運営方針・・・・・・・・	10
5 平成30年度各総室行事予定表・・・・・・・・	12
6 平成30年度相談日程表等・・・・・・・・	16
第2 各総室の事業概要	
1 保健総室（三戸地方保健所）	
I 健康危機管理関係・・・・・・・・	19
II 指導予防課関係業務・・・・・・・・	20
III 生活衛生課関係業務・・・・・・・・	38
IV 健康増進課関係業務・・・・・・・・	41
2 福祉総室（三戸地方福祉事務所）	
I 福祉各法関係業務・・・・・・・・	72
3 こども相談総室（八戸児童相談所）	
I 児童相談所の業務・・・・・・・・	86
II 児童相談所の事業・・・・・・・・	93
第3 参 考 資 料	
1 保健総室（三戸地方保健所）	
I 指導予防課関係業務・・・・・・・・	96
II 生活衛生課関係業務・・・・・・・・	106
III 健康増進課関係業務・・・・・・・・	115
2 福祉総室（三戸地方福祉事務所）	118
3 こども相談総室（八戸児童相談所）	122

第 1 総 括

1 管内の概況

(1) 管内の状況

管内は青森県の東南部に位置し、八戸市を中心とした太平洋側に面した平坦部と岩手県境に面した山間地帯からなっており、北は十和田市・三沢市、南は岩手県、西は秋田県と接している。八戸市を中心に1市6町1村からなり、概ね東西50～65km、南北33kmで面積は1346.86km²で県全体の14%である。

地形は一般的に複雑で、地域の西部を奥羽山脈が走り、南部は北上山系の北端となるため、東部の台地を除き起伏が大きく、地域のほぼ中央を馬淵川、新井田川が横切って太平洋に注いでいる。

気象は、東北地方の北部に位置しているが、降雪量が非常に少なく日照時間が長いこと、また春から夏にかけて冷涼な偏東風（やませ）が吹くことが特徴である。

(2) 市町村別人口、面積及び人口密度

管内の人口は、平成29年10月1日現在(県推計人口)317,581人(男151,595人、女165,986人)で平成27年の国勢調査の人口(323,447人)に比べ減少している。

人口を年齢別に見ると、年少人口(15歳未満)の割合は11.5%(青森県11.0%)、老年人口(65歳以上)の割合は30.5%(青森県31.5%)である。

市町村名	人 口			年少人口 (15歳未満)		老年人口 (65歳以上)		世帯数	面 積 (km ²)	人口密度 (1km ² 当)
	計	男	女	人口	%	人口	%			
県	1,278,581	600,560	678,021	140,057	11.0	403,170	31.5	513,912	9,645.64	132.56
管内計	317,581	151,595	165,986	36,498	11.5	96,774	30.5	128,543	1,346.86	235.79
八戸市	227,778	108,769	119,009	26,853	11.8	66,327	29.1	94,921	305.56	745.44
おいらせ町	24,336	11,601	12,735	3,366	13.8	6,367	26.2	8,885	71.96	338.19
三戸町	9,625	4,540	5,085	943	9.8	3,749	39.0	3,657	151.79	63.41
五戸町	16,825	7,995	8,830	1,590	9.5	6,321	37.6	6,131	177.67	94.70
田子町	5,247	2,487	2,760	469	8.9	2,167	41.3	1,960	241.98	21.68
南部町	17,594	8,181	9,413	1,695	9.6	6,629	37.7	6,390	153.12	114.90
階上町	13,752	6,863	6,889	1,376	10.0	4,063	29.5	5,764	94.01	146.28
新郷村	2,424	1,159	1,265	206	8.5	1,151	47.5	835	150.77	16.08

注) 人口、年少人口、老年人口、世帯数：

県統計分析課「青森県人口移動統計調査(年報)」(平成29年10月1日現在)

面積：国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(平成29年10月1日現在)

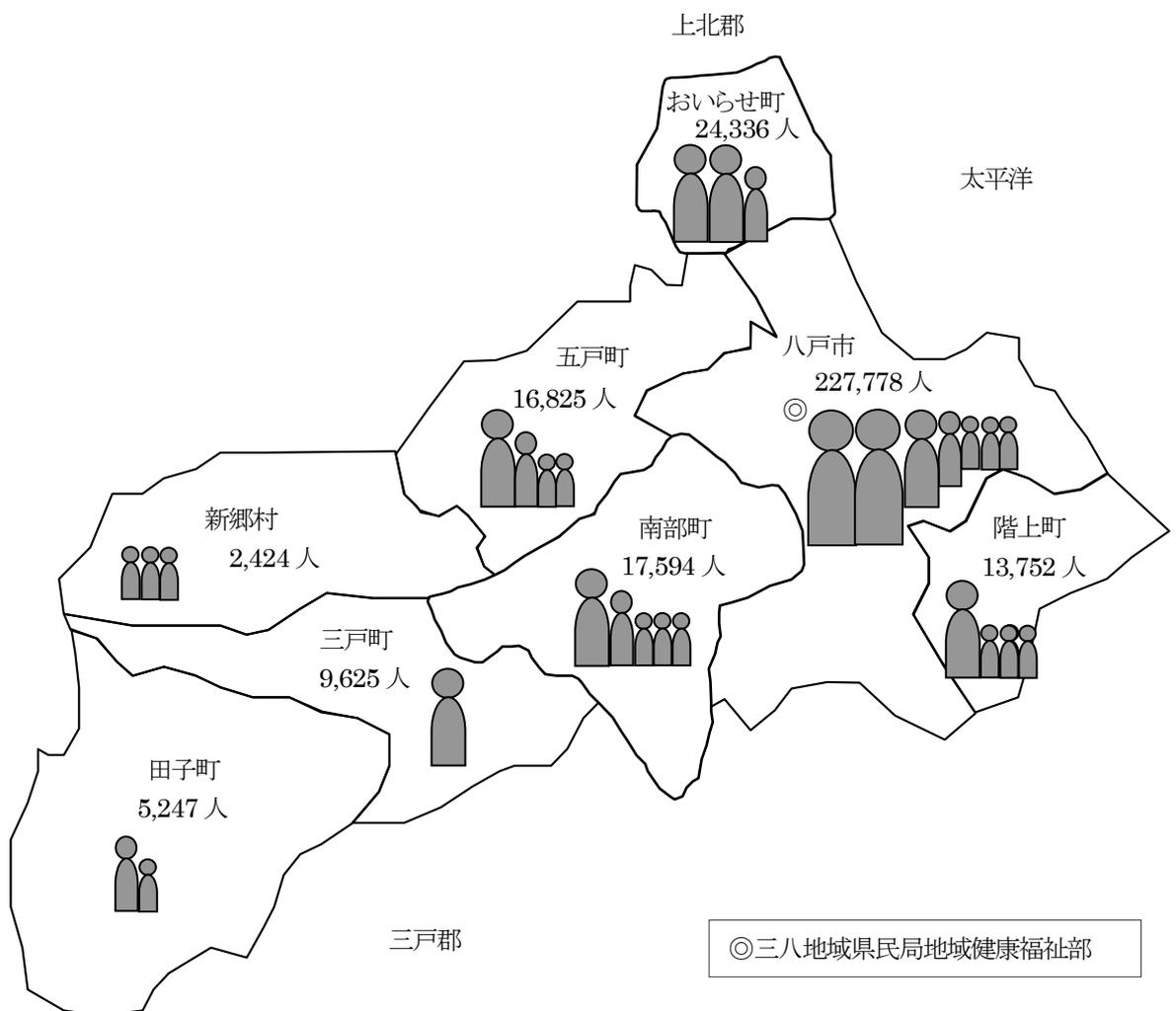
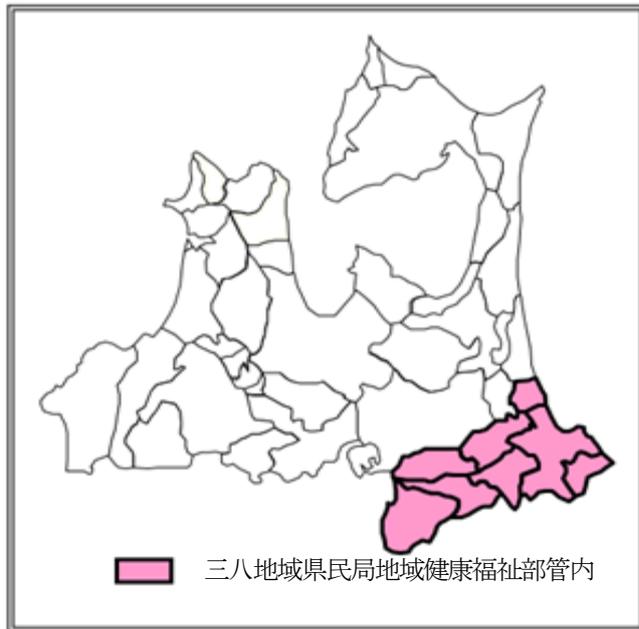
人口密度：上記の人口を面積で除したもの

管内人口の推移(国勢調査年10月1日現在)

年	人口			年少人口(15歳未満)		老年人口(65歳以上)	
	計	男	女	人口	%	人口	%
平成17年	348,205	167,282	180,923	51,224	14.7	73,796	21.2
平成22年	335,415	160,145	175,270	44,120	13.2	82,195	24.5
平成27年	323,447	154,404	169,043	38,308	11.8	93,250	28.8

(3) 三八地域県民局地域健康福祉部管内図（人口分布）

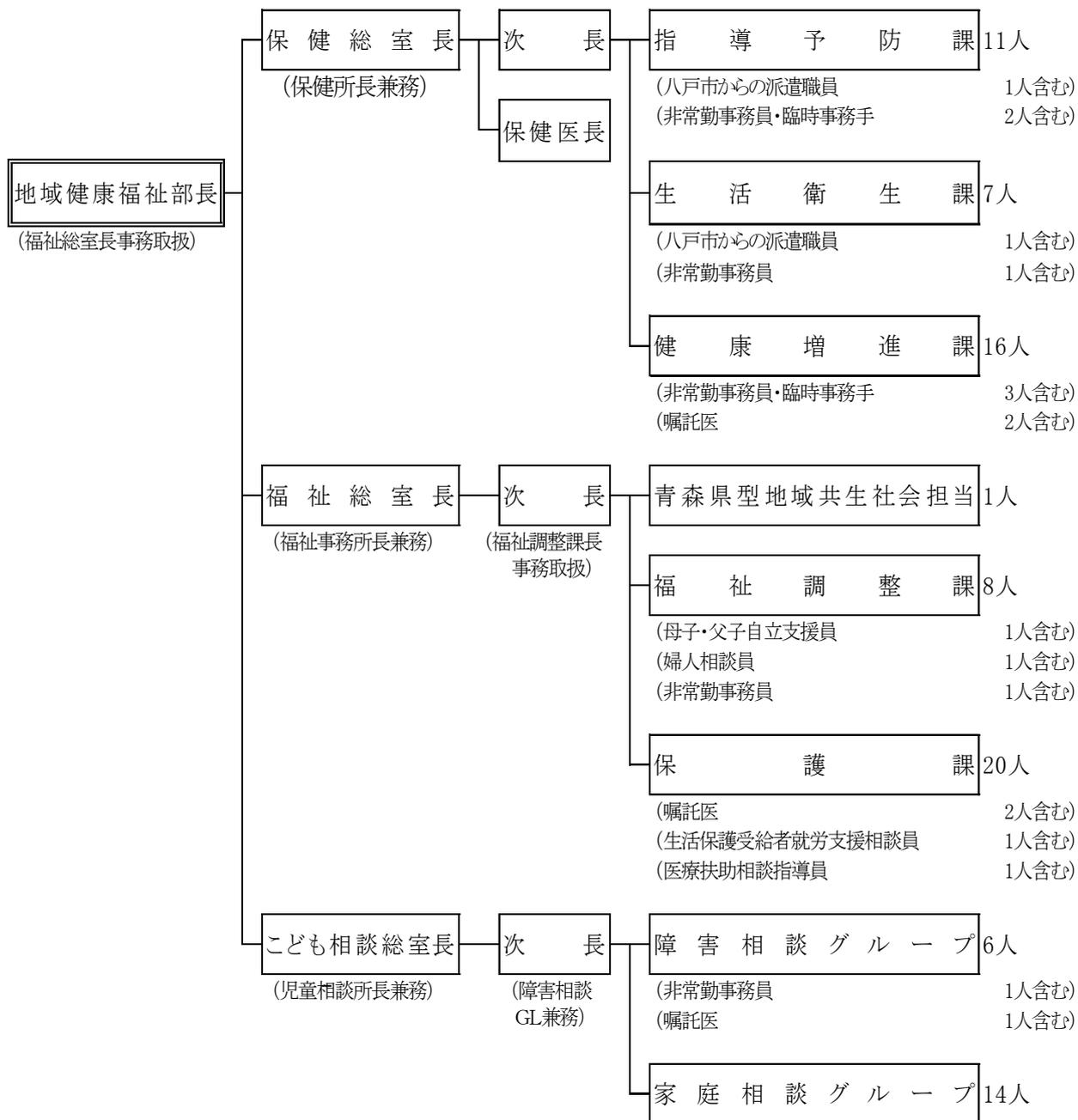
平成29年10月1日現在



2 機構図と分掌事務

(1) 組織機構図

平成 30 年 4 月 1 日現在



(2) 分掌事務

ア 保健総室

指導予防課

- 1 庶務に関すること
- 2 部内の予算・決算・監査等に関すること
- 3 病院、診療所、助産所、歯科技工所、衛生検査所及び施術所に関すること
- 4 医師、歯科医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、診療放射線技師、診療エックス線技師、歯科衛生士、歯科技工士、臨床検査技師、衛生検査技師、視能訓練士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師、栄養士及び調理師に関すること
- 5 死体解剖保存に関すること
- 6 薬局及び医薬品販売業に関すること
- 7 毒物及び劇物に関すること
- 8 麻薬、向精神薬、大麻、あへん及び覚せい剤に関すること
- 9 医薬品、医薬部外品、化粧品、医療機器及び再生医療等製品に関すること
- 10 感染症、結核、その他の疾病の予防に関すること
- 11 診療エックス線に関すること
- 12 予防接種に関すること
- 13 石綿健康被害救済に関すること
- 14 医師の臨床研修における地域保健研修に関すること
- 15 看護学生の実習に関すること
- 16 地域保健に係る統計調査に関すること
- 17 地域保健関係者研修に関すること

生活衛生課

- 1 食品衛生に関すること
- 2 化製場に関すること
- 3 旅館、公衆浴場及び興行場に関すること
- 4 理容所及び美容所に関すること
- 5 クリーニング業に関すること
- 6 生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関すること
- 7 墓地及び埋葬に関すること
- 8 建築物衛生に関すること
- 9 有害物質を含有する家庭用品の規制に関すること
- 10 水道に関すること
- 11 井戸水等飲料水の改善に関すること
- 12 温泉に関すること
- 13 レジオネラ条例に関すること

健康増進課

- 1 健康づくりの推進に関すること
- 2 精神保健及び精神障害者福祉に関すること
- 3 母子保健に関すること
- 4 栄養改善に関すること
- 5 歯科保健に関すること
- 6 難病対策に関すること
- 7 保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進に関すること
- 8 自立支援医療（精神通院医療）に関すること
- 9 指定難病・小児慢性特定疾病医療費助成に関すること
- 10 特定不妊治療費助成事業に関すること
- 11 母体保護に関すること
- 12 初任期・新任期保健師研修に関すること
- 13 青森県新任等保健師育成支援事業に関すること

- 14 管理栄養士の学生実習に関する事
- 15 地区組織・関係団体の育成支援に関する事

イ 福祉総室

地域共生社会担当

- 1 青森県型地域共生社会の推進に関する事

福祉調整課

- 1 戦傷病者援護法に定める更生医療の給付並びに補装具の支給及び修理に関する事
- 2 児童福祉法に定める助産の実施及び母子保護の実施に関する事
- 3 母子及び父子並びに寡婦福祉法において福祉事務所が行うこととされている業務に関する事
- 4 配偶者からの暴力の防止及び被害者の支援に関する事
- 5 母子・父子・寡婦福祉資金の貸付及び償還に関する事
- 6 民生委員・児童委員に関する事
- 7 総室内の庶務に関する事
- 8 災害の被害・救助状況報告に関する事
- 9 日赤の地区事業に関する事

保護課

- 1 生活保護法に定める保護の措置に関する事
- 2 生活困窮者自立支援制度に関する事
- 3 社会福祉統計に関する事

ウ こども相談総室

障害相談グループ

- 1 要保護児童の相談・調査・援助に関する事
(保健相談、障害相談を担当)
- 2 市町村における児童家庭相談に対する支援に関する事
- 3 障害児施設給付費支給決定事務に関する事
- 4 庶務事務・経理事務に関する事

家庭相談グループ

- 1 要保護児童の相談・調査・援助・措置に関する事
(養護相談、非行相談、育成相談等を担当)
- 2 障害相談グループの2と同じ
- 3 児童福祉施設等の入所児童及び保護者の指導に関する事
- 4 児童福祉施設入所に伴う費用徴収金の認定及び納入指導に関する事
- 5 一時保護業務に関する事
- 6 被虐待児フォローアップ事業に関する事
- 7 福祉行政報告例に関する事
- 8 里親に関する事
- 9 里親会の育成支援に関する事
- 10 心理判定及び心理治療に関する事

3 各総室課別、職名別・職種別職員数

(1) 各総室別、職名別職員数

平成30年4月1日現在

職名	室・総室 地域健康 福祉部長	保健総室	福祉総室	こども 相談総室	合計
部長	1				1
総室長		1	(注1)	1	2
次長		1	1	1	3
保健医長		1			1
総括主幹		1			1
総括主幹専門員		1			1
課長		2	1		3
主幹		(注2) 4	5	3	12
主査		9	6	5	20
主事		2	10	9	21
技師		(注2) 7			7
職員計	1	29	23	19	72
非常勤事務員		4	1	1	6
非常勤労務員					
非常勤嘱託員			4	1	5
嘱託医		2	2	1	5
臨時事務手		2			2
非常勤職員等計		8	7	3	18
合計	1	37	30	22	90

注1 地域健康福祉部長が福祉総室長を兼務している。

注2 八戸市からの派遣職員（各1人）を含む。

(2) 各総室課別、職名別・職種別・正職員数

ア 保健総室

管 理 職	総 括 主 幹	総 括 主 幹 専 門 員	課 長	主 幹	主 査	主 事	技 師	計	職 名 別 所 属	職 種 別	医 師	獣 医 師	薬 劑 師	診 療 放 射 線 技 師	保 健 師	栄 養 士	技 術 職 (化 学)	事 務 職
1								1	総室長		1							
1								1	次長				1					
	1							1	保健医長		1							
		1	1	1 (1)	2	1	3	9 (1)	指導予防課				2	1	3 (1)			3
	1			2	1		2 (1)	6 (1)	生活衛生課			3	2				1 (1)	
			1	1	6	1	2	11	健康増進課						7	1		3
2	2	1	2	4 (1)	9	2	7 (1)	29 (2)	計		2	3	5	1	10 (1)	1	1 (1)	6

()は八戸市からの派遣職員を再掲

イ 福祉総室

管 理 職	総 括 主 幹	課 長	主 幹	主 査	主 事	計	職 名 別 所 属	職 種 別	事 務 職	
									ケ ー ス ワ ー カ ー	一 般 事 務
1						1	総室長			1
1						1	次長			1
			1			1	地域共生社会担当			1
(注1)			2	1	2	5	福祉調整課			5
		1	2	5	8	16	保護課	16 (3)		
2		1	5	6	10	24	計	16 (3)		8

注1 次長が福祉調整課長を兼務している。

()内は福祉職

ウ こども相談総室

管 理 職	総 括 主 幹	主 幹	主 査	主 事	計	職 名 別 所 属	職 種 別	事 務 職			
								児 童 心 理 司	児 童 福 祉 司	相 談 員	一 般 事 務
1					1	総室長				1	
	1				1	次 長				1	
			2	2	4	障害相談 グループ	1	2		1	
		3	3	7	13	家庭相談 グループ	3	9	1		
1	1	3	5	9	19	計	4	11	1	3	

4 平成 30 年度運営方針

(1) 地域健康福祉部基本方針

地域住民が健康で安心して暮らせる社会の実現に向け、地域保健・医療・福祉行政に関する広域的、専門的な総合拠点組織として、保健・医療・福祉サービスの総合的・一体的な提供体制構築の支援に努め、効果的・効率的な健康福祉行政の推進を図る。

(2) 各総室の基本方針

保健総室

- ア 新興・再興感染症、食中毒、大規模な自然災害の発生等の健康危機に対する地域住民の不安が増大していることから、これらに起因する事件・事故等への対応体制について、平常時から一層の充実を図る。
- イ 地域住民が健やかで安全・安心に生活できる社会を実現するため、地域一体となった健康づくりの取り組みを行う。
- ウ 地域住民が安心して暮らせる地域づくりを推進するため、包括ケアシステムを推進する。

福祉総室

住民誰もが安心して自立した生活を営むことができる地域福祉を推進するため、実施体制のより一層の充実を図るとともに、「青森県型地域共生社会」の実現に向けて、所管する業務を円滑かつ適正に実施する。
また、生活保護費の返納・費用徴収及び母子父子寡婦福祉資金の償還において、多額の収入未済があることから、その解消に向けた組織的な取組をより一層強化する。

こども相談総室

複雑・多様化している児童家庭相談に対して、管内市町村と適切な役割分担・連携を図りつつ迅速かつ適切な相談援助活動に努めるとともに、子どもを産み育てやすい環境づくりを推進する。
このため、専門性の向上に努め、市町村支援の更なる充実及び関係機関との連携促進を図る。

(3) 各総室重点目標及び具体的推進事項

保健総室

- ア 健康危機管理機能等の充実
 - (ア) 医療・薬事・食品・生活衛生施設等に対する監視指導等による衛生対策の充実
 - (イ) 感染症及び食中毒発生時の的確かつ迅速な対応
 - (ウ) 新興・再興感染症の発生に備えた危機管理体制の整備及び職員の訓練参加による対応能力向上
 - (エ) 関係機関・団体との情報交換や連絡会議の開催等による基本情報や危機管理意識の共有化
- イ 健康づくりの推進
 - (ア) 受動喫煙防止対策の推進
 - (イ) 健康あおもり 2 1 八戸圏域計画（第 2 次）の中間評価結果の周知及び圏域計画推進に向けた市町村支援の強化
- ウ 予防を重視した保健・医療・福祉包括ケアシステムの充実
 - (ア) 管内全町村の自殺対策計画策定
 - (イ) 管内全町村の子育て世代包括支援センター設置に向けた方針決定

福祉総室

- ア 生活保護業務等福祉業務の適正な実施
 - (ア) 生活保護業務の円滑かつ適正な実施
 - (イ) 被保護者就労支援プログラムの着実な推進
 - (ウ) 被保護世帯に属する児童への積極的な進路支援による貧困の連鎖の防止
 - (エ) 不正受給対策の推進と収入未済解消の推進
- イ 配偶者からの暴力（DV）の防止等への取組の充実
 - (ア) 婦人相談員及び事務担当者による切れ目のない相談対応
 - (イ) 女性相談所及び警察署等関係機関との連携強化
- ウ 各法に係る収入未済の解消促進
 - (ア) 債権発生未然防止のための届出義務等の指導徹底
 - (イ) 債権が発生した場合の早期対応
 - (ウ) 年度の早い時期からの収入未済解消対策会議の開催等、納入指導推進に向けた所内体制の強化
 - (エ) 時効が完成した場合の速やかな不納欠損処理

こども相談総室

ア 相談援助活動の充実・強化

- (ア) 日常的なスーパービジョンの実施とチーム対応の強化による組織的な対応と専門的な相談援助活動の促進
- (イ) 訪問活動等の積極的展開による関係機関との連携強化と調査・援助内容の充実

イ 相談対応職員の専門性の向上

- (ア) 職場内研修の実施や外部研修への参加による職員の資質向上の促進
- (イ) 法的な問題について、弁護士等の専門家への積極的相談

ウ 市町村児童家庭相談への支援強化

- (ア) 市町村担当職員研修・巡回支援と個別ケースに係る技術的助言による一体的な支援
- (イ) 要保護児童対策地域協議会が未開催となっている市町村に対し、運営方法等について具体的な助言や情報提供と開催の働きかけ

エ 児童福祉施設との連携強化

- (ア) 施設等と連携し、入所児童及び保護者に対する支援体制を強化
- (イ) 施設等の状況に応じて、被虐待児に対する治療プログラムによる援助、職員等の対応技術の向上のための研修及びカンファレンス等の実施

オ 里親制度の積極的活用

- (ア) 社会的養護においては里親及びファミリーホームの優先
- (イ) 里親制度の普及及び新規開拓を目的とした啓発活動の実施
- (ウ) 里親の養育機能向上を目的とした研修の実施
- (エ) 里親会活動への積極的支援

カ 収入未済解消の促進

- (ア) ケースにより異なる滞納理由に応じた的確な指導方針の作成と納入指導
- (イ) 現年度の収入未済の発生防止

5 平成30年度各総室行事予定表（主催・共催関係）

	保健総室（実習・研修等）	保健総室（会議・事業等）
4月		健康増進保健事業費補助金ヒアリング 難病相談・女性の健康相談（毎月1回）、 精神保健福祉相談・療育相談(偶数月)
5月	所内保健師研修（事業企画・評価）	食品衛生責任者講習会（年6回） 管内食生活改善推進員連絡協議会総会 世界禁煙デー（合同庁舎内放送）
6月	看護学生実習（弘前大学） 管理栄養士学生実習（青森県立保健大学、仙台白百合女子大学） 所内保健師研修（事業企画・評価）	「ダメ。ゼッタイ。」626 ヤング街頭キャンペーン 大麻けし撲滅運動（～9月） 親と子のよい歯のコンクール（2日） 特定給食施設等栄養管理巡回指導（～3月） 市町村巡回（市町村保健師活動意見交換会） 青森薬物乱用防止指導員八戸地区協議会及び研修会 医療介護連携調整実証事業市町村担当者会議 精神保健福祉企画会議 災害時所内初動対応研修（14日、21日）
7月	看護学生実習（青森県立保健大学） 管理栄養士学生実習（東北女子大学、東北生活文化大学）	夏期食品一斉取締り 食中毒防止街頭キャンペーン(29日) 食品衛生推進員講習会
8月	初任期・新任期保健師研修 看護学生実習（青森中央学院大学） 地域保健関係者研修（介護予防・日常生活支援総合事業に関する研修会） 所内保健師研修（事業企画・評価）	食品衛生月間 管内リーダー等保健師連絡会議 連携調整会議 地域自立支援医療（精神通院）及び精神障害者保健福祉手帳事務担当者会議 毒きのご食中毒予防月間（～10月） 母子保健ネットワーク会議
9月	地域保健関係者研修（初任期保健師研修併催） 所内BLS研修（一次救命処置）研修	管内保健協力員等研修会 結核予防週間(24日～30日) 管内町村栄養改善担当者連絡調整会議等 難病医療相談 三八地域新型インフルエンザ対策協議会

	福祉総室	こども相談総室
4月	福祉総室全体会議（随時） 課長会議（毎月1回） 母子・父子・寡婦福祉資金貸付審査会（随時） 生活保護関係収入未済解消対策会議（毎月1回）	家庭相談グループ受理・判定・援助方針会議 （～3月、毎週火曜日） 総室内定例会（毎月1回） 要保護児童対策地域協議会・代表者会議 （管内全市町村） 要保護児童対策地域協議会・実務者会議 （八戸市毎月1回他） 被虐待児フォローアップアップ事業（～3月） カウンセリング強化事業（～3月） 児童養護施設新任職員研修
5月		施設入所児童情報交換会（～3月） 児童福祉週間（5/5～5/11） 児童養護施設情報交換会 県南里親会総会
6月	三戸地方福祉事務所・三戸地域自立相談窓口定期協 議・支援調整会議（以降、毎月1回）	市町村児童家庭相談担当者研修会
7月	身体障害者巡回診査・更生相談 長期入院・外来患者実態把握調査（～9月） 日赤奉仕団委員長及び事務担当者会議	施設入所児童訪問調査（～9月） 児童養護施設テーマ別研修
8月	社会福祉施設等入所者実態調査	児童養護施設テーマ別研修
9月		児童養護施設情報交換会 市町村巡回支援

	保健総室（実習・研修等）	保健総室（事業・会議等）
10月		産直施設監視月間 母子保健ネットワーク会議 難病ケア連絡会 認知症地域連携懇談会
11月	初任期・新任期保健師研修	青森県食品衛生大会 ノロウイルス食中毒の予防啓発を強化する期間（～2月） 多分野合同研修会（自殺対策ネットワーク会議） 給食施設栄養管理指導事業（研修会） 三八地域新型インフルエンザ等対策実働訓練
12月		年末食品一斉取締り 世界エイズデー(1日) 医療介護連携調整実証事業病院・ケアマネ協議 地域生活支援広域調整会議
1月	初任期・新任期保健師研修	地域・職域保健の連携推進事業 八戸地域保健医療推進協議会 管内リーダー等保健師連絡会議 医療介護連携調整実証事業市町村担当者会議
2月		八戸地域精神科救急医療システム連絡調整委員会 災害時所内初動対応研修（20日、27日）
3月		

	福祉総室	こども相談総室
10月		里親月間 児童養護施設テーマ別研修
11月	県内管外扶養義務者調査（～1月） 八戸地域DV関係機関連絡会議	児童虐待防止推進月間 養育里親基礎・認定前研修
12月		児童養護施設テーマ別研修 里親制度啓発研修
1月	県福祉事務所生活保護法施行事務指導監査	
2月	八戸市・三戸地方福祉事務所合同ケース研究会	児童養護施設情報交換会
3月		

6 平成30年度相談日程表等

各総室において、電話や来所による相談に随時応じている。ただし、下記については相談日が決まっている。

(1) 保健総室(三戸地方保健所)

ア 検査や診断書を必要としない健康相談は随時受付する。

イ 各種相談日程表

種別	月												受付時間	担当医等	備考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
精神保健 福祉相談	11		13		8		10		12		13		13:00 ～ 14:00	吉田医師	第2 水曜日
療育相談	20		22 ※		17		19		21		15		9:30 ～ 10:00	大城医師	第3 金曜日 ※は 指定日
女性の 健康相談	23	28	25	23	27	10 ※	22	26	17 ※	28	25	25	13:00 ～ 14:00	保健師等	第4 月曜日 ※は 指定日
エイズ相談	23	28	25	30 ※	27	10※	22	26	17 ※	21※	25	25	17:30 ～ 19:30	保健所長	第4 月曜日 ※は 指定日
結核 接触者健診	11 ※ 18	16 ※ 30 ※	6 27 ※	4 18	1 15	5 19	3 17	14 ※ 21	5 19	9 ※ 23 ※	6 20	6 13 ※	9:00 ～ 11:00	保健所長	第1・3 水曜日 ※は 指定日
結核 QFT検査	11 ※ 18	16 ※ 30 ※	6 27 ※	4 18	1 15	5 19	3 17	14 ※ 21	5 19	9 ※ 23 ※	6 20	6 13 ※	9:00 ～ 11:00	保健所長	第1・3 水曜日 ※は 指定日
肝炎検査	11※	16 ※	6	4	1	5	3	14 ※	5	9 ※	6	6	11:00 ～ 12:00	保健所長	第1 水曜日 ※は 指定日

第2 各総室の事業概要

保 健 総 室

(三 戸 地 方 保 健 所)

(18～70 ページ)

I 健康危機管理関係 (19 ページ)		
II 指導予防課関係業務 (20～37 ページ)	III 生活衛生課関係業務 (38～40 ページ)	IV 健康増進課関係業務 (41～70 ページ)
1 庶務及び企画関係	1 食品衛生関係	1 健康づくり関係
2 医療及び薬事関係	2 化製場等関係	2 精神保健福祉関係
3 感染症予防関係	3 生活衛生関係	3 母子保健関係
4 結核予防関係	4 水道及び飲料水関係	4 栄養関係
5 会議関係	5 建築物衛生関係	5 歯科保健関係
6 研修関係	6 その他の施設関係	6 難病関係
7 統計報告・調査	7 温泉関係	7 八戸地域保健・医療・ 福祉包括ケアシステム 関係
		8 会議・研修関係

I 健康危機管理関係

食中毒、毒物・劇物、飲料水、医薬品、感染症その他何らかの原因により、県民の健康、生命の安全を脅かすおそれのある事態が発生し、又は、発生するおそれがある場合、当地域県民局では、関係法令並びに「青森県危機管理指針」、「青森県健康危機管理対策実施要綱」及び「三八地域県民局地域健康福祉部保健総室健康危機管理手引書」等に従って対応することとしており、日頃からその体制整備に努めている。

(1) 健康危機管理手引書の改訂

組織の改正や人事異動等により、関係機関・団体連絡先や担当者の変更があったため、三八地域県民局地域健康危機管理協議会委員名簿や保健総室所内連絡体制等について整備を行い、健康危機管理手引書の改訂を行った。

(2) 保健総室における平常時の健康危機管理体制

薬事監視、医療監視、食品監視等により、関係施設及び関連業者に対し法令の遵守、衛生管理徹底等の指導に努めるとともに、各種機会をとらえて消費者及び関連業者等に感染症、食中毒等の予防衛生講習会を行った。

また、街頭キャンペーン等により、消費者等に食中毒防止等の啓発を図った。

なお、学校及び社会福祉施設等から食中毒及び感染症の有症症状を呈する者に係る通報等があった場合は、指導予防課、生活衛生課で協力し同時に調査・原因究明にあたるとともに、感染症予防、食中毒予防並びに二次感染の防止の立場から施設や関係者の衛生指導を行った。

(3) 新型インフルエンザ等対策

「青森県新型インフルエンザ医療確保計画（平成20年3月策定）」に基づき、三八地域における新型インフルエンザ対策の充実を図るため、地域の中核病院、医師会、管内市町村、消防、警察等の関係機関で構成する「三八地域新型インフルエンザ対策協議会」を設置（平成20年5月）。

県では新型インフルエンザ等対策を整備するため、「新型インフルエンザ等対策特別措置法」の規定に基づき、平成25年11月に「新型インフルエンザ等対策青森県行動計画」を作成した。これにより県としての新型インフルエンザ等の基本的な方針が示された。

行動計画に規定する項目の中で、医療分野に関連する対策の具体的な内容、役割分担、基本的な実施手順等を示すことを目的として、平成26年10月に新型インフルエンザ等対策マニュアル「医療提供版」が作成された。

当地域では平成29年8月30日に「三八地域新型インフルエンザ対策協議会」を開催し、三八地域新型インフルエンザ医療提供体制シートについて確認した。

(4) 高病原性鳥インフルエンザ等対策

「青森県高病原性鳥インフルエンザ対策マニュアル（平成17年1月13日策定）」に基づき、その体制整備に努めている。

平成27年7月24日に三八地域高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザ対策マニュアルに係る担当者会議が開催され、平成27年8月に「三八地域高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザ対策マニュアル」が一部改正された。

また、県では平成29年10月に「青森県高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザ対策マニュアル【健康調査編】（第2版）」を作成した。

(5) 災害時における保健医療体制整備

「青森県地域防災計画」に基づき、「青森県災害対策本部運営マニュアル【健康福祉部編】」を改定し、その体制整備に努めている。

当地域では、平成29年8月30日に「八戸地域災害医療対策協議会」を開催し、当協議会の体制の変更（警察署の追加）について承認され、青森県の災害医療体制について確認した。

II 指導予防課関係業務

1 庶務及び企画関係

(1) 地域健康福祉部総室長会議・部運営会議

複数部門の業務が統合された地域健康福祉部における業務の円滑な運営を図るため、各総室の幹部職員による連絡協議の場として必要に応じ会議を開催することとしている。

ア 総室長会議

部長、各総室長、各総室次長を構成メンバーとして、必要に応じ開催することとしている。

イ 部運営会議

部長、各総室長、各総室次長、各課長等を構成メンバーとして、必要に応じ開催することとしている。

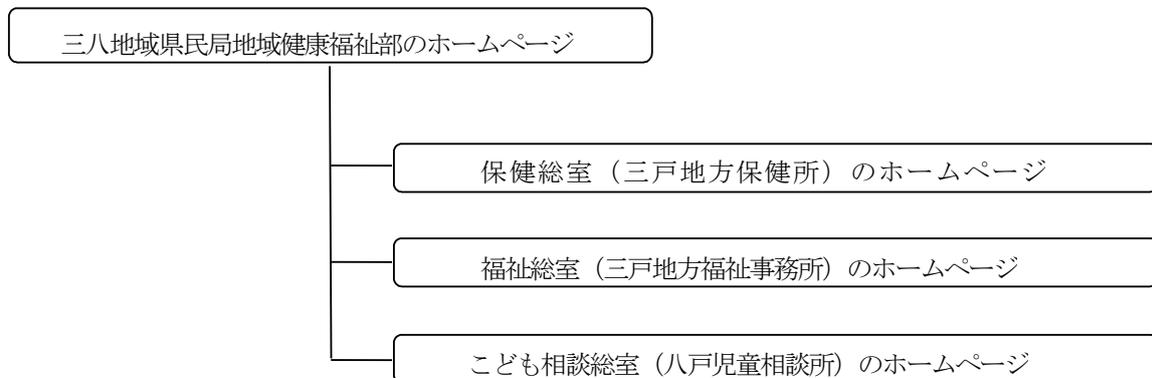
(2) 広報活動

三八地域県民局地域健康福祉部のホームページ

ア 内容：業務紹介、各種相談窓口・日程、関係機関リンク、所在図等

イ 部ホームページアドレス：<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenmin/sa-kenfuku/top.html>

ウ 構成



(3) 歳入・歳出関係

ア 一般会計

(ア) 歳入(証紙収入以外)

(単位:円)

款	目	節	細	節	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
分担金及び負担金					10,747,495	5,021,840	0	5,725,655
民生負担金					10,747,495	5,021,840	0	5,725,655
児童福祉費					5,686,850	4,819,140	0	867,710
情緒障害児短期治療施設等措置費					900,140	733,920	0	166,220
乳児院・助産施設措置費					30,220	30,000	0	220
子ども自立センターみらい費					384,600	384,600	0	0
里親・母子生活支援施設措置費					3,451,190	2,984,420	0	466,770
知的障害児等措置費					920,700	686,200	0	234,500
過年度収入					5,060,645	202,700	0	4,857,945
知事部局					5,060,645	202,700	0	4,857,945
環境保健負担金					0	0	0	0
健康推進費					0	0	0	0
精神医療費					0	0	0	0
過年度収入					0	0	0	0
知事部局					0	0	0	0
使用料及び手数料					30,411	30,411	0	0
環境保健使用料					30,411	30,411	0	0
土地建物等					30,411	30,411	0	0
保健所					30,411	30,411	0	0
財産収入					43,200	43,200	0	0
物品売払収入					43,200	43,200	0	0
物品					43,200	43,200	0	0
知事部局					43,200	43,200	0	0
諸収入					58,748,537	21,759,323	304,668	36,684,546
延滞金					166,840	79,896	0	86,944
延滞金					117,740	71,400	0	46,340
健康福祉政策課					78,520	71,370	0	7,150
こどもみらい課					39,220	30	0	39,190
過年度収入					49,100	8,496	0	40,604
知事部局					49,100	8,496	0	40,604
雑入					58,581,697	21,679,427	304,668	36,597,602
総務費					448	448	0	0
情報公開					194	194	0	0
個人情報保護					254	254	0	0
民生費					25,833,029	18,223,275	0	7,609,754
生活保護費					25,833,029	18,223,275	0	7,609,754
過年度収入					32,660,682	3,368,446	304,668	28,987,568
知事部局					32,660,682	3,368,446	304,668	28,987,568
雑入					87,538	87,258	0	280
知事部局					87,538	87,258	0	280
計					79,688,443	36,973,574	304,668	42,410,201

(イ) 歳入 (証紙収入)

(単位:円)

款	目	節	細	節	件数	金額
	使用料及び手数料				1,028	10,118,800
		総務手数料			23	17,250
			証明		23	17,250
				総務学事課	23	17,250
		環境保健手数料			1,005	10,101,550
			健康推進費		0	0
				受胎調節認定	0	0
			医薬費		565	3,896,400
				医療施設等許可	17	729,000
				麻薬免許	373	1,493,200
				医薬品医療機器等	175	1,674,200
			自然保護費		0	0
				温泉	0	0
			生活衛生費		440	6,205,150
				食品関係営業許可	407	5,266,150
				旅館営業許可	2	44,000
				理容所等開設検査	8	128,000
				クリーニング所開設検査	2	32,000
				建築物衛生管理業者登録	21	735,000
				化製場設置許可	0	0
			計		1,028	10,118,800

(ウ) 歳出

(単位：円)

款	目	令 達 額	支 出 額	残 額
民生費		773,782,054	752,156,620	21,625,434
	社会福祉総務費	89,200	83,398	5,802
	福祉事務所費	2,744,254	2,554,277	189,977
	老人福祉費	1,118,000	659,845	458,155
	婦人福祉費	84,000	60,955	23,045
	障害者福祉費	69,000	65,000	4,000
	児童福祉総務費	59,000	24,850	34,150
	児童措置費	40,000,000	37,683,958	2,316,042
	児童相談所費	7,456,600	6,848,031	608,569
	ひとり親家庭等福祉費	75,000	70,515	4,485
	障害児福祉費	11,000	6,000	5,000
	生活保護総務費	4,905,000	4,679,584	225,416
	扶助費	717,171,000	699,420,207	17,750,793
環境保健費		16,154,440	14,032,337	2,122,103
	結核対策費	2,031,288	1,751,487	279,801
	予防費	2,329,680	1,835,974	493,706
	母子保健対策費	566,060	449,795	116,265
	精神保健福祉費	1,046,940	808,277	238,663
	生活習慣病対策費	404,420	382,102	22,318
	食品衛生費	858,200	793,780	64,420
	生活衛生総務費	1,106,850	986,197	120,653
	生活衛生指導費	130,000	77,112	52,888
	保健所費	5,664,380	5,365,761	298,619
	医務費	745,520	642,980	102,540
	薬務費	1,016,000	704,808	311,192
	企画調整費	230,102	223,102	7,000
	自然保護総務費	25,000	10,962	14,038
	計	789,936,494	766,188,957	23,747,537

イ 母子父子寡婦特別会計

(ア) 歳入

(単位：円)

款	目	節	細 節	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
諸収入				31,152,174	19,609,594	0	11,542,580
	母子福祉資金貸付金収入			28,360,232	18,301,452	0	10,058,780
		現年度収入		17,480,214	16,528,829	0	951,385
			元金	17,480,214	16,528,829	0	951,385
			利子	0	0	0	0
		過年度収入		10,880,018	1,772,623	0	9,107,395
			元金	10,880,018	1,772,623	0	9,107,395
			利子	0	0	0	0
	寡婦福祉資金貸付金収入			1,424,742	986,142	0	438,600
		現年度収入		934,542	934,542	0	0
			元金	934,542	934,542	0	0
			利子	0	0	0	0
		過年度収入		490,200	51,600	0	438,600
			元金	490,200	51,600	0	438,600
			利子	0	0	0	0
	違約金及び延納利息			3,200	0	0	3,200
		過年度収入		3,200	0	0	3,200
			貸付金償還金違約金	0	0	0	0
	雑入・母子寡婦			1,364,000	322,000	0	1,042,000
		現年度収入		0	0	0	0
		過年度収入		1,364,000	322,000	0	1,042,000
	計			31,152,174	19,609,594	0	11,542,580

(イ) 歳出

(単位：円)

款	目	令 達 額	支 出 額	残 額
母子父子寡婦福祉資金		11,968,000	5,071,748	6,896,252
	指導調査費	923,000	902,223	20,777
	母子福祉資金貸付費	8,045,000	4,037,525	4,007,475
	寡婦福祉資金貸付費	500,000	0	500,000
	父子福祉資金貸付費	2,500,000	132,000	2,368,000
	計	11,968,000	5,071,748	6,896,252

2 医療及び薬事関係

(1) 医療関係

病院、診療所等の許可及び届出に関する事務及び監視指導を行った。当管内には病院が27施設あるが、医療従事者の確保状況、職員の健康診断の実施状況、医療安全管理体制の整備を重点とした立入検査を実施した。なお、八戸市内の病院に対する立入検査権限は、平成29年1月1日から八戸市に移譲されている（病院の許可及び届出並びに診療所の病床に関する許可及び届出に関する事務は引き続き当所が所管）。また、診療所に対する立入検査も実施した。

ア 医療監視の状況

(28年度：旧八戸保健所分はH28.4.1～12.31、三戸地方保健所分はH29.1.1～3.31)

年度	29		28		27		26	
	対象施設数	実施数 実施率	対象施設数	実施数 実施率	対象施設数	実施数 実施率	対象施設数	実施数 実施率
病院	6	6	27 旧八戸保健所	13 48.1	27	27	27	27
		100.0	6 三戸地方保健所	4 66.7		100.0		100.0
一般診療所	40	14	206 旧八戸保健所	18 8.7	207	21	203	25
		35.0	40 三戸地方保健所			10.1		12.3
歯科診療所	26	7	130 旧八戸保健所	5 3.8	131	13	133	26
		26.9	28 三戸地方保健所	2 7.1		9.9		19.5
助産所	0		2 旧八戸保健所		2		2	
			0 三戸地方保健所					
施術所	61	11	272 旧八戸保健所	22 8.1	289	31	290	22
		18.0	67 三戸地方保健所	3 4.5		10.7		7.6

イ 医療施設等数

(平成30年4月1日現在)

区分	総数	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
病院	27	21	2	1	1		2		
病床数	4,672	4,099	138	142	167		126		
	一般	2,656	2,222	78	103	167	86		
	療養	623	484	60	39		40		
	精神	1,387	1,387						
	結核 感染	0 6	0 6						
診療所無床	40	中核市移行	12	3	10	4	7	3	1
診療所有床	29	28			1				
病床数	416	398			18				
歯科診療所	26	中核市移行	6	3	7	2	5	3	
助産所	0	中核市移行							
施術所	61	中核市移行	10	14	12	2	18	4	1
	あん摩、はり、きゅう	36	中核市移行	5	10	5	1	12	2
柔道整復	25	中核市移行	5	4	7	1	6	2	
歯科技工所	6	中核市移行	2		2	1		1	
衛生検査所	0	中核市移行							

(2) 薬事関係

ア 薬局の開設許可手続きの指導、医薬品販売業の許可及び毒物劇物販売業の登録に関する事務、麻薬取扱者の免許申請手続きの指導等を行った。

イ 薬事関係施設に対し、医薬品や毒物劇物、麻薬等の適正な管理・販売・使用等について監視指導を行った。

平成 29 年度は、有資格者の実地管理、毒薬等の適正な保管管理、麻薬及び向精神薬の適正な取扱い等を重点として監視指導を行った。

(ア) 薬事監視等の状況 (旧八戸保健所分は H28.4.1~12.31、三戸地方保健所分は H29.1.1~3.31)

年度		29		28		27		26	
区分		対象 施設数	実施数 実施率	対象 施設数	実施数 実施率	対象 施設数	実施数 実施率	対象 施設数	実施数 実施率
医薬品製造業		5	0	5		5		5	1 20.0
薬局製剤 製造販売業 ・製造業	旧八戸保健所			17	1 5.9	17	1 5.9	19	4 21.1
	三戸地方保健所	3	0	3					
薬局	旧八戸保健所			147	73 49.7	146	54 37.0	139	45 32.4
	三戸地方保健所	25	18 72.0	26	4 15.4				
店舗販売業	旧八戸保健所			88	18 20.5	83	30 36.1	84	14 16.7
	三戸地方保健所	25	10 40.0	24	1 4.2				
卸売販売業		42	24 57.1	41	26 63.4	42	12 28.6	42	15 35.7
既存配置販売業		10	1 10.0	10	1 10.0	13		14	
新配置販売業		1	0	1					
旧薬種商 販売業	旧八戸保健所			2		2	1 50.0	2	
	三戸地方保健所	1	0	1					
特例 販売業	旧八戸保健所			2		2	1 50.0	2	
	三戸地方保健所	0		0					
医療機器 製造販売業		1	0	1		1		1	
医療機器製造業		3		3		3		3	1 33.3
医療機器修理業		24	6 25.0	25	11 44.0	26	5 19.2	25	10 40.0
高度管理 医療機器等 販売・貸与業	旧八戸保健所			185	63 34.1	196	59 30.1	185	48 25.9
	三戸地方保健所	23	14 60.9	22	3 13.6				
再生医療等製品販売業		3		3					
管理 医療機器 販売・貸与業	旧八戸保健所			771	25 3.2	751	77 10.3	651	85 13.1
	三戸地方保健所	172	15 8.7	170					
毒物劇物製造業		4	1 25.0	4	2 50.0	4		4	1 25.0
毒物劇物 販売業	旧八戸保健所			224	90 40.2	224	61 27.2	224	55 24.6
	三戸地方保健所	60	29 48.3	66	3 4.5				
麻薬取扱施設		270	122 45.2	270	121 44.8	271	91 33.6	261	101 38.7

(イ) 薬事関係業態数

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

店舗販売業	25	中核市移行	6	4	3	2	7	3	
卸売販売業	42		41	1					
既存配置販売業	7		6				1		
新配置販売業	2		2						
旧薬種商販売業	1	中核市移行						1	
特例販売業	0	中核市移行							
医療機器製造販売業	1		1						
医療機器製造業	3		2		1				
医療機器修理業	24		24						
高度管理医療機器等	23	中核市移行	5	5	5	2	6		
販売・貸与	5	中核市移行	1	2	1	1			
販売	18	中核市移行	4	3	4	1	6		
貸与	0	中核市移行							
再生医療等製品販売業	3		3						
管理医療機器 (みなし販売業等除く)	172	中核市移行	51	27	39	6	31	17	1
販売・貸与	10	中核市移行	6	2	1	0	1	0	
販売	162	中核市移行	45	25	38	6	30	17	1
貸与	0	中核市移行							
毒物劇物製造業	4		4						
毒物劇物販売業	60	中核市移行	13	12	13	4	11	3	4
一般	11	中核市移行	1	6	2			1	1
農業用品目	49	中核市移行	12	6	11	4	11	2	3
特定品目	0	中核市移行							
麻薬取扱施設	270		222	15	5	8	4	11	5
麻薬卸売業	7		7						
麻薬小売業	142		118	8	3	5	2	5	1
麻薬診療施設	121		97	7	2	3	2	6	4

(3) 不正大麻及び不正けしの除去

大麻及びけしに係る事犯の発生防止のため、関係機関の協力を得ながら、不正大麻及び不正けしの発見に努め、発見した大麻及びけしの除去を行った。

不正大麻については、調査除去延べ172箇所 で95,710本を除去した。不正けしについては、調査除去延べ10箇所 で432本を除去した。

不正大麻及び不正けしの除去

ア 不正大麻除去本数

区分		年度	H25	H26	H27	H28	H29
管内	調査除去延箇所数		167	156	173	159	172
	本数		133,270	50,900	312,878	77,749	95,710
県	調査除去延箇所数		202	180	192	178	200
	本数		288,329	77,357	373,622	117,122	106,523

イ 不正けし除去本数

区分		年度	H25	H26	H27	H28	H29
管内	調査除去延箇所数		59	10	30	32	10
	本数		9,833	700	793	834	432
県	調査除去延箇所数		354	241	339	339	225
	本数		24,615	8,460	18,930	8,319	5,319

(4) 研修会及び衛生教育

青森県薬物乱用防止指導員八戸地区協議会1回、薬物乱用防止指導員研修会1回を実施した。

(5) 献血状況

市町村等関係機関と連携し、住民への献血思想の普及啓発等、献血推進事業を行った。

平成29年度の各市町村における献血状況は、一般献血では200mlで1,732人、400mlで31,806人の協力により献血がなされた。

3 感染症予防関係

(1) エイズ予防関係

エイズ及び性感染症の予防及び蔓延の防止を図るため、正しい知識の普及や来所相談・検査及び電話相談を実施している。

平成 29 年 1 月より HIV 即日検査を実施している。HIV 即日検査のほか、希望者には同時に性器クラミジア抗体検査及び梅毒血清検査を実施している。

エイズ予防関係

(件)

年 度	採 血 件 数			相 談 件 数			相 談 内 訳					
	計	男	女	計	男	女	電 話			来 所		
							計	男	女	計	男	女
25	104	53	51	46	26	20	39	20	19	7	6	1
26	109	60	49	9	6	3	9	6	3	0	0	0
27	57	33	24	1	1	0	1	1	0	0	0	0
28	61	39	22	6	3	3	5	3	2	1	0	1
29	36	24	12	16	13	3	14	12	2	2	1	1

(2) ウイルス性肝炎相談・検査

平成 19 年度から事業開始され、B 型肝炎・C 型肝炎について、不安を持つ人に対する相談や検査(平成 23 年度から無料)を実施している。

ウイルス性肝炎相談・検査関係

(件)

年 度	採 血 件 数			相 談 件 数			相 談 内 訳					
	計	男	女	計	男	女	電 話			来 所		
							計	男	女	計	男	女
25	19	10	9	16	9	7	7	3	4	9	6	3
26	23	12	11	40	12	28	40	12	28	0	0	0
27	4	0	4	4	0	4	1	0	1	0	0	0
28	20	12	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	6	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 肝炎治療特別推進事業

平成 20 年度から B 型及び C 型ウイルス性肝炎の治療を進めるため、ウイルスの除去を目的に行うインターフェロン治療に要する医療費の一部助成制度が開始された。平成 22 年度からは核酸アナログ製剤治療、平成 26 年度からはインターフェロンフリー治療が助成対象に追加され、保健所が申請受理窓口を行っている。

肝炎治療受給者証交付状況

(件)

年 度	インターフェロン治療			インターフェロンフリー治療		核酸アナログ製剤治療		
	慢性肝炎 (B 型)	慢性肝炎 (C 型)	代償性肝硬変 (C 型)	慢性肝炎 (C 型)	代償性肝硬変 (C 型)	慢性肝炎 (B 型)	代謝性肝硬変 (B 型)	非代償性肝硬変 (B 型)
25	2	28	1					
26	0	30	3	30	17			
27	0	0	0	121	21			
28	0	0	0	78	13	25	3	1
29	0	0	0	42	12	23	4	0

年 度	核 酸 ア ナ ロ グ 製 剤 治 療 (更 新)		
	慢性肝炎 (B 型)	代償性肝硬変 (B 型)	非代償性肝硬変 (B 型)
25	109	25	2
26	148	29	2
27	171	24	21
28	157	26	0
29	177	28	4

(4) 感染症発生状況

感染症発生状況（全数報告疾患）（各年1月1日～12月31日）

ア 1類感染症 これまで発生なし。

イ 2類感染症 (件)

年次	急性灰白髄炎	結核	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	中東呼吸器症候群	鳥インフルエンザ
25		81				
26		131				
27		86				
28		81				
29		15				

ウ 3類感染症 (件)

年次	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症			腸チフス	パラチフス
			O・26	O・157	その他		
25			7	9	2(O91・O103)		
26				3			
27				5			
28		1		81	2(O111)		
29				6			

エ 4類感染症 *₁ (件)

年次	A型肝炎	オウム病	つつが虫病	日本紅斑熱	レジオネラ症	E型肝炎
25			5		3	1
26	2		4		1	1
27						
28	3		3		1	
29			4		1	1

オ 5類感染症 *₁ (件)

年次	アメーバ赤痢	クワイフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	梅毒	破傷風
25	2		1		1	
26	4				2	1
27	3	3			1	2
28	1	1	1		2	12
29						

年次	麻しん	急性脳炎	ウイルス性肝炎	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	ジアルジア症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症
25	1	1				
26		3			1	2
27		1				6
28						4
29						

年次	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	播種性クリプトコックス		
27	1	7	1	1		
28		2				
29						

*報告があった疾患のみ記載

(5) 感染症発生動向調査状況

ア 週報告：管内医療機関定点（インフルエンザ2（小児科2）、小児科2）

(件)

疾 患 名	報 告 件 数	疾 患 名	報 告 件 数
インフルエンザ	347	ヘルパンギーナ	2
RS ウイルス	8	流行性耳下腺炎	1
咽頭結膜熱	8		
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25		
感染性胃腸炎	9		
水痘	41		
手足口病	59		
伝染性紅斑			
突発性発疹	3		
百日咳			

(第1週～第52週/平成29年12月末)

(6) 感染症予防普及啓発活動

年 次	実施年月日	内 容	対 象 者	参加者数
28	H28.7.11	保育園における感染症対策	保育士	11
	H28.11.7	施設における感染症対策	施設職員	80
29	実 施 な し			

4 結核予防関係

当管内の結核の現状は、新規登録患者及び罹患率はやや減少してきている。最近の傾向としては、高齢者の発病、病院、施設等の事例、そして発見の遅れが目立ってきている。

このことから、医療機関を含む関係団体に結核の正しい理解と予防の強化を求めている。

(1) 結核患者登録状況

平成 29 年の管内の状況は、全登録患者は 17 人、新登録患者は 9 人（潜在性結核感染症除く。）でした。新登録患者のうち 60 歳以上が 7 人（77.8%）と高齢層に集中した。

ア 年末全登録者数

（平成 29 年 12 月 31 日現在）

年齢階級	（平成 29 年 12 月 31 日現在）										
	0～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	総数
市町村											
おいらせ町								2		1	3
三戸町					2		1				3
五戸町						1		1		2	4
田子町										2	2
南部町										3	3
階上町										2	2
新郷村											
平成 29 年計					2	1	1	3		10	17
平成 28 年計					4	6	6	13	7	45	81
平成 27 年計				1	4	6	7	8	11	52	89

イ 年末全登録者の活動性分類

（平成 29 年 12 月 31 日現在）

	総数	性別		活動性結核						不活動性結核	活動性不明	潜在性結核(別掲)	非結核性抗酸菌陽性(別掲)
				肺結核活動性			肺外結核活動性						
		男	女	登録時喀痰塗抹陽性			登録時 他の結核菌陽性	登録時 菌陰性 ・ その他	肺外結核活動性				
				総数	初回治療	再治療							
おいらせ町	3	2	1							3		5	
三戸町	3	2	1	1	1					1	1		
五戸町	4	4						1		3		6	
田子町	2	1	1	1	1					1		1	
南部町	3	2	1							2	1	1	
階上町	2	1	1					1		1		9	
新郷村												1	
平成 29 年計	17	12	5	2	2			2		11	2	23	
平成 28 年計	81	43	38	7	7		9	2	8	53	2	151	
平成 27 年計	89	46	43	12	5	1	5	2	7	69		177	

ウ 新登録者数

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

市町村	年齢階級										総数	
	0～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～		
おいらせ町					(1)						1	1 (1)
三戸町							1				2	3
五戸町						1 (1)				(1)	1 (1)	2 (3)
田子町											1	1
南部町											1	1
階上町									(2)		1	1 (2)
新郷村												
平成29年計					(2)	1 (1)	1		(2)	(1)	7 (1)	9 (6)
平成28年計					2 (5)	1 (5)	2 (8)	5 (9)	4 (6)	29 (5)	43 (38)	
平成27年計				(1)	1 (3)	3 (6)	2 (8)	5 (7)	4 (10)	25 (13)	40 (48)	

※ 潜在性結核感染症は()内に別掲

エ 新登録者の活動性分類

(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

	総数	性別		活動性結核						潜在性結核 (別掲)	非結核性抗酸菌陽性 (別掲)
				肺結核			活動性				
		男	女	登録時 総数	喀痰塗抹陽性 初回治療	再治療	その他の結核菌陽性	菌陰性・その他	肺外結核活動性		
おいらせ町	1		1	1	1					1	
三戸町	3	2	1	2	2			1			
五戸町	2	2		1	1				1	3	
田子町	1		1	1	1						
南部町	1	1							1		
階上町	1		1						1	2	
新郷村											
平成29年計	9	5	4	5	5			1	3	6	
平成28年計	43	25	18	20	19	1	9	2	12	38	
平成27年計	40	21	19	11	8	3	12	3	14	48	

(2) 接触者健診等

二次感染防止対策として、接触者健診（委託検診を含む）及び管理健診、新登録患者並びに在宅療養者への来所及び訪問等による支援を実施した。

喀痰塗抹陽性患者及び家族への対応状況（登録 14 日以内）は 100%である。

接触者健診受診勧奨、受療の勧奨、服薬等指導、家族への感染防止指導を実施した。

ア 接触者健診（委託検診を含む）及び管理検診実施状況 (件)

区分	年次	接 触 者		管 理 検 診
		家 族	そ の 他	
ツ 反	27			
	28			
	29			
Q F T	27	117	412	
	28	67	290	
	29	42	141	
X 線 (直 接)	27	61	207	190
	28	35	98	102
	29	9	29	72
被 発 見 (潜在性を含む)	27	15	30	
	28	6	17	
	29	4	1	

イ 訪問指導等実施状況 (件)

地域 DOTS			
方法	自宅等訪問	来所	連絡
実	8	8	7
延	29	21	17

病院訪問（新規登録患者面接等）			
用務	新規調査	新規以外 (院内面接)	退 院 DOTS
実	7	4	2
延	7	5	2

(3) 結核対策特別促進事業実施状況

ア 特別対策事業

(ア) 地域型 DOTS 推進事業

a 退院 DOTS カンファレンス

患者が退院後も服薬を継続し治療完遂するために、退院時、医師・薬剤師・看護師等の関係者とカンファレンス（盛岡病院 2 事例）を実施した。

b 訪問 DOTS 等

喀痰塗抹陽性患者や服薬中断リスクの高い患者に対し、服薬中断を防ぎ治療終了に導くために、家庭訪問等継続した服薬支援を行った。

イ 一般対策事業

(ア) 結核予防技術者地区別講習会、結核予防業務検討会に参加した。

(イ) 一般住民向けの普及啓発事業

老人福祉施設関係者等へ結核の予防や接触者健診の必要性について医師、保健師が講話をした。

(計 2 回 80 名に対して実施)

5 会議関係

(1) 八戸地域保健医療推進協議会・部会開催状況

地域保健医療推進協議会は、保健医療提供体制の充実を図るため、医療法に基づき二次保健医療圏ごとに設置している。圏域の医療・健康課題・今後の取り組み等について協議することにより、保健医療計画の効果的な推進を図っている。平成29年度は、医療対策部会、保健対策部会と合同で2回開催した。

八戸地域保健医療推進協議会・部会開催状況

日 時	H29.9.27 13:30~15:00
場 所	きざん八戸1階 グラーツァリア
参加人員	41人
内 容	(1) 青森県保健医療計画の見直しについて (2) 八戸圏域における重点的な取り組み事項について (3) 健康あおもり21八戸圏域版(第2次)について
日 時	H30.2.14 13:30~15:00
場 所	きざん八戸1階 グラーツァリア
参加人員	39人
内 容	(1) 青森県保健医療計画案について (2) 八戸圏域における重点的な取り組み事項について (3) その他

(2) 八戸地域災害医療対策協議会

災害時において関係機関が連携して地域医療を確保するため、平成26年度より協議会を設置している。

八戸地域災害医療対策協議会開催状況

日 時	H29.8.30 14:45~16:00
場 所	きざん八戸1階 グラーツァリア
参加人員	29人
内 容	(1) 青森県の災害医療体制について (2) 八戸地域災害医療対策協議会の体制について

(3) 三八地域新型インフルエンザ対策協議会

地域新型インフルエンザ対策協議会は、新型インフルエンザ対策の充実を図るため、二次保健医療圏ごとに設置している。圏域の医療提供体制、医療確保シートの策定、その他新型インフルエンザ対策の充実に関することについて、検討・協議を行っている。

三八地域新型インフルエンザ対策協議会開催状況

日 時	H29.8.30 13:30~14:30
場 所	きざん八戸1階 グラーツァリア
参加人員	26人
内 容	(1) 新型インフルエンザに係る三八地域における医療提供体制について (2) 新型インフルエンザ対策について

6 研修関係

(1) 医師臨床研修に係る地域保健研修

地域における保健・医療・福祉の包括的提供体制を理解し、公衆衛生活動、地域保健・福祉活動における臨床医としての果たすべき役割及び連携について理解を深めることを目的に、地域保健研修を実施している。

平成 29 年度は、八戸市立市民病院の研修医 1 名が 5 月、6 月に、自衛隊三沢病院の研修医 2 名が 7 月、2 月に、獨協医科大学医学部学生 1 名が 9 月に、それぞれ 5 日間の地域保健研修を実施した。

(2) 地域保健関係者研修

多様化・高度化する保健ニーズを有する地域住民がより主体的に健康を高め、地域で安心して生活できるよう、その支援者である地域保健関係者が、健康な地域づくりを目指して専門的知識や技術を習得し、生活者重視の視点に立った保健福祉サービス提供ができるよう、地域保健関係者の資質の向上及び関係者間の連携を強化することを目的に開催した。

地域保健関係者研修実施状況

回数	日時	研修内容、テーマ・講師等	対象者	人数
1	H29.9.7	母子保健ネットワーク会議 ①講義及び演習「乳幼児の運動発達について」 県立はまなす医療療育センター園長 盛島 利文 ②意見交換「運動発達遅滞児に関わる地域連携」 県立はまなす医療療育センター 看護部長代理 川向 幸子 ③施設見学 ④意見交換「療育の実際と連携の在り方について」	八戸市及び保健所管内町 村初任期保健師、東地 方・弘前・五所川原・上 十三・むつ保健所管内初 任期等保健師、保健所職 員	20
2	H29.8.23 H29.8.31 H30.2.21 H30.2.27	大規模災害発生時の対応について 三戸地方保健所 保健医長 矢野 亮佑	保健所職員	57
3	H30.1.31	リーダー等保健師連絡会議 ①情報交換及び意見交換 ・人材育成について ・子育て世代包括支援センターについて ②情報提供 ・「大規模災害発生時の県健康福祉部の体制見直しについて」 青森県健康福祉部健康福祉政策課 主査 成家 昌治	八戸市、管内町村リー ダー保健師、保健所保 健師	21
4	H30.3.8	災害対策研修 ①演習「避難所運営ゲーム」(HUG) ②講義「大規模災害における保健医療衛生支援(入門)と 最近の動向」 ③情報交換・意見交換「平時における災害への備え」 三戸地方保健所 保健医長 矢野 亮佑	八戸市、管内町村保健 師、保健所保健師	16

7 統計報告・調査

(1) 月報

ア 人口動態調査

出生、死亡、婚姻、離婚、死産について審査・報告を実施した。(下記は青森県保健統計年報より)

(ア) 人口

管内の平成 28 年推計人口は、320,773 人で前年 (325,856 人) より 5,083 人減少している。

(イ) 出生

管内の平成 28 年の出生は、2,314 人、出生率 (人口千対) は 7.2 で、前年より 0.2 ポイント上がっているが、近年の出生率は徐々に低下傾向にある。

(ウ) 死亡

管内の平成 28 年の死亡は 3,990 人、死亡率 (人口千対) は、12.4 で、前より 0.6 ポイント上がっている。死因別にみると多い順に 1 位悪性新生物 1,086 人、2 位心疾患 551 人、3 位脳血管疾患 416 人、悪性新生物の部位別では多い順に 1 位気管、気管支及び肺、2 位胃、3 位膵となっている。

(エ) 乳児死亡

管内の平成 28 年の乳児死亡は 1 人、乳児死亡率(出生千対)は 0.4 である。

(オ) 死産

管内の平成 28 年の死産は 47 人で、死産率(出産千対)は 19.9 である。

(カ) 周産期死亡

管内の平成 28 年の周産期死亡は 3 人で、周産期死亡率 (出生千対) は 1.3 である。

(キ) 婚姻及び離婚

管内の平成 28 年の婚姻は 1,352 件で前年より 64 件減少している。また、離婚数は 579 件で、前年より 17 件減少している。

イ 病院報告 (患者票)

管内町村 6 つの病院における患者の利用状況について調査を実施した。

ウ 医療施設動態調査

医療法に基づき開設・廃止・変更等の届出の受理又は処分をした医療施設について調査を実施した。

(2) 年報・年度報

ア 衛生行政報告例

給食施設、食品衛生、乳肉衛生、薬局、不妊手術、人工妊娠中絶、特定疾患 (難病)

イ 地域保健・健康増進事業報告

8 市町村及び保健所

ウ 医療施設静態調査

管内町村 病院 6 施設、一般診療所 40 施設、歯科診療所 27 施設の計 73 施設

(3) 各調査報告

ア 国民生活基礎調査 おいらせ町の 1 地区が調査対象となった。

調査票提出数

世帯票	
世帯用	世帯員用
42	44

イ 2017 年社会保障・人口問題基本調査「生活と支え合いに関する調査」

おいらせ町の 1 地区が調査対象となり、22 世帯を調査した。

Ⅲ 生活衛生課関係業務

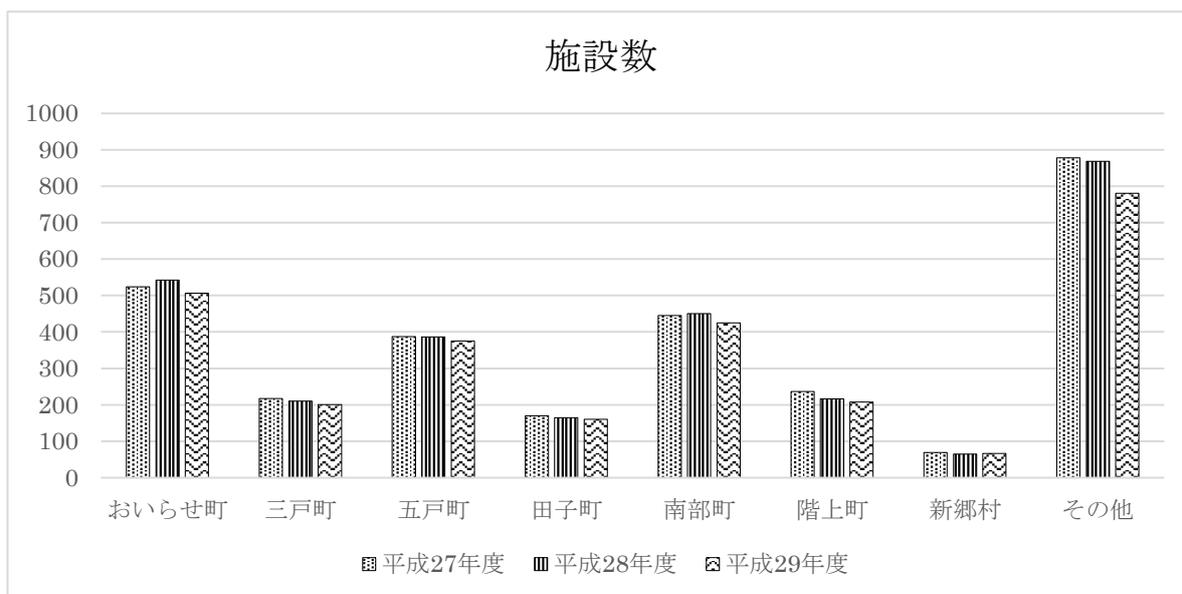
1 食品衛生関係

(1) 営業許可を要する業種・施設・許可・監視等の状況

食品衛生法による営業許可は、申請に基づき施設を調査し、基準に適合すると認められたものに対して、期限を付して行われている。

平成 30 年 3 月 31 日まででは 25 業種 2723 件の許可施設があり、これらの施設に対する監視件数は延べ 1221 件であった。

【図-1】 管内市町村別営業許可施設数



(2) 営業許可を要しない業種・施設・監視等の状況

給食施設等の許可を要しない施設が平成 30 年 3 月 31 日まで三戸地方保健所管内では 697 件あり、これらの施設に対する監視件数は延べ 1046 件であった。

(3) 食品の収去検査実施状況

不良食品の排除、適正な表示を徹底させるため、製造所及び販売所の監視指導を行ったほか、必要に応じて食品を収去し、理化学、細菌検査及び放射性物質検査を実施した。収去検体数は 73 検体であった。

(4) 不良食品等の発見及び措置状況

保健所による監視、消費者からの通報などによる不良食品の発見に努めた。発見された不良食品については、製造者に対し改善指導を行うとともに、必要な行政措置を講じるなど、再発の防止に努めた。不良食品発生件数は 4 件であった。

(5) 行政処分等の状況

平成 29 年度の食品衛生法違反事例はない。

(6) 食中毒発生状況

食中毒発生時には、迅速な調査を実施し、適切な措置を講じることにより、被害の拡大防止と再発防止に努めた。食中毒事件は 1 件発生した。

(7) 魚介類行商等の登録状況

魚介類及びアイスクリーム類の行商について、食品衛生上の危害の発生を防止するため青森県条例に基づき登録を行っている。

(8) 食品衛生関係講習会の実施状況

食品衛生責任者講習会の他に、各種製造業者及び給食施設従事者等を対象として、食中毒予防や適正表示の講習会を実施した。衛生講習会は延べ22回実施し、受講者数は1346人であった。

(9) 食品衛生推進員の委嘱

平成9年度から、食中毒発生防止及び地域における食品衛生の向上を目的として、食品衛生協会の食品衛生指導員の中から、社会的信望があり、かつ、食品衛生の向上に熱意と識見を有する者を食品衛生推進員に委嘱している。管内には9人の推進員がおり、営業者の自主管理の推進や、衛生に関する相談に応じ、助言を行っている。

2 化製場等関係

(1) 化製場の設置状況

獣畜（牛、馬、豚、めん羊、山羊）の肉、皮、骨、臓器等を原料として皮革・油脂・にかわ・肥料・飼料・その他の物を製造するために設けられた施設であり、1施設が許可を受けている。

(2) 化製場法第8条で規定される施設の設置状況

魚介類又は鳥類の肉、皮、骨、臓器等を原料として油脂・にかわ・肥料・飼料・その他の物の製造施設並びに獣畜、魚介類又は鳥類の肉、皮、骨、臓器等を化製場又はこれに類する施設に供給するための貯蔵施設であり、2施設が許可を受けている。

(3) 死亡獣畜取扱場の設置状況

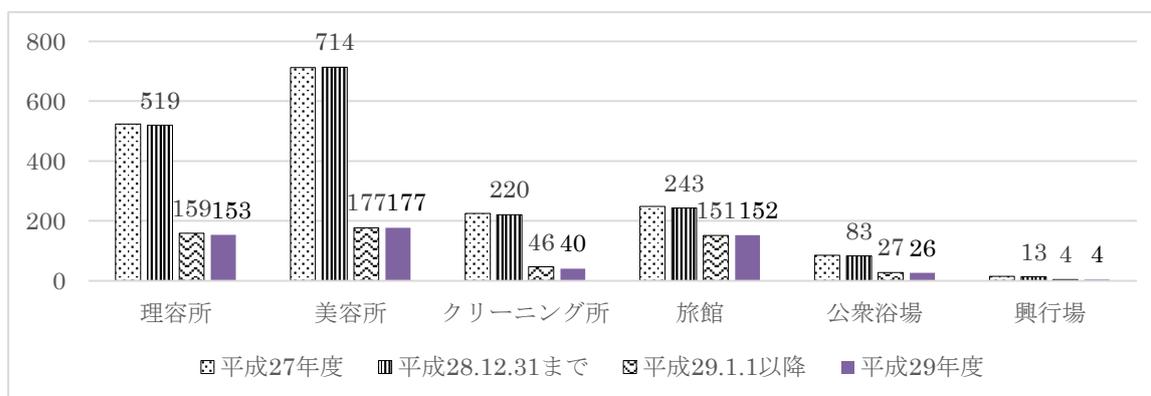
死亡獣畜の解体焼却埋却のために設けられた施設又は区域であり、1施設が町の認可を受けている。

3 生活衛生関係

(1) 生活衛生関係営業施設の状況

公共性の高い施設における衛生を確保するため、理容所・美容所・クリーニング所・旅館・公衆浴場及び興行場の生活衛生関係営業施設について、検査確認、許可に関する事務を行っている。検査確認等の件数は、理容所1件・美容所6件・クリーニング所2件・旅館2件であった。

【図-2】 生活衛生関係営業施設数



(2) 生活衛生関係営業施設監視・指導の状況

理容所113件、美容所121件、クリーニング所50件、旅館75件、公衆浴場14件、興行場2件の監視指導を行った。

4 水道及び飲料水関係

小規模水道 8 件、簡易専用水道 5 件、井戸水 1 件について、衛生監視指導等を行った。

5 建築物衛生関係

(1) 特定建築物施設の状況

技術管理者の立ち会いのもとに、1 件について立入調査を行った。

(2) 建築物衛生に係る登録営業所の状況

清掃業 6 件、飲料水貯水槽清掃業 8 件、ねずみ・昆虫等防除業 1 件、飲料水水質検査業 4 件及び空気環境測定業 1 件の登録事務を行った。

6 その他の施設関係

その他の生活衛生関係業務として、青森県入浴施設におけるレジオネラ症の発生の予防に関する条例に基づき、公衆浴場 14 件、旅館 24 件、医療機関 3 件、福祉施設 48 件の立入調査を行った。

7 温泉関係

(1) 源泉及び温泉利用施設の許可状況

温泉の掘削及び動力装置の設置については、生活衛生課が許可申請窓口となっている。平成 29 年度は、動力装置の許可申請 1 件及び可燃性天然ガス濃度の確認申請 1 件が許可された。管内の源泉数は 63 件である。

温泉利用施設は 24 施設（許可 72 件）あり、温泉利用許可申請について、変更 2 件の処理を行った。また、温泉成分等掲示届出を 5 件受理し、適正な温泉成分等掲示の指導を行った。

(2) 温泉（源泉）及び温泉利用施設の監視指導状況

源泉及び動力装置 21 件、温泉利用施設 51 件（許可数）の監視指導を行った。

IV 健康増進課関係業務

1 健康づくり関係

(1) 「健康あおもり 21 八戸圏域版（第 2 次）」の推進について

平成 25 年 12 月に策定した「健康あおもり 21 八戸圏域版（第 2 次）」に基づき、「早世の減少と健康寿命の延伸により全国と健康格差の縮小をめざす」を全体目標とし、「栄養・食生活」、「身体活動・運動」、「飲酒」、「喫煙」、「歯・口腔の健康」、「こころの健康」の 6 分野において取組を実施することで、県民健康づくり運動を推進した。

(2) 市町村における健康増進計画（第 2 次）の策定推進について

平成 25 年度 5 市町、平成 26 年度 2 町、平成 27 年度 1 村が健康増進計画（第 2 次）を策定した。保健所は計画策定及び推進にあたり、健康づくり推進協議会等への参加により支援を行なった。

(3) 市町村健康づくり推進協議会への支援

「健康づくり推進協議会」は管内 6 町村に設置されており、委員の委嘱等を受け協議会に参加し、専門的、広域的視点から助言し支援を行っている。

<町村健康づくり推進協議会への出席状況>

町村名	期日	会議名	委員委嘱	出席者
おいらせ町	H29.7.26	健康づくり推進協議会	保健総室長	宮川総室長、矢野保健医長、水木技師
	H29.12.19			宮川総室長、矢野保健医長、水木技師
	H30.2.19			宮川総室長、矢野保健医長、水木技師
三戸町	H29.6.23	健康づくり推進協議会	保健総室長	宮川総室長、矢野保健医長、佐々木技師
	H30.3.15			宮川総室長、矢野保健医長、佐々木技師
五戸町	H30.2.26	健康づくり推進協議会	保健総室長	宮川総室長、矢野保健医長、吉田主幹
田子町	H29.6.28	健康づくり推進協議会	保健総室長	宮川総室長、矢野保健医長、小向技師
	H30.3.14			矢野保健医長、小向技師
南部町	H29.7.13	健康福祉推進協議会	保健総室長	宮川総室長、工藤技師
	H29.12.14			宮川総室長、工藤技師
	H30.2.15			宮川総室長、工藤技師
	H30.3.14			宮川総室長、工藤技師
新郷村	H29.4.25	健康づくり推進協議会	保健総室長	加賀谷課長、北田主査
	H30.3.27			加賀谷課長

※階上町は未設置

(4) 地域・職域保健の連携推進事業

ア 協議会の開催

第1回

日	時	平成 29 年 9 月 27 日 (水) 13:30~15:00
場	所	きざん八戸「グラータィア」
内	容	1 出席者 協議会及び部会の委員 28 人出席 2 内容 (1) 青森県保健医療計画の見直しについて (2) 八戸圏域における重点的な取組み事項について (3) 健康あおもり 21 八戸圏域版 (第 2 次) について 3 その他 八戸地域保健医療推進協議会と併催

第2回

日	時	平成 30 年 2 月 14 日 (水) 13:30~15:00
場	所	きざん八戸「グラータィア」
内	容	1 出席者 協議会及び部会の委員 28 人出席 2 内容 (1) 青森県保健医療計画素案について (2) 八戸圏域における重点的な取組み事項について 3 その他 八戸地域保健医療推進協議会と併催

イ 研修会「三戸町受動喫煙防止対策研修会」

日 時：平成 29 年 9 月 26 日 (火) 17:10~18:20

場 所：三戸町保健センター

対 象：三戸町役場職員、三戸町議会議員 等

出席者：51 名

ウ 健康教育、イベント等

イベント名	期 日	対 象	参加者数	内 容
食品衛生責任者講習会	H29.6.23 H29.9.12 H29.12.7 H30.3.6	食品衛生責任者	85 名 90 名 67 名 92 名 計 334 名	・公衆衛生学 ・衛生法規 ・禁煙施設認証制度、青森のおいしい健康応援店等について
栄養改善業務連絡調整会議及び研修会	H29.8.17	管内町村及び八戸市栄養改善担当者	6 名	・健康あおもり 21 八戸圏域版 (第 2 次) の取組について
理容業に関する衛生講習会	H29.9.25	青森県理容生活衛生同業組合五戸支部組合員	20 名	・ゲートキーパーについて 等
三戸町食生活改善推進員養成講座	H30.1.29	三戸町民	25 名	・国民の健康状態と健康日本 21(第 2 次) ・食育・食事バランスガイドの活用 ・生活習慣病予防の食事
三戸町食生活改善推進員養成講座	H30.2.28	三戸町民	26 名	・おいしくバランスのとれた食事・献立の立て方 ・糖尿病予防の食事

(5) 喫煙対策推進事業

喫煙による健康被害に対する予防意識の普及啓発を図り、「健康あおもり 21（第2次）」（たばこ領域）の基本指針及び行動目標を実現することを目的とする。

ア 普及啓発

イベント名	内 容
禁煙週間、世界禁煙デー	ポスター掲示、パンフレット配布、八戸合同庁舎内放送
親と子のよい歯のコンクール	ポスター掲示、パンフレット配布

イ 空気クリーン施設認証制度

H29年度新規認証134件

(内訳：官公庁5件、文化施設9件、教育・保育施設4件、医療施設5件、福祉・介護施設30件、体育施設0件、事業所51件、飲食店5件、タクシー等の車両25件)

(6) 健診データ等分析結果について

	内 容
特定健診データの分析	がん・生活習慣病対策課が国保連から一括でデータ提供してもらった健診データ（国保対象）を、ピボットテーブルを用いて、保健所の各町村担当保健師がそれぞれ集計を実施した。集計・分析したデータは町村へ還元する。
レセプトデータの分析	町村において、国保総合システムで作成される各町村の国保レセプトデータの提供を国保連に依頼し取得する。取得したデータをレセプト分析ツールにより集計する。保健所で管内データを集計する。
健診データ分析結果活用検討会	管内特定健康診査データ集計結果資料を管内町村リーダー保健師等に送付した。平成30年度の町村巡回等において、データ分析結果の説明をする予定である。

(7) 保健協力員研修会

三八圏域の保健協力員（保健推進員）活動を活性化させ、健康づくり事業推進に役立てるとともに、他市町村保健協力員との交流を深め、相互啓発を図ることを目的に開催した。

期 日	平成29年9月19日
場 所	八食センター 厨ホール
内 容	1 意見交換 ①グループ討議「元気に活動を続けていくために」 ②グループ発表 2 講演 「認知症について～わたしたちにできること～」 講師：青南病院認知症疾患医療センター精神保健福祉士 生駒 有理氏 看護師 上野 ゆかり氏
参加人数	保健協力員85人、市町村担当者7人、事務局6人 計98人

2 精神保健福祉関係

精神保健福祉法及び障害者総合支援法、精神障害者に配慮した保健医療及び福祉の推進、地域保健活動の充実、障害者福祉の充実、障害者プランの着実な推進により、精神障害者の社会復帰の促進及び自立と社会経済活動への参加促進のための施策を実施し、精神保健福祉の向上を図った。

(1) 精神障害者申請・通報・届出状況

精神保健福祉法に基づく申請・通報・届出は17件あり、その内5件が要措置であった。平成29年度末の措置患者は2人(全員が管内医療機関に入院)となっている。

申請・通報・届出件数及び処理状況

(件)

区 分	申 請 通 報	調査により指定医の 診察の必要ないと 認められた者	指 定 医 の 診 察 を 受 け た 者		計
			法 第 2 9 条 該当症状の者	法第29条該当症 状でなかった者	
一 般 の 申 請					
警 察 官 の 通 報	9	1	5	3	8
検 察 官 の 通 報	1	1			
保 護 観 察 所 長 の 通 報					
矯 正 施 設 の 長 の 通 報	7	5	0	2	2
病 院 の 管 理 者 の 届 出					
計	17	7	5	5	10

(2) 精神保健福祉手帳交付状況

平成29年度の交付件数は1,810件であった。平成29年度末現在の手帳所持者数は、3,212人であった。

精神障害者保健福祉手帳交付件数

(件)

件数 市町村名	所 持 者 数				平 成 2 9 年 度 交 付 件 数				平成	平成	平成
	合 計	1 級	2 級	3 級	合 計	1 級	2 級	3 級	28年度	27年度	26年度
八 戸 市	2,416	902	1,270	244	1,355	491	729	135	1,240	1,044	1,135
おいらせ町	165	62	82	21	99	31	54	14	79	66	67
三 戸 町	99	35	51	13	52	12	33	7	56	48	49
五 戸 町	172	72	77	23	93	36	45	12	89	78	79
田 子 町	45	20	23	2	28	12	15	1	28	7	17
南 部 町	157	66	75	16	90	40	42	8	80	64	82
階 上 町	142	61	63	18	80	40	32	8	81	51	62
新 郷 村	16	9	6	1	13	8	4	1	5	9	5
合 計	3,212	1,227	1,647	338	1,810	670	954	186	1,658	1,367	1,496

【参考】

(件)

	28年度末 所持者数 (A)	平 成 2 9 年 度 交 付 件 数 (B)					再交付	有効期限 経過等 (C)	29年度末 所持者数 (A+B-C)
		合計	新規	更新	転入	程変			
1 級	1,178	670	45	618	2	5	18	621	1,227
2 級	1,418	954	194	739	14	7	24	725	1,647
3 級	268	186	71	112	3	0	5	116	338
合計	2,864	1,810	310	1,469	19	12	47	1,462	3,212

(3) 医療状況

ア 自立支援医療（精神通院医療）利用者数

平成 29 年度中の受給者証交付人数は 5,278 人、処理件数は 6,760 件であった。

受給者証処理件数内訳

(件)

新規	継続	転入	変更等	再登録	合計
580	4,627	35	1,298	220	6,760

イ 管内医療機関総入院患者数（精神病院月報）

平成 29 年度末で 1,195 人であった。

入院通院状況（精神病院月報より）

(人)

年 度	入 院				自立支援医療 (精神通院医療) 利用者数
	合 計	措 置	医 療 保 護	任 意	
平成 25 年度	1,207	3	586	618	4,235
平成 26 年度	1,225	8	549	668	4,614
平成 27 年度	1,216	7	553	656	4,702
平成 28 年度	1,209	6	571	632	4,789
平成 29 年度	1,195	3	570	622	5,278

(4) 精神保健福祉相談状況

定期相談：嘱託医(精神科医師)による相談を月 1 回開催。延べ 2 件。

随時相談：保健師による相談。延べ 9 件。

電話相談：保健師による相談。延べ 230 件。

相談内容を見ると、受診・入院に関する相談、生活指導について、患者への接し方の順に多い。

ア 相談日数・件数

(件)

区 分	定期開催日数	総 延 件 数	再 掲		
			定 期	随 時	電 話
一般精神保健福祉相談	11	241 (70)	2 (2)	9 (6)	230 (62)

() は実数

イ 目的別相談件数

(件)

相 談 内 容	受 診 ・ 入 院 について	通 院 ・ 服 薬 について	生 活 指 導 等 について	経 済 的 問 題	性 格 ・ 行 動 上 の こと	患 者 へ の 接 し 方 について	ア ル コ ー ル について	薬 物 について	人 間 関 係 について	施 設 入 所 について	社 会 復 帰 について	福 祉 サ ー ビ ス の 利用 について	ひ き こ も り	そ の 他	自 殺 関 連 (再 掲)	計
総 延 件 数	28	4	0	1	9	9	3	1	10	1	0	3	1	171	8	241

(5) 訪問指導状況

平成 29 年度延べ 46 件であった。

訪問指導状況

(件)

事業区分	保健師（相談員を含む）による	その他の職員による	合計
延人員	46	0	46
実人員	27	0	27

(6) ケア会議の開催及び参加

ケア会議の開催及び参加状況

実施主体	実施回数	内容等
保健所	2	対応困難事例の対応について
市町村	0	
医療機関	5	措置解除者・入院中患者の退院後の支援について
その他	9	医療観察法対象者への対応について

(7) 研修

期日	場所	対象者	参加人員	テーマ・内容	講師
H29.9.25	五戸町立公民館	青森県理容生活衛生同業組合五戸支部組合員	20	ゲートキーパー講習会	三戸地方保健所健康増進課技師 十文字 崇子

(8) 自殺予防対策事業

ア 包括的基盤強化事業「多分野合同研修会」

自殺対策を効果的に実施するためのネットワークを強化し、社会全体の自殺リスクを低下させていくことを目的に実施した。

多分野合同研修会（八戸圏域自殺対策ネットワーク会議）

期日	場所	参加人員	内容等
H29.11.9	きざん八戸	28	(1)情報提供「八戸圏域の自殺者及び自殺未遂者の現状」 「救急告示病院における自殺未遂者対応調査の結果報告」 (3)講演・ワークショップ（事例検討） テーマ「自殺企図評価と多機関連携」 講師 青森県立精神保健福祉センター 所長 田中 治 氏

イ その他の関係機関主催の事業への協力

- ・消費者信用生活協同組合主催の「相談会」における健康相談への従事：年 2 回

(9) アルコール問題を話し合う家族のつどい「ブーケの会」への支援

アルコール関連問題を抱える家族が、悩みを話し元気になるよう、また自主組織が順調に運営されるよう支援した。

開催回数： 年 24 回（月 2 回定例日）

参加状況： 家族 延べ 54 人（実人員 7 人）

当事者 延べ 29 人（実人員 3 人）

三戸地方保健所保健師 延べ 25 人

八戸市保健所保健師 延べ 6 人

(10) 関係機関等連絡会議及び研修

会議名	期日	出席者	内 容
精神保健福祉企画会議	H29.6.9	13	所長及び所内関係者で、29年度精神保健福祉業務計画について、現状・課題、重点目標、重点事業等について説明し、意見交換した（健康増進課企画会議内で実施）。
三八地域精神保健福祉担当者連絡会議	H29.8.1	23	圏域内市町村の精神保健福祉担当事務職員・保健師を対象に、業務の適正かつ円滑な遂行を図るため、精神保健福祉業務の事務手続きの確認と情報交換を行った。
多分野合同研修会（八戸圏域自殺対策ネットワーク会議）	H29.11.9	28	八戸消防本部から自殺及び自殺未遂者の救急搬送に係る情報提供をいただいて集計・分析したり、救急告示病院における自殺未遂者調査の結果を情報提供し、関係者が圏域内の自殺者及び自殺未遂者の現状について把握するための基礎資料とした。また、自殺未遂者が再企図を防ぐための支援について、事例を通じて実践的に学びを深め、関係者がそれぞれの立場から支援策を考え、互いに共有した。
地域生活支援広域調整会議	H29.12.21	30	関係者が圏域の現状を把握し、医療、保健、福祉関係者がサービス提供体制や連携方法について理解できるよう、関係機関を対象に実施した調査結果の報告や、実際に地域移行制度を利用した事例について話題提供をおこなった。
八戸地域精神科救急医療システム連絡調整委員会	H30.2.6	33	精神科救急医療システムの実施体制の整備に関する検討及びシステムの運営に関すること等について協議した。

(11) 精神障害者家族会等の組織育成

精神障害者の理解を深め、障害者の社会復帰を目標に学びあい家族間の親睦を図るとともに、社会における偏見を是正し、地域精神保健福祉の向上を図るため、家族会の運営等に対しての助言、支援を行った。

ア 県南地区精神保健福祉家族会研修会への支援

期日	場 所	参加人員	内 容 等
H29.6.5	三戸地方保健所	22	事前打合せ ・第25回県南地区精神保健福祉家族会研修会開催について ・各家族会の情報交換
H29.12.15	三戸町民体育館	129	第25回県南地区精神保健福祉家族会研修会 テーマ「当事者の力、家族の力、地域の力が未来を拓く」 (1)講演「こころの柔軟体操でツラさをほぐす 認知行動療法のアプローチ」 講師 自衛隊三沢病院 心理療法士 大曾根 崇幸 氏 (2)体験発表（当事者1名・家族1名） (3)演奏会 奏者：工藤 高明 氏 （さくらアンサンブル三戸） (4)作業所・家族会作品展販売
H30.1.15	三戸地方保健所	16	反省会 ・第25回県南地区精神保健福祉家族会研修会事業報告 ・今後の研修内容について意見交換 ・各精神障害者家族会の情報交換

イ 精神障害者当事者の会「八戸地域回復者クラブ」への支援

自主的な集団活動を通じて、対人関係の改善、社会性の増進、就労意欲の向上を図ることを目的に毎月1回（年12回）実施し、事務局として必要な助言指導し、総会等に参加した。

回復者クラブ支援状況

総 会	1回 9人参加 (会員4人、ボランティア1人、三戸地方保健所3人、八戸市保健所1人)
例 会	11回 各回会員2~4人参加 (ボランティア1~8人参加)
会 報 発 行	1回

ウ 八戸地域認知症者を抱える家族の会「やさしい手の会」への支援

総会、学習会や交流会、会報「やさしい手の会だより」発行に協力支援した。

3 母子保健関係

(1) 妊産婦保健指導状況

妊婦連絡票は、母子保健衛生の向上、乳児死亡率の低減等を図ることを目的として、医療機関・市町村・保健所の相互連携のもとに、妊婦への生活指導等効果的な支援活動を推進するため、平成7年度から実施しているものである。

平成29年度は501件の妊娠届出があり、そのうち18医療機関から489件の妊婦連絡票の提出があった。妊婦連絡票の提出があった者に対して保健指導が行われたものは499件、妊婦連絡票の提出はないが保健指導が行われたものは27件であった。

要連絡・指導妊産婦連絡票は、ハイリスク妊産婦を把握し、適切な保健指導を行うために実施しているものであり、平成29年度は36件であった。

(2) 未熟児等情報共有システム

平成25年度から未熟児訪問指導は市町村に移譲され、新たに「青森県未熟児等情報共有システム」により、未熟児に係る連携を実施することになった。

未熟児は、正常な新生児に比べて生理的に未熟で、疾病にもかかりやすく、心身の障害を残すことがあり、未熟児を養育する保護者の不安等も強いことから、未熟児等訪問指導を通じて育児支援を適切に進めるために関係機関と情報を共有し、連携体制の構築に努めた。

管内の未熟児等保健指導状況については、母子保健ネットワーク会議を通じて、関係機関へ情報提供と未熟児支援の意識付けを行った。

平成29年度は未熟児等出生連絡票受理数24件、未熟児等訪問指導連絡票発行数26件であった。

(3) 療育相談

すべての心身障害児が早期に発見され、その時々に必要な相談指導及び療育が受けられるようにすることを目的に月1回実施した。

平成29年度は12回・相談者延べ18人(実10人)来所した。

(4) 小児慢性特定疾病医療費助成制度及び小児慢性特定疾病児童手帳交付

小児慢性特定疾病にかかっている児童等について、健全育成の観点から、患児家族の医療費の負担軽減を図るため、その医療費の自己負担分の一部を助成している。

平成27年1月1日から、より公平かつ安定的な医療費助成の制度として、新たな小児慢性特定疾病医療費支給制度となり、旧制度の11疾患群514疾病の名称や分類を見直した597疾病に、新たに107疾病を加えた14疾患群704疾病が医療費助成の対象となった。平成29年4月1日から、さらに対象疾病が拡大され、14疾患群722疾病が対象となった。当管内の小児慢性特定疾病医療受給者数は77人であった。

また、小児慢性特定疾病医療費支給の承認を受けた児童に対し、緊急の連絡先等を記載する、患児手帳(ひまわり手帳)を交付した。

ア 小児慢性特定疾病児童手帳(ひまわり手帳)交付状況

(件)

疾患種類 年度	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	計
平成25年度	2	2		2	5	3	1	2	1						18
平成26年度	6	1		5	2		2	1	1		1				19
平成27年度	2	4	1	6	6	4	1	1	1			6			32
平成28年度	11	8	7	11	5		3	2	3	1	7	2	2		62
平成29年度	3		1	5		1			1			3	1		15

		計	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
合 計	受給者	77	34	6	10	2	16	9	
	手帳	15	6	3	2	1		3	
01 悪性新生物	受給者	8	2		3		1	2	
	手帳	3			2			1	
02 慢性腎疾患	受給者	8	4		1		1	2	
	手帳								
03 慢性呼吸器疾患	受給者	3	2					1	
	手帳	1						1	
04 慢性心疾患	受給者	20	9	2	4	2	2	1	
	手帳	5	3			1		1	
05 内分泌疾患	受給者	9	4				4	1	
	手帳								
06 膠原病	受給者	3	1	1			1		
	手帳	1		1					
07 糖尿病	受給者	5	2		1		2		
	手帳								
08 先天性代謝異常	受給者	3	2				1		
	手帳								
09 血液疾患	受給者	4	1	1			1	1	
	手帳	1		1					
10 免疫疾患	受給者								
	手帳								
11 神経・筋疾患	受給者	5	2		1		1	1	
	手帳								
12 慢性消化器疾患	受給者	7	4	1			2		
	手帳	3	2	1					
13 染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	受給者	2	1	1					
	手帳	1	1						
14 皮膚疾患	受給者								
	手帳								

※ 2疾患ある者は主要疾患に含む

(5) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うとともに、関係機関との連絡調整その他の事業を行うことを目的に実施した。

ア 所内相談（小児慢性特定疾病医療受給者証申請時及び交付時等の面接）

相談内容別人員数

(件)

実人員	延人員								
	申請等	医療	家庭看護	福祉制度	就学	食事・栄養	歯科	その他	計
29	14	15	15	16	11	3	0	1	75

イ 訪問指導 6件（実6件）

ウ 療育相談巡回指導 0件

エ 電話相談 0件

オ 要保健指導児の疾患別相談状況

（小児慢性特定疾患医療意見書等で保健所による要保健指導の記載のあった者に対して実施した件数）

疾患区分別相談人員数

疾患区分	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	計
指導実人員(人)															0

(6) 女性の健康支援事業

女性は、妊娠、出産等固有の機能を有するだけでなく、女性特有の身体的特徴を有することにより、さまざまな支障や心身にわたる悩みを抱えている。このため、生活に密着した身近な機関において、女性がその健康状態に応じた確に自己管理を行うことができるよう、気軽に相談することができる体制を確立することにより、生涯を通じた女性の健康保持増進を図ることを目的に平成14年度から月1回「女性の健康相談」を実施している。平成29年度の相談件数は、定期相談0件、随時相談74件(特定不妊治療費助成事業の申請時の対応含む)、電話相談1件で、相談内容は全て不妊に関することであった。

(7) 特定不妊治療費助成事業

不妊治療のうち、体外受精及び顕微授精については1回の治療が高額であり、その経済的負担が重いことから十分な治療を受けることができず、子どもを持つことを諦めざるを得ない方も少なくないことから、特定不妊治療に要する費用の一部を助成することにより、その経済的負担の軽減を図ることを目的に平成17年度から実施している。平成29年度の申請件数は63件であった。

(8) 妊産婦支援体制整備事業（母子保健ネットワーク強化事業、産後うつ病の予防対策推進事業）

保健と医療の連携を一層強化することにより妊産婦の健康管理の徹底及び周産期死亡率等の改善、虐待の発生予防が図られることを目的に実施した。

ア 母子保健ネットワーク会議開催状況

期 日	平成 29 年 9 月 7 日 (木) 10:00～16:00	平成 29 年 11 月 8 日 (水) 14:00～16:00
場 所	県立はまなす医療療育センター	三戸地方保健所 2 階大会議室
参加者等	初任期保健師 16 名、 保健所職員 4 名	産科等医療機関関係者 10 名、八戸市保健所及び管内町村保健師 10 名、福祉事務所 1 名、児童相談所 2 名、保健所職員 7 名
内 容	<p>※平成 29 年度第 2 回三戸地方保健所初任期等保健師研修及び地域保健関係者研修と併催</p> <p>1. 講義及び演習 「乳幼児の運動発達について」 県立はまなす医療療育センター 園長 盛島利文氏</p> <p>2. 講話及び意見交換 「運動発達遅滞児への看護支援」 ～運動発達遅滞児に関わる地域連携について～ 県立はまなす医療療育センター 看護師長 山田康子氏</p> <p>3. 施設見学</p> <p>4. 意見交換 「療育の実際と連携の在り方について」 助言者 看護師長 山田康子氏 健康増進課長 加賀谷久子</p>	<p>1. 情報提供 (1)妊産婦情報共有システム運用状況について (2)未熟児情報共有システム運用状況について</p> <p>2. 話題提供 「精神疾患を抱える妊婦の支援について」 八戸市立市民病院 新周産期センター 外来 看護師長（母性看護専門看護師） 古屋敷智美氏</p> <p>3. 意見交換 (1)「精神疾患を抱える妊産婦の支援について」 (2)その他</p>

イ 産後うつ病の予防対策推進事業

平成 25 年度より未熟児訪問が市町村に移譲されたことにより、保健所での EPDS 実施やカンファレンスは行っていない。市町村や医療機関における実施状況を把握するため、母子保健ネットワーク会議の事前アンケートにより状況を把握し、会議においてアンケート内容をもとに情報提供と意見交換を行い、EPDS 実施の普及啓発を行った。

(9) 母子保健ライブラリー整備事業

母子保健に関する健康教育や保健指導等に活用するための専門図書、視聴覚教材、特殊模型等を整備し、母子保健関係者に閲覧・貸し出しを行い、母子保健事業の充実を図った。

平成 29 年度利用状況

閲 覧 者 数	貸し出し件数	貸 し 出 し の 内 容			内 訳
		図 書	視 聴 覚 教 材	模 型 等	
	3				4

4 栄養関係

(1) 健康・栄養調査

ア 国民健康・栄養調査

国民の身体状況及び栄養摂取量、生活習慣等の状況を明らかにし、健康増進対策等に必要な基礎資料を得ることを目的として、国民生活基礎調査の単位区からの無作為抽出により選定された地区を国の委託事業として実施する調査である。(平成29年度は非該当)

イ 県民健康・栄養調査

平成28年度に実施した県民健康・栄養調査の報告書を作成するため、集計、分析作業を実施した。

(2) 給食施設栄養管理指導事業

ア 施設巡回指導

栄養効果の十分な給食の提供及び給食担当者の栄養に関する知識の向上が図られるよう、管内の給食施設に対して指導、助言を実施した。

実施状況

区 分	特定給食施設		特定多数人に対して継続的に食事を供する施設 (特定給食施設を除く)		計		総計
	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	
栄養管理巡回指導延施設数(A)	10	0	27	8	37	8	45
施設来所指導数	0	0	0	0	0	0	0
電話による相談数	0	0	0	0	0	0	0
喫煙者への栄養・運動指導延人員	0	0	0	0	0	0	0
対象給食施設数(B)	26	0	34	11	60	11	71
指定給食施設数(再掲)	0	0			0	0	0
指定給食施設巡回指導延数(再掲)	0	0			0	0	0
指導率%(A/B×100)	38.5	0.0	79.4	72.7	61.7	72.7	63.4

イ 研修会の開催

給食施設を利用する喫食者の健康増進に寄与されるよう、従事している栄養士及び調理師等を対象に研修会を開催した。

実施状況

期 日	会 場	対 象	参加者数	内容等
H29.12.20	協同組合 八戸総合卸 センター	給食施設(病院、高齢者施設、障害者(児)施設)の栄養士、調理師、調理員、事務担当者等	44人	情報提供 青森県における栄養改善対策について 講話 栄養食事情報提供書の活用について 公益社団法人 青森県栄養士会 理事 伊藤恵美子氏 グループワーク 咀嚼や嚥下機能に合わせた食事提供及び栄養指導の現状と課題について
H30.1.11	八食センター 厨スタ ジウム	給食施設(幼稚園、保育園、学校給食センター)の栄養士、調理師、調理員、幼稚園教諭、保育士、小中学校教諭、管内町村歯科保健担当者等	39人	情報提供 管内の乳幼児及び学童の歯科保健の現状について 講演 小児の口腔機能の発達について 青森県口腔保健支援センター 副参事 金澤孝彦氏 グループワーク 子どもの健康はお口から～取組の現状と課題について～

(3) **青森のおいしい健康応援店認定事業**

県民の生活習慣病予防と健康寿命アップを図ることを目的に、肥満予防及び食塩摂取量の減少、野菜摂取量の増加に取り組んでいる飲食店等を「青森のおいしい健康応援店」と認定しており、平成 29 年度は 27 店舗認定した。

(4) **食品表示基準に基づく栄養成分表示の指導**

加工食品及び添加物の容器包装への栄養成分表示について、食品表示基準に基づき適正に表示されるよう食品関係業者に指導・助言を実施している。

平成 29 年度の食品関係業者からの栄養表示等に関する相談・指導は 42 件であった。

(5) **保健機能食品制度（栄養機能食品と特定保健用食品）の許可指導**

健康の維持・増進に役立つ等、当該食品を摂取することにより特定の保健の目的が期待できる表示の許可申請指導及び業者等を対象とした指導・助言を実施している。

管内で特定保健用食品の許可を受けている業者から、4 品の許可失効届があった。

(6) **虚偽・誇大広告の禁止に関する指導**

健康保持増進の効果等の食品の広告が、虚偽・誇大とならないよう、食品関係業者に指導・助言を実施している。

平成 29 年度の食品関係業者に対する相談・指導は、2 件であった。

(7) **市町村栄養改善業務支援事業**

ア 連絡調整会議・研修会

地域の健康・栄養課題の解決に向けた施策が他職種や関係機関と連携し効果的に実施できるよう、栄養改善業務従事者を対象に連絡調整会議、研修会を開催した。

実施状況

日 時	H29.8.17 13:30~16:30
会 場	三戸地方保健所 大会議室
参 加 者	6市町村6人(栄養士4名、保健師1名、行政職1名)
内 容 等	1 連絡調整会議 (1) 母子保健対策(健診時の離乳食指導)について (2) 食生活改善推進委員会の育成支援 (3) 栄養改善対策の重点 —健康増進計画(第2次)の取組みについて— (4) 災害時の栄養・食生活支援活動について 2 研修会 (1) 講話 青森県及び当圏域の高齢者対策について 講師 三戸地方保健所 北田純代主査 (2) 情報交換 高齢者の栄養改善対策事業について

イ 栄養改善業務支援

管内の地区組織育成支援を4町に対し延8回実施した。

(8) **食生活改善推進員育成事業**

管内の食生活改善推進員会は八戸市保健所設置に伴う組織改編により「三戸地方保健所管内食生活改善推進員連絡協議会」となった。

平成 29 年度は管内協議会の総会並びに研修会、理事会等の開催、養成講座の講師等支援した。

ア 三戸地方保健所管内食生活改善推進員連絡協議会活動状況

① 役員会・理事会の開催状況

期 日	会 場	会 議 名	参加者数
H29.4.5	三戸地方保健所	第1回役員会	10
H29.4.19	三戸地方保健所	第1回理事会	10
H29.6.27	三戸地方保健所	第2回理事会	7
H29.8.25	三戸地方保健所	第3回理事会	7
H29.11.16	三戸地方保健所	第4回理事会	7
H29.12.14	三戸地方保健所	臨時理事会	8
H30.1.18	三戸地方保健所	第5回理事会	11
H30.3.13	三戸地方保健所	第6回理事会	7

② 研修会の開催状況

期 日	会 場	内 容	参加者数
H29.5.15	きざん八戸	平成29年度三戸地方保健所管内食生活改善推進員連絡協議会総会並びに研修会	66
H29.7.5	上長公民館	シルバー・認知症予防教室	24
H29.8.2	上長公民館	おやこの食育教室	23
H29.10.4	上長公民館	生涯骨太クッキング教室	23

③ 三戸地方保健所管内食生活改善推進員設置状況

町村名	世帯数	基準会員数	会員数	配置率 (%)
おいらせ町	8,658	124	100	80.6
三戸町	3,756	54	59	109.3
五戸町	6,123	87	65	74.7
田子町	2,006	29	32	110.3
南部町	6,419	92	104	113.0
階上町	5,699	81	19	23.5
新郷村	831	12	20	166.7
合 計	33,492	479	399	83.3

※1 世帯数は、平成27年国勢調査による

2 基準人員は、70世帯に1人を目標として算定

3 現員は、平成29年4月1日現在

④ 養成講座支援状況

町村名	期 日	内 容	対象者数	
三戸町	H30.1.29	講義 ・「国民の健康状態と健康日本21（第2次）」 ・「食品衛生と食中毒予防、食品表示」 ・「食育、食事バランスガイドの活用」 調理実習 ・「身体がよくなる食事（生活習慣病予防の食事）」	健康増進課長 加賀谷久子 主幹 南勲 主査 船渡めぐみ	25
	H30.2.28	講義 ・「おいしくバランスのとれた食事・献立の立て方」 調理実習 ・「身体がよくなる食事（糖尿病予防の食事）」	主査 船渡めぐみ	26
五戸町	H29.4.28	講義「食品衛生について」	主幹 南勲 主査 山上左都子	37

5 歯科保健関係

(1) 親と子のよい歯のコンクールに関すること

県では、「歯と口の健康週間」や「親と子のよい歯のコンクール」等の事業を通じて、歯科保健の推進を図っている。平成29年度は、管内の「親と子のよい歯のコンクール」で最優秀賞となった五戸町の親子1組を県コンクールに推薦し、優良賞となった。

(2) 8020 運動推進特別事業

管内の給食施設従事者、幼稚園教諭、保育士、小中学校教諭等を対象に、乳幼児及び学童のう蝕予防及び咀嚼等口腔機能の向上に関する研修会を開催し、知識の普及・啓発を図ると共に、関係機関における取組を推進することを目的に、「平成29年度三戸地方保健所8020運動推進特別事業研修会」を開催した。

期 日	場 所	対 象	参加者数	内 容 等
H30.1.11	八食センター 一厨スタジオ アム2階厨房 ール	管内の給食施設(幼稚園、保育園、学校給食センター)の栄養士、調理師、調理員、幼稚園教諭、保育士、小中学校教諭、管内町村歯科保健担当者等	39人	1. 情報提供 「管内の乳幼児及び学童の歯科保健の現状について」 三戸地方保健所健康増進課 技師 小向 美佳 2. 講演 「小児の口腔機能の発達について」 青森県口腔保健支援センター 副参事 金澤 孝彦 氏 3. グループワーク 「子どもの健康はお口から～取組の現状と課題について～」

6 難病関係

(1) 指定難病医療費助成制度及び特定疾患治療研究事業

指定難病にかかっている患者に対して、医療費の負担軽減を図るため、その治療に係る医療費の一部を助成している。

平成27年1月1日から、より公平かつ安定的な医療費助成の制度として、新たな指定難病医療費助成制度となり、対象疾病は旧制度（特定疾患治療研究事業）の56疾患から110疾病に拡大、平成27年7月からは、306疾病に拡大、平成29年4月からは、330疾病に拡大されている。

なお、スモン、難治性の肝炎のうち劇症肝炎、重症急性膵炎、プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。）、重症多形滲出性紅斑（急性期）の5疾患は引き続き、特定疾患治療研究事業により医療費助成の対象とされている。

当管内の指定難病医療費助成制度による特定医療受給者数は1,950人、特定疾患治療研究事業による特定疾患医療受給者数は1人だった。

ア 平成29年度市町村別特定医療受給者証交付数（指定難病医療費助成制度） (H30.3.31 現在)

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
合計	1,950	1,395	136	70	125	32	112	64	16
1 球脊髄性筋萎縮症	1	1							
2 筋萎縮性側索硬化症	32	17	4	4	4	1	2		
3 脊髄性筋萎縮症	1	1							
4 原発性側索硬化症	0								
5 進行性核上性麻痺	34	27	3	1			2	1	
6 パーキンソン病	241	179	11	9	12	5	15	7	3
7 大脳皮質基底核変性症	14	10	1		3				
8 ハンチントン病	0								
9 神経有棘赤血球症	0								
10 シャルコー・マリー・トゥース病	4	3		1					
11 重症筋無力症	52	41	3	1	4	1	1		1
12 先天性筋無力症候群	0								
13 多発性硬化症／視神経脊髄炎	54	42	2	1	3		2	4	
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	13	6	2	1		1	2	1	
15 封入体筋炎	1	1							
16 クロウ・深瀬症候群	0								
17 多系統萎縮症	22	12	2	2	3		3		
18 脊髄小脳変性症	131	90	9	2	14	2	6	5	3
19 ライソゾーム病	1		1						
20 副腎白質ジストロフィー	0								
21 ミトコンドリア病	6	5		1					
22 もやもや病	29	21	5		3				
23 プリオン病	0								
24 亜急性硬化性全脳炎	0								
25 進行性多巣性白質脳症	1	1							
26 HTLV-1 関連脊髄症	0								
27 特発性基底核石灰化症	0								
28 全身性アミロイドーシス	5	3		1	1				
29 ウルリッヒ病	0								
30 遠位型ミオパチー	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
31 ベスレムミオパチー	0								
32 自己食空胞性ミオパチー	0								
33 シュワルツ・ヤンペル症候群	0								
34 神経線維腫症	10	8	1			1			
35 天疱瘡	5	3			2				
36 表皮水疱症	0								
37 膿疱性乾癬	7	6	1						
38 スティーヴンス・ジョンソン症候群	1		1						
39 中毒性表皮壊死症	0								
40 高安動脈炎	4	3	1						
41 巨細胞性動脈炎	0								
42 結節性多発動脈炎	0								
43 顕微鏡的多発血管炎	11	7		2				1	1
44 多発血管炎性肉芽腫症	3	3							
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	4	4							
46 悪性関節リウマチ	8	7					1		
47 バージャー病	14	12	1				1		
48 原発性抗リン脂質抗体症候群	1	1							
49 全身性エリテマトーデス	131	94	11	5	8	2	8	3	
50 皮膚筋炎／多発性筋炎	35	23	3		3	2	3		1
51 全身性強皮症	25	17	3	1	2		2		
52 混合性結合組織病	28	23			1		1	3	
53 シェーグレン症候群	5	4					1		
54 成人スチル病	5	4			1				
55 再発性多発軟骨炎	1	1							
56 ペーチェット病	54	42	3		4	2	1	2	
57 特発性拡張型心筋症	30	12	3	2	5	1	7		
58 肥大型心筋症	5	3	1		1				
59 拘束型心筋症	0								
60 再生不良性貧血	17	9	1	3			3	1	
61 自己免疫性溶血性貧血	2	2							
62 発作性夜間ヘモグロビン尿症	0								
63 特発性血小板減少性紫斑病	39	20	4	3	3	2	3	3	1
64 血栓性血小板減少性紫斑病	0								
65 原発性免疫不全症候群	0								
66 I g A腎症	7	5		2					
67 多発性嚢胞腎	15	11	1		2				1
68 黄色靭帯骨化症	8	6	1					1	
69 後縦靭帯骨化症	82	61	4	1	8		5	3	
70 広範脊柱管狭窄症	3	3							
71 特発性大腿骨頭壊死症	77	58	4	4	2	1	3	5	
72 下垂体性ADH分泌異常症	4	3					1		
73 下垂体性TSH分泌亢進症	0								
74 下垂体性PRL分泌亢進症	7	6	1						
75 クッシング病	2	1					1		
76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	9	5	1	1		1	1		
78 下垂体前葉機能低下症	27	19	4		2	1	1		
79 家族性高コレステロール血症	0								
80 甲状腺ホルモン不応症	0								
81 先天性副腎皮質酵素欠損症	1						1		
82 先天性副腎低形成症	0								
83 アジソン病	0								
84 サルコイドーシス	39	32	3	1		1	1	1	
85 特発性間質性肺炎	15	6	2	2	1		3	1	
86 肺動脈性肺高血圧症	6	6							
87 肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	0								
88 慢性血栓栓性肺高血圧症	5	3			1		1		
89 リンパ脈管筋腫症	0								
90 網膜色素変性症	50	31	2	5	5	2	1	4	
91 バッド・キアリ症候群	1		1						
92 特発性門脈圧亢進症	0								
93 原発性胆汁性胆管炎	28	19		3	1		3	2	
94 原発性硬化性胆管炎	0								
95 自己免疫性肝炎	7	4		1	1			1	
96 クロウン病	113	87	7	2	3	1	6	5	2
97 潰瘍性大腸炎	273	203	21	6	15	4	17	6	1
98 好酸球性消化管疾患	0	0							
99 慢性特発性偽性腸閉塞症	0								
100 巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0								
101 腸管神経節細胞僅少症	0								
102 ルビンシュタイン・テイビ症候群	0								
103 CFC症候群	0								
104 コステロ症候群	0								
105 チャージ症候群	0								
106 クリオピリン関連周期熱症候群	0								
107 全身型若年性特発性関節炎	0								
108 TNF受容体関連周期性症候群	0								
109 非典型溶血性尿毒症症候群	0								
110 ブラウ症候群	0								
111 先天性ミオパチー	1	1							
112 マリネスコ・シェーグレン症候群	0								
113 筋ジストロフィー	23	19	1	1	1			1	
114 非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0								
115 遺伝性周期性四肢麻痺	0								
116 アトピー性脊髄炎	0								
117 脊髄空洞症	1		1						
118 脊髄髄膜瘤	0								
119 アイザックス症候群	0								
120 遺伝性ジストニア	0								
121 神経フェリチン症	0								
122 脳表ヘモジデリン沈着症	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
123 禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0								
124 皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0								
125 神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0								
126 ペリー症候群	0								
127 前頭側頭葉変性症	1	1							
128 ビッカースタッフ脳幹脳炎	0								
129 痙攣重積型（二相性）急性脳症	0								
130 先天性無痛無汗症	0								
131 アレキサンダー病	0								
132 先天性核上性球麻痺	0								
133 メビウス症候群	0								
134 中隔視神経形成異常症／ドモルシア症候群	0								
135 アイカルディ症候群	0								
136 片側巨脳症	0								
137 限局性皮質異形成	0								
138 神経細胞移動異常症	0								
139 先天性大脳白質形成不全症	0								
140 ドラベ症候群	0								
141 海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0								
142 ミオクロニー欠伸てんかん	0								
143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0								
144 レノックス・ガストー症候群	0								
145 ウェスト症候群	0								
146 大田原症候群	0								
147 早期ミオクロニー脳症	0								
148 遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0								
149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0								
150 環状20番染色体症候群	0								
151 ラスムッセン脳炎	0								
152 PCDH19関連症候群	0								
153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0								
154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0								
155 ランドウ・クレフナー症候群	0								
156 レット症候群	1		1						
157 スタージ・ウェーバー症候群	1	1							
158 結節性硬化症	2	2							
159 色素性乾皮症	0								
160 先天性魚鱗癬	0								
161 家族性良性慢性天疱瘡	0								
162 類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	2	2							
163 特発性後天性全身性無汗症	0								
164 眼皮膚白皮症	0								
165 肥厚性皮膚骨膜炎	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
166 弾性線維性仮性黄色腫	0								
167 マルフアン症候群	1				1				
168 エーラス・ダンロス症候群	0								
169 メンケス病	0								
170 オクシピタル・ホーン症候群	0								
171 ウィルソン病	1	1							
172 低ホスファターゼ症	0								
173 VATER症候群	0								
174 那須・ハコラ病	0								
175 ウィーバー症候群	0								
176 コフィン・ローリー症候群	0								
177 有馬症候群	0								
178 モワット・ウィルソン症候群	0								
179 ウィリアムズ症候群	0								
180 ATR-X症候群	0								
181 クルーゾン症候群	0								
182 アペール症候群	0								
183 ファイファー症候群	0								
184 アントレー・ビクスラー症候群	0								
185 コフィン・シリス症候群	0								
186 ロスマンド・トムソン症候群	0								
187 歌舞伎症候群	0								
188 多脾症候群	0								
189 無脾症候群	0								
190 鰓耳腎症候群	0								
191 ウェルナー症候群	0								
192 コケイン症候群	0								
193 プラダー・ウィリ症候群	2	2							
194 ソトス症候群	0								
195 ヌーナン症候群	0								
196 ヤング・シンプソン症候群	0								
197 1 p 3 6 欠失症候群	0								
198 4 p 欠失症候群	0								
199 5 p 欠失症候群	0								
200 第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0								
201 アンジェルマン症候群	0								
202 スミス・マギニス症候群	0								
203 22q11.2欠失症候群	0								
204 エマヌエル症候群	0								
205 脆弱X症候群関連疾患	0								
206 脆弱X症候群	0								
207 総動脈幹遺残症	0								
208 修正大血管転位症	1	1							
209 完全大血管転位症	0								
210 単心室症	1	1							
211 左心低形成症候群	0								
212 三尖弁閉鎖症	1	1							

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
213 心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0								
214 心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	1	1							
215 ファロー四徴症	0								
216 两大血管右室起始症	1	1							
217 エプスタイン病	0								
218 アルポート症候群	0								
219 ギャロウェイ・モワト症候群	0								
220 急速進行性糸球体腎炎	3	2							1
221 抗糸球体基底膜腎炎	0								
222 一次性ネフローゼ症候群	19	7	3		4	1	2	1	1
223 一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0								
224 紫斑病性腎炎	1	1							
225 先天性腎性尿崩症	0								
226 間質性膀胱炎（ハンナ型）	0								
227 オスラー病	1	1							
228 閉塞性細気管支炎	0								
229 肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	1	1							
230 肺胞低換気症候群	0								
231 α^1 -アンチトリプシン欠乏症	0								
232 カーニー複合	0								
233 ウォルフラム症候群	0								
234 ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	0								
235 副甲状腺機能低下症	0								
236 偽性副甲状腺機能低下症	0								
237 副腎皮質刺激ホルモン不応症	0								
238 ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症	0								
239 ビタミンD依存性くる病／骨軟化症	0								
240 フェニルケトン尿症	0								
241 高チロシン血症1型	0								
242 高チロシン血症2型	0								
243 高チロシン血症3型	0								
244 メープルシロップ尿症	0								
245 プロピオン酸血症	0								
246 メチルマロン酸血症	0								
247 イソ吉草酸血症	0								
248 グルコーストランスポーター1欠損症	0								
249 グルタル酸血症1型	0								
250 グルタル酸血症2型	0								
251 尿素サイクル異常症	0								
252 リジン尿性蛋白不耐症	0								
253 先天性葉酸吸収不全	0								
254 ポルフィリン症	0								
255 複合カルボキシラーゼ欠損症	0								
256 筋型糖原病	0								
257 肝型糖原病	0								
258 ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
259 レシチンコレステロール アシルトランスフェラーゼ欠損症	0								
260 シトステロール血症	0								
261 タンジール病	0								
262 原発性高カイロミクロン血症	0								
263 脳腱黄色腫症	0								
264 無Bリポタンパク血症	0								
265 脂肪萎縮症	0								
266 家族性地中海熱	0								
267 高IgD症候群	0								
268 中條・西村症候群	0								
269 化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・ アクネ症候群	0								
270 慢性再発性多発性骨髄炎	0								
271 強直性脊椎炎	4	3			1				
272 進行性骨化性線維異形成症	1	1							
273 肋骨異常を伴う先天性側弯症	0								
274 骨形成不全症	0								
275 タナトフォリック骨異形成症	0								
276 軟骨無形成症	0								
277 リンパ管腫症／ゴーハム病	0								
278 巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	0								
279 巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性 病変）	0								
280 巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病 変）	0								
281 クリップル・トレノネー・ウェーバー 症候群	1		1						
282 先天性赤血球形成異常性貧血	0								
283 後天性赤芽球癆	2	1					1		
284 ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0								
285 ファンconi貧血	0								
286 遺伝性鉄芽球性貧血	0								
287 エプスタイン症候群	0								
288 自己免疫性出血病 XIII	0								
289 クロンカイト・カナダ症候群	0								
290 非特異性多発性小腸潰瘍症	0								
291 ヒルシュスブルング病（全結腸型又は 小腸型）	0								
292 総排泄腔外反症	0								
293 総排泄腔遺残	0								
294 先天性横隔膜ヘルニア	0								
295 乳幼児肝巨大血管腫	0								
296 胆道閉鎖症	1							1	
297 アラジール症候群	0								
298 遺伝性膵炎	0								
299 嚢胞性線維症	0								
300 IgG4関連疾患	7	6		1					

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
301 黄斑ジストロフィー	0								
302 レーベル遺伝性視神経症	1							1	
303 アッシャー症候群	0								
304 若年発症型両側性感音難聴	0								
305 遅発性内リンパ水腫	0								
306 好酸球性副鼻腔炎	1	1							
307 カナバン病	0								
308 進行性白質脳症	0								
309 進行性ミオクローヌステんかん	0								
310 先天異常症候群	0								
311 先天性三尖弁狭窄症	0								
312 先天性僧帽弁狭窄症	0								
313 先天性肺静脈狭窄症	0								
314 左肺動脈右肺動脈起始症	0								
315 ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群) ／LMX 1 B関連腎症	0								
316 カルニチン回路異常症	0								
317 三頭酵素欠損症	0								
318 シトリン欠損症	0								
319 セピアプテリン還元酵素 (SR) 欠損症	0								
320 先天性グリコシルホスファチジルイノシトール (GPI) 欠損症	0								
321 非ケトーシス型高グリシン血症	0								
322 β-ケトチオラーゼ欠損症	0								
323 芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0								
324 メチルグルタコン酸尿症	0								
325 遺伝性自己炎症疾患	0								
326 大理石骨病	0								
327 特発性血栓症 (遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	0								
328 前眼部形成異常	0								
329 無虹彩症	0								
330 先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	0								

イ 平成 29 年度市町村別特定疾患医療受給者証交付数 (特定疾患治療研究事業)

(H30.3.31 現在)

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
合 計	1	1	0	0	0	0	0	0	0
1 スモン	0								
2 難治性の肝炎のうち劇症肝炎	1	1							
3 重症急性膵炎	0								
4 プリオン病 (ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。)	0								
5 重症多形滲出性紅斑 (急性期)	0								

(2) 難病患者地域支援対策推進事業

難病患者やその患者の抱える日常生活上の相談に対し、医師、理学療法士、保健師等による指導・助言及び保健師や看護師等の相談員を派遣する訪問相談を実施し在宅療養の推進を図った。また、三八地域難病対策地域協議会を設置し、地域における難病患者への支援体制に関する課題を共有し、地域の実情に応じた体制の整備等について協議を図った。

ア 医療相談実施状況

期 日	場 所	対象者	参加人員	内 容
H29.9.21	三戸地方 保健所	潰瘍性大腸炎患者及び家族	計 25 名 患者・家族 14 名 市町村 1 名 難病看護師 1 名 八戸市 2 名 事務局 7 名	講演 テーマ「潰瘍性大腸炎の食事療法について」 講 師 青森県栄養士会管理栄養士 川口朝子氏（はちのへ99クリニック）

イ 訪問相談

疾病名	訪問件数	
	訪問相談員	保健所保健師
筋萎縮性側索硬化症		7
パーキンソン病		3
多発性硬化症／視神経脊髄炎		1
脊髄小脳変性症		2
網膜色素変性症		1
その他	15	10

ウ 難病対策地域協議会

期 日	場 所	参加人員	内 容
H30.2.1	きざん八戸	計 33 名 委員 18 名、 代理出席 2 名 難病患者就職サポーター 1 名 八戸市 3 名 事務局 9 名	1. 報告事項 ①八戸市保健所の設置及び難病対策について 八戸市 金田委員（市保健所保健予防課長） ②圏域内の難病特定医療受給状況について 加賀谷健康増進課長 2. 情報提供 難病のある方々への就労支援の現状について 青森公共職業安定所 難病就職サポーター 高橋 牧子氏 3. 意見交換 難病の在る方々への就労支援について 4. その他

(3) 難病相談

特定医療受給者証新規受給者を対象として、特定医療受給者証交付時に個別面接を行うとともに、電話及び来所の個別相談を実施した。

ア 特定医療受給者証新規交付時面接

相 談 実人員	相談内容 (延数)								
	申請等	医療	家庭看護	福祉制度	就労・就学	食事・栄養	歯科	その他	計
49	48	3	6	7	4	0	3	0	71

イ 随時相談

相談種別	相談件数
電話相談	12
来所相談	0

(4) 組織育成、難病患者会活動支援

管内患者会は、八戸パーキンソン病友の会、みつばち会（全国膠原病友の会青森県支部）、青森SCD・MSA友の会八戸地域支部（平成27年4月から発足）の3団体で結成されている。

ア 八戸パーキンソン病友の会

期 日	場 所	対象者	内 容	参加人員
H29.5.18	野月会館	友の会会員	平成29年度定期総会	約20名
H29.8.22	八戸市福祉公民館		勉強会	約20名

イ みつばち会（全国膠原病友の会 青森県支部）

主催イベントの周知（2月）

・世界希少・難治性疾患の日イベントについて、対象疾患である悪性関節リウマチの特定医療受給者7名に通知を行った。

7 高齢者関係

(1) 認知症地域連携促進事業（認知症地域連携懇談会の開催）

期 日	場 所	参加人員	内 容
H29.10.17	三戸地方保健所	25	1. 情報提供 「認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）の見直しについて」 三戸地方保健所 2. 情報交換 ①圏域内市町村の認知症施策の進捗状況 ②青森県オープン型認知症カフェ設置促進事業について ③認知症初期集中支援チームの実施状況について

(2) 医療介護連携調整実証事業に係る入退院調整ルールを作成

高齢福祉保険課・圏域内市町村と連携し、ケアマネジャー及び医療機関と協議の上、平成30年4月から運用する八戸地域保健医療圏域の入退院調整ルールを作成し、通知した。

日時	主体	項目	出席者数
H29. 4.24	高齢福祉保険課	高齢福祉保険課事業説明	7
		八戸市説明・協力依頼	9
H29. 4.28		八戸市医師会協力依頼	9
5～7月		医療機関協力依頼訪問（27病院） 延べ11日	
H29. 6.15		第1回市町村担当者会議	20
H29. 6.16		ケアマネアンケート市町村依頼	
H29.8	三戸地方保健所	ケアマネアンケート分析（403名分）	
H29. 9. 1		病院協議	59
H29. 9.25		第1回ケアマネ協議	149
H29.10.25		第2回ケアマネ協議（ケアマネ代表決定）	148
H29.11. 7		ケアマネ代表打ち合わせ会	31
H29.11.17		第1回病院ケアマネ協議	74
H29.12.11		病院意見照会	
H30. 1.19		第2回病院ケアマネ協議	73
H30. 2.28		第2回市町村担当者会議	16
H30. 3.23		八戸市医師会ルール完成報告	8
H30. 3.26		上十三医師会ルール完成報告（おいらせ町同行）	6
H30. 3.28		ルールの手引き発出	
		保健所HP掲載	

8 人材育成

(1) 初任期保健師及び新任期保健師保健所研修

初任期保健師及び新任期保健師が、地域において生活者個人の視点を重視し、地域の健康課題を主体的に捉えた活動を展開できるよう地域保健活動の根幹である個人・家族への支援について基本的な知識及び技術の習得を図ることを目的として実施した。

対象者：12人（1年目4人、2年目4人、3年目3人、4年目1人）

○初任期保健師及び新任期保健師保健所研修実施状況

期 日	内 容 等	参加人員
H29.8.15	(※初任期保健師研修) 1 講義 (1)「三八地域保健医療圏の保健衛生の概況（管内の健康課題）と保健師活動について」 講師：三戸地方保健所 久保俊哉 次長 (2)「市町村保健師と保健所保健師の役割と連携について」 講師：三戸地方保健所健康増進課 加賀谷久子 課長 2 活動紹介 「児童相談所の役割と連携について」 講師：八戸児童相談所 小寺順司 次長	9人
	(※初任期保健師・新任期保健師合同研修) 1 講義「最新の公衆衛生動向と保健師に期待すること」 講師：三戸地方保健所 宮川隆美 所長 2 グループワーク「担当事業の計画について」 助言者：三戸地方保健所健康増進課 加賀谷久子 課長 3 講義及びグループワーク「各期の到達目標及び行動目標について」 講師：三戸地方保健所健康増進課 加賀谷久子 課長	
H29.9.7	(※地域保健関係者研修、母子保健ネットワーク会議併催) 1 講話及び演習「乳幼児の運動発達について」 講師：青森県立はまなす医療療育センター園長 盛島 利文 氏 2 講話及び意見交換「運動発達遅滞児への看護支援」 講師及び助言者：青森県立はまなす医療療育センター 看護師長 山田 康子 氏 3 施設見学 4 意見交換「療育の実際と連携の在り方について」 助言者：青森県立はまなす医療療育センター 看護師長 山田 康子 氏 三戸地方保健所 健康増進課 加賀谷久子 課長	4人 (他12人)
H29.12.2 5	(※初任期保健師・新任期保健師合同研修) 1 グループワーク（事例検討） 助言者：三戸地方保健所健康増進課長 2 研修伝達「ひきこもり精神保健福祉相談・支援の実践研修」 講師：三戸地方保健所健康増進課 工藤梓 技師 3 情報交換 4 施設見学及び講話「発達障害者・家族への相談支援の実状について」 助言者：県発達障害者支援センター「Doors」支援リーダー（相談支援担当） 社会福祉士 福田良恵 氏	8人
H30.3.5	(※初任期保健師・新任期保健師合同研修) 1 グループワーク（1）「担当事業の評価について」 2 講話「保健活動の評価と地域診断について」 講師：三戸地方保健所健康増進課 加賀谷久子 課長 3 グループワーク（2）「今年1年の振り返り」 4 次年度に向けて	8人

(2) 青森県保健所保健師等育成支援事業

新任保健師が行う保健活動について、行政機関で保健活動を経験したことのある退職保健師がトレーナー保健師として直接支援を行い、「地域全体をみる能力」「地域に暮らす人々や資源をつなぐ能力」「地域を動かす能力」等、保健師が有する専門能力の向上を図ることを目的として実施した。

○トレーナー保健師活動状況 年 17 日（事業打合せ会、中間評価会、最終評価会含む）

日程		場所	内容
6月	12日(月)	三戸地方保健所	事業打合せ会
7月	13日(木)	田子町	家庭訪問(難病)
	19日(水)		家庭訪問(難病)
	21日(金)		家庭訪問(難病)
8月	21日(月)	田子町	家庭訪問(難病)
	28日(月)		家庭訪問(難病)
	29日(火)		家庭訪問(精神)
9月	11日(月)	田子町	家庭訪問(難病)
	22日(金)		家庭訪問(難病)
10月	27日(金)	三戸地方保健所	中間評価会
11月	20日(月)	田子町	特定健診結果説明会
	22日(水)		家庭訪問(難病)
12月	12日(火)	田子町	家庭訪問(難病)
1月	23日(火)	田子町	家庭訪問(難病)、健康教育打合せ
	25日(木)		デイ・ケア、健康教育
2月	13日(火)	三戸地方保健所	地域診断打合せ
	15日(木)		最終評価会
計 17日			打合わせ・評価会：4.5日、デイ・ケア：1日、結果説明会：1日、家庭訪問：10.5日(難病11件、精神1件、乳児1件)

(3) リーダー等保健師連絡会議

保健師活動のあり方や保健師の人材育成等についての情報交換や現状及び課題について検討を行い、保健師の資質向上及び連携強化を目指すために実施した。

○リーダー等保健師連絡会議実施状況

期 日	内 容 等	参加人員
H30.1.31	1 情報交換・意見交換 (1)人材育成について (2)子育て世代包括支援センターについて 2 情報提供 「大規模災害発生時の県健康福祉部の体制見直しについて」 情報提供者 青森県健康福祉部健康福祉政策課 主査 成家 昌治	21人
H30.3.8	1 演習「避難所運営ゲーム(HUG)」 2 講義「災害支援 ～最新の動向～」 講師 三戸地方保健所 保健医長 矢野 亮佑 3 情報交換・意見交換 「平時における災害への備え」	18人

(4) 医療技術者等研修

看護学生等が地域における保健・医療・福祉の理解を含め、公衆衛生活動の展開に必要な知識、技術、態度等を学ぶ。

①地域看護実習

施設名	期間	人数
弘前学院大学看護学部看護学科	平成29年6月6日～6月9日(4日間)	6人
青森県立保健大学健康科学部看護学科	平成29年7月11日～7月14日(4日間)	6人
計	8日間	12人

②管理栄養士課程履修の学生実習

回次	実習期間	施設名	学年	人数
1回目	H29. 6. 26～6. 30	青森県立保健大学	3年	3人
		仙台白百合女子大学	4年	2人
2回目	H29. 8. 28～9. 1	宮城学院女子大学	3年	3人
		郡山女子大学	3年	2人

福祉総室

(三戸地方福祉事務所)

(71～84 ページ)

I 福祉各法関係業務

- 1 生活保護
- 2 母子・寡婦福祉
- 3 女性相談
- 4 その他の業務

I 福祉各法関係業務

1 生活保護

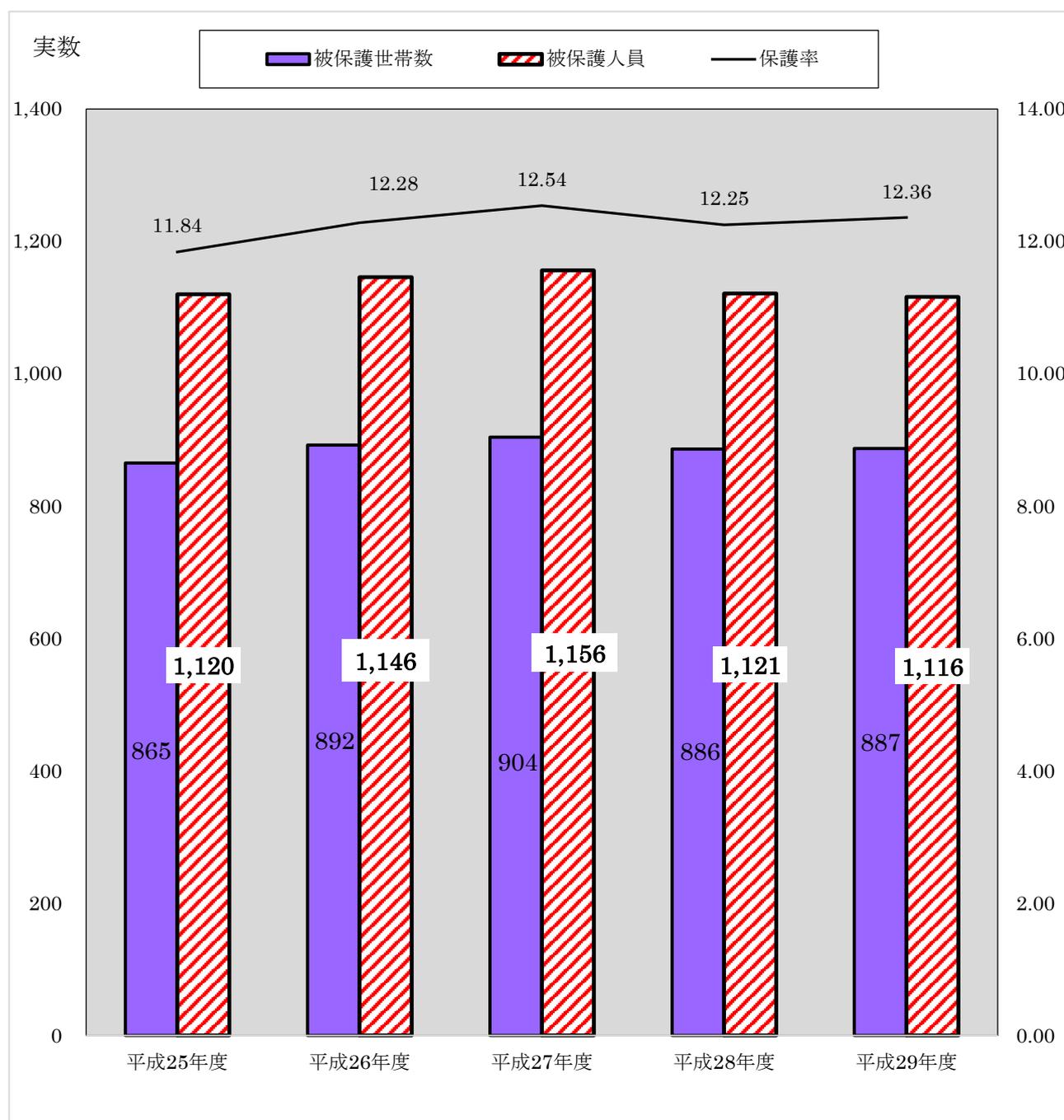
(1) 被保護世帯数、被保護人員及び保護率

平成 29 年度における管内の月平均被保護世帯数は 887 世帯、被保護実人員は 1,116 人、保護率は 12.36% である。

世帯数及び人員の推移をみると、長引く不況を背景に平成 11 年度以降は世帯数・人員とも増加（上昇）してきたが、平成 28 年度には減少し、平成 29 年度はほぼ横ばいとなっている。

保護率は、県内 16 福祉事務所（中核市青森市及び八戸市福祉事務所を含む）の中では最も低い水準となっている。

管内の保護動向



被保護世帯、被保護人員、保護率（％）の推移

（右欄は平成25年度を100とした指数、全国の平成29年度数値は平成30年3月分）

		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
全国	世帯数	1,591,846	100	1,612,340	101	1,635,393	103	1,640,205	103	1,631,853	103
	人員	2,161,612	100	2,165,895	100	2,164,154	100	2,145,667	99	2,116,807	98
	保護率	17.00	100	17.00	100	17.00	100	16.89	99	16.77	99
青森県	世帯数	23,321	100	23,652	101	23,861	102	24,078	103	24,065	103
	人員	30,315	100	30,355	100	30,275	100	30,167	100	29,934	99
	保護率	22.67	100	22.93	101	23.12	102	23.27	103	23.38	103
青森市 (中核市)	世帯数	6,637	100	6,747	102	6,774	102	6,803	103	6,795	102
	人員	8,558	100	8,875	104	8,783	103	8,687	102	8,612	101
	保護率	30.25	100	30.54	101	30.47	101	30.43	101	30.55	101
八戸市 (中核市)	世帯数	—	—	—	—	—	—	—	—	3,630	100
	人員	—	—	—	—	—	—	—	—	4,558	100
	保護率	—	—	—	—	—	—	—	—	19.98	100
市部 (青森市及び八戸市含む)	世帯数	19,119	100	19,395	101	19,604	102	19,725	103	19,841	103
	人員	24,730	100	24,785	100	24,673	100	24,665	100	24,587	99
	保護率	24.00	100	24.24	101	24.37	102	24.56	103	24.75	103
郡部	世帯数	4,202	100	4,256	101	4,257	101	4,207	100	4,225	101
	人員	5,585	100	5,570	100	5,513	99	5,392	96	5,347	96
	保護率	18.23	100	18.48	101	18.56	102	18.48	101	18.62	102
管内	世帯数	865	100	892	103	904	105	886	103	887	103
	人員	1,120	100	1,146	102	1,156	103	1,121	100	1,116	100
	保護率	11.84	100	12.28	104	12.54	106	12.25	103	12.36	104
おいらせ町	世帯数	155	100	160	103	154	99	155	105	164	106
	人員	201	100	205	102	194	97	195	101	205	102
	保護率	8.32	100	8.51	102	8.03	97	8.03	101	8.42	101
三戸町	世帯数	171	100	164	96	167	98	160	93	155	91
	人員	229	100	218	95	218	95	206	88	199	87
	保護率	21.34	100	20.78	97	21.36	100	20.63	95	20.49	96
五戸町	世帯数	155	100	170	110	173	112	159	101	153	99
	人員	199	100	217	109	221	111	207	103	195	98
	保護率	11.01	100	12.21	111	12.62	115	12.03	108	11.54	105
田子町	世帯数	67	100	67	100	68	101	68	99	68	101
	人員	83	100	82	99	87	105	85	96	85	102
	保護率	14.28	100	14.33	100	15.66	110	15.45	104	15.92	111
南部町	世帯数	192	100	199	104	208	108	210	109	208	108
	人員	265	100	272	103	279	105	271	102	269	102
	保護率	13.96	100	14.67	105	15.30	110	14.95	107	15.16	109
階上町	世帯数	111	100	115	104	118	106	121	113	128	115
	人員	128	100	134	105	140	109	143	113	150	117
	保護率	8.90	100	9.49	107	9.98	112	10.23	117	10.86	122
新郷村	世帯数	14	100	17	121	16	114	14	93	12	86
	人員	17	100	18	106	17	100	15	82	13	76
	保護率	6.28	100	6.96	111	6.66	106	5.89	88	5.37	86

※ 各欄の数値は、年度累計の数値を12分したものであり、端数処理の関係上縦罫が一致しない場合がある。

(2) 扶助別人員

管内の扶助別人員で最も多いのは医療扶助で、受給人員は991人、受給率は88.8%、次いで多いのは生活扶助で(990人、88.7%)、以下、住宅扶助(674人、60.4%)、介護扶助(318人、28.5%)、教育扶助(24人、2.2%)の順となっている。

全国

(月平均値)

全国	被保護人員		生活 扶助	住宅 扶助	教育 扶助	介護 扶助	医療 扶助	出産 扶助	生業 扶助	葬祭 扶助
平成25年度	2,161,612	受給人員	1,941,036	1,835,940	154,014	290,174	1,745,615	171	57,457	3,242
		受給率	89.8%	84.9%	7.1%	13.4%	80.8%			
平成26年度	2,165,895	受給人員	1,946,954	1,843,587	148,462	310,359	1,763,405	162	55,965	3,230
		受給率	89.9%	85.1%	6.9%	14.3%	81.4%			
平成27年度	2,163,685	受給人員	1,931,307	1,845,078	146,388	338,301	1,792,522	162	53,038	3,321
		受給率	89.3%	85.3%	6.8%	15.6%	82.8%			
平成28年度	2,145,438	受給人員	1,923,050	1,835,309	133,803	353,391	1,776,167	149	50,378	3,432
		受給率	89.6%	85.5%	6.2%	16.5%	82.8%			
平成30年3月	2,116,807	受給人員	1,884,699	1,811,997	128,266	371,862	1,768,439	55,727 ※		
		受給率	89.0%	85.6%	6.1%	17.6%	83.5%	※公表値は3扶助の合計		

青森県

(月平均値。但し出産・生業・葬祭扶助は年間累計)

青森県	被保護人員		生活 扶助	住宅 扶助	教育 扶助	介護 扶助	医療 扶助	出産 扶助	生業 扶助	葬祭 扶助
平成25年度	30,315	受給人員	27,882	22,031	1,297	6,462	26,278	9	7,566	347
		受給率	92.0%	72.7%	4.3%	21.3%	86.7%			
平成26年度	30,355	受給人員	27,970	22,072	1,185	6,838	26,574	7	7,103	373
		受給率	92.1%	72.7%	3.9%	22.5%	87.5%			
平成27年度	30,275	受給人員	28,026	22,162	1,111	7,086	26,708	7	6,834	404
		受給率	92.6%	73.2%	3.7%	23.4%	88.2%			
平成28年度	30,057	受給人員	27,718	22,078	1,015	7,313	26,575	11	6,787	417
		受給率	92.2%	73.5%	3.4%	24.3%	88.4%			
平成29年度	29,934	受給人員	27,400	21,960	931	7,589	26,521	9	6,078	389
		受給率	91.5%	73.4%	3.1%	25.4%	88.6%			

管内

(月平均値。但し出産・生業・葬祭扶助は年間累計)

管内	被保護人員		生活 扶助	住宅 扶助	教育 扶助	介護 扶助	医療 扶助	出産 扶助	生業 扶助	葬祭 扶助
平成25年度	1,120	受給人員	972	673	31	315	987	0	264	20
		受給率	86.8%	60.1%	2.8%	28.1%	88.1%			
平成26年度	1,146	受給人員	1019	668	31	340	1018	0	225	14
		受給率	88.9%	58.3%	2.7%	29.7%	88.8%			
平成27年度	1,156	受給人員	1,021	680	32	347	1,032	0	237	14
		受給率	88.3%	58.8%	2.8%	30.0%	89.3%			
平成28年度	1,121	受給人員	992	665	24	325	992	0	207	21
		受給率	88.5%	59.3%	2.1%	29.0%	88.5%			
平成29年度	1,116	受給人員	990	674	24	318	991	0	216	10
		受給率	88.7%	60.4%	2.2%	28.5%	88.8%			

(3) 被保護世帯の構造

管内の高齢者人口比率は全国・県を上回っており、被保護世帯においても高齢者世帯の構成比率が全国・県を上回っている。

世帯類型を構成比で見ると、高齢者世帯が最も多く、核家族化の進行及び人口の高齢化等に伴って増加し、平成10年度に50%を超え、平成29年度では全体の61.3%となっている。さらに、高齢者世帯のうち91.0%が単身世帯である。

管内の離婚率は全国・県を下回っており、平成29年度の母子世帯の構成比率も2.3%に留まり、全国(5.4%)、県(3.0%)を下回っている。

また、高齢者世帯と傷病障害者世帯で全体の83.7%を占めており、全国の79.2%、県の83.3%を上回っている。その他の世帯の構成比率は全国・県を下回って推移してきており、平成29年度は13.9%となっている。

世帯類型別被保護世帯数(月平均)と構成比率(%)

※ 全国の平成29年度は平成30年3月分の概数値である。

世帯類型	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度			
	実数	構成比率	実数	構成比率	実数	構成比率	実数	構成比率	実数	構成比率		
全国	高齢者世帯	719,625	45.4	761,180	47.6	802,811	49.4	837,029	51.4	877,847	53.8	
	単身世帯	647,317	40.9	686,335	42.8	725,799	44.8	758,787	46.6	799,539	49.0	
	2人以上世帯	72,308	4.6	74,845	4.7	77,012	4.7	78,242	4.8	78,308	4.8	
	母子世帯	111,520	7.0	108,333	6.8	104,343	6.4	98,884	6.1	88,540	5.4	
	傷病障害者世帯	464,720	29.3	453,959	28.3	442,369	27.3	429,577	26.4	413,851	25.4	
	単身世帯	378,175	23.9	371,345	23.1	364,350	22.5	356,612	21.9	345,515	21.2	
	2人以上世帯	86,545	5.5	82,614	5.2	78,019	4.8	72,965	4.5	68,336	4.2	
	その他の世帯	288,055	18.1	280,612	17.5	271,833	16.8	262,975	16.1	251,585	15.4	
	単身世帯	189,220	11.9	183,916	11.5	178,131	11.0	172,997	10.6	164,950	10.1	
	2人以上世帯	98,835	6.2	96,696	6.0	93,702	5.8	89,978	5.5	86,635	5.3	
	合計	1,583,920	99.8	1,604,084	100.2	1,621,356	99.9	1,628,465	100.0	1,631,823	100.0	
	青森県	高齢者世帯	11,966	51.3	12,570	53.1	13,167	55.2	13,661	57.1	14,133	58.7
		単身世帯	10,866	46.6	11,430	48.3	11,997	50.3	12,486	52.2	12,929	53.7
		2人以上世帯	1,100	4.7	1,140	4.8	1,170	4.9	1,175	4.9	1,204	5.0
母子世帯		927	4.0	865	3.8	811	3.4	776	3.2	721	3.0	
傷病障害者世帯		6,885	29.5	6,673	28.2	6,447	27.0	6,136	25.6	5,929	24.6	
単身世帯		5,460	23.4	5,340	22.6	5,192	21.8	5,000	20.9	4,867	20.2	
2人以上世帯		1,425	6.1	1,333	5.6	1,255	5.3	1,136	4.7	1,062	4.4	
その他の世帯		3,543	15.2	3,543	15.0	3,437	14.4	3,358	14.0	3,283	13.6	
単身世帯		2,047	8.8	2,072	8.8	2,004	8.4	1,960	8.2	1,915	8.0	
2人以上世帯		1,496	6.4	1,471	6.2	1,433	6.0	1,398	5.8	1,368	5.7	
合計	23,321	99.9	23,651	100.1	23,862	100.0	23,931	99.9	24,066	99.9		
管内	高齢者世帯	481	55.6	500	55.9	533	59.0	534	60.3	545	61.3	
	単身世帯	432	49.9	449	50.2	483	53.4	487	55.0	496	55.8	
	2人以上世帯	49	5.7	51	5.7	50	5.5	47	5.3	49	5.5	
	母子世帯	21	2.4	19	2.1	21	2.3	20	2.3	20	2.3	
	傷病障害者世帯	241	27.9	260	29.1	245	27.1	219	24.7	199	22.4	
	単身世帯	192	22.2	204	22.8	193	21.3	168	19.0	155	17.6	
	2人以上世帯	49	5.7	56	6.3	52	5.8	51	5.8	44	5.0	
	その他の世帯	122	14.1	115	12.9	105	11.6	113	12.8	123	13.9	
	単身世帯	61	7.1	57	6.4	50	5.5	56	6.3	62	7.0	
	2人以上世帯	61	7.1	58	6.5	55	6.1	57	6.4	61	6.9	
合計	865	100.0	894	100.0	904	100.0	886	100.1	887	99.9		

(4) 保護の申請、開始及び廃止の状況

保護の開始世帯数と廃止世帯数を比較すると、平成20年度以降、開始世帯数が廃止世帯数を上回る傾向が続いている(27年度を除く)が、平成29年度は開始世帯数99世帯と、廃止世帯数107世帯を下回っている。

保護申請件数については、平成27年度以降は120件台であったが、平成29年度は148件と増加している。保護開始件数については、申請件数とは異なり、平成29年度は微増にとどまっている。

保護の申請処理及び廃止処理の状況

区分 年度	申請件数		取 件 数	却 件 数	開 始		廃 止		
	実 数	指 数			世 帯 数	世 帯 数			
					実 数	指 数	実 数	指 数	
全 国	平成25年度	251,644	100.0	12,969	13,294	234,456	100.0	210,708	100.0
	平成26年度	246,763	98.1	12,723	13,284	255,043	108.8	204,801	97.2
	平成27年度	242,063	96.2	12,393	13,088	221,592	94.5	209,002	99.2
	平成28年度	226,450	90.0	12,087	13,294	204,040	87.0	205,355	97.5
	平成29年度								
青 森 県	平成25年度	2,891	100.0	233	341	2,305	100.0	1,983	100.0
	平成26年度	2,963	102.5	248	361	2,355	102.2	2,052	103.5
	平成27年度	2,897	100.2	226	368	2,281	99.0	2,114	106.6
	平成28年度	2,751	95.2	206	368	2,197	95.3	2,101	106.0
	平成29年度	2,629	90.9	186	362	2,080	90.2	2,047	103.2
管 内	平成25年度	154	100.0	12	24	110	100.0	99	100.0
	平成26年度	157	101.9	18	28	118	107.3	85	85.9
	平成27年度	121	78.6	17	17	88	80.0	104	105.1
	平成28年度	126	81.8	10	21	97	88.2	94	94.9
	平成29年度	148	96.1	13	32	99	90.0	107	108.1

* 全国の平成29年度申請件数、取下件数、却下件数は集計中である。

【出典】被保護者調査

(5) 保護費の支出状況

平成29年度における保護費支出総額は、16億2,659万円で、前年度より1,808万円増加した。

平成29年度で、総額に占める割合が最も高いのは医療扶助の8億5,440万円(52.5%)であり、次いで生活扶助の5億2,258万円(32.1%)となっており、この2つで全体の8割以上を占めている。

また、平成28年度と比較して、教育扶助(5.3%増)、住宅扶助(4.3%増)と医療扶助(5.4%増)が増加している。

平成26年度、生活保護脱却後の不安定な生活を支えるため、就労自立給付金が新たに創設され、平成29年度の実績は22万円(4件)となっている。

生活保護費の扶助別推移

(単位：円)

年度 扶助別	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
総 額	1,624,227,215	1,663,349,165	1,694,315,620	1,608,512,099	1,626,594,853
生活扶助	519,827,063	554,063,257	540,635,558	538,966,270	522,585,232
住宅扶助	106,862,407	111,420,258	115,724,465	121,129,651	126,326,411
教育扶助	4,599,827	4,701,455	4,444,360	3,250,823	3,424,448
介護扶助	107,721,858	108,074,392	96,320,757	87,954,753	81,662,148
医療扶助	835,357,941	837,391,232	889,405,747	810,647,417	854,402,949
出産扶助	0	0	0	0	0
生業扶助	4,794,765	4,399,064	4,285,574	5,255,019	4,269,724
葬祭扶助	3,326,816	2,247,835	1,965,449	3,306,645	1,717,953
就労自立給付金		96,300	176,731	350,745	228,535
施設事務費	41,736,538	40,955,372	41,356,979	37,650,776	31,977,453

※医療扶助には支払基金支払額を含み、介護扶助には国保連支払額を含む。

(6) 救護施設入所者の状況

平成30年4月1日現在14人が入所しており、前年度より4人減少している。

(平成30年4月1日現在 単位：人)

施設別 町村別	誠 幸 園	まことホーム	白鳥ホーム	計
おいらせ町		4	1	5
三戸町			1	1
五戸町	3	1	1	5
田子町				0
南部町			1	1
階上町		1		1
新郷村	1			1
計	4	6	4	14

(7) 稼働能力がある者に対する支援の状況

年度		年度 当初	変更 B人		年度内の支援状況				年度 末 E (=A+B -C-D)	就労支援員等 の配置状況		
			A	増	減	就労を開始 した者		増収した者		常勤	常勤 以外	
						うち廃 止した 者C	うち廃 止した 者D					
平成 29 年度	① 生活保護受給者等就 労支援事業	34	43	11	22	3	7	3	60	1		
	② 就労支援相談員等によ る個別支援プログラム	0	0	0	0	0	0	0	0			
	③ 就労セミナー等その他 の就労支援プログラム	0	0	0	0	0	0	0	0			
	④ 就労中の者	29	2	0	0	0	0	0	31			
	⑤ その他	45	2	0	2	0	0	0	47			
	合計	108	47	11	24	3	7	3	138			

2 母子・父子・寡婦福祉

(1) 母子・父子及び寡婦世帯の相談状況

母子・父子自立支援員1名及び福祉調整課職員2名の3名体制で相談支援を行っている。

平成29年度の母子・寡婦世帯からの相談内容は、生活一般に関するものが最も多く、21件で総数の46.7%、次いで生活援護に関するものが19件で42.2%、その他が5件で11.1%となっており、児童に関するものは0件であった。相談の項目毎に見ると、母子父子寡婦福祉資金に関するものが17件で、総数の37.8%となっている。

父子世帯からの相談内容については総数2件であり、生活一般に関するものと生活援護に関するものが、それぞれ1件ずつとなっている。

母子・寡婦世帯の相談状況

区分 年度	合計	生活一般								児童					生活援護						その他			
		小計	住宅	医療	家庭紛争	就労	就学	養育費	借金の	小計	養育	教育	非行	就学	その他	小計	母子福祉資金	寡婦福祉資金	年金	児童扶養手当		生活保護	税	生活福祉資金
25	799	106	0	2	13	40	5	17	29	24	7	4	0	0	13	669	629	0	0	5	8	0	27	0
26	1,099	278	1	33	22	133	10	7	72	95	22	7	5	3	58	726	612	17	3	2	6	0	86	0
27	888	215	0	25	20	110	5	10	45	75	22	3	2	3	45	598	523	0	1	5	3	5	61	0
28	263	86	0	12	7	35	7	5	20	35	10	2	1	1	21	140	95	0	0	6	7	1	31	2
29	45	21	0	0	1	11	5	0	4	0	0	0	0	0	0	19	17	0	0	0	0	0	2	5

父子世帯の相談状況

区分 年度	合計	生活一般								児童					生活援護						その他				
		小計	住宅	医療	家庭紛争	就労	結婚	養育費	借金の	小計	養育	教育	非行	就学	その他	小計	父子福祉資金	年金	児童扶養手当	生活保護		税	生活福祉資金		
26	18	6	0	0	0	1	0	0	0	5	4	1	0	0	0	3	8	0	0	0	0	0	1	7	0
27	39	6	0	1	1	0	0	1	0	3	3	0	0	0	0	3	30	26	0	1	0	0	0	3	0
28	12	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2	8	5	0	0	0	1	1	1	0
29	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 母子父子寡婦福祉資金の貸付・償還状況

平成 29 年 1 月 1 日、八戸市が中核市に移行したことから、平成 29 年度の母子福祉資金の貸付決定総額は、前年度より 79.2%減少し、3,993,000 円（7 件）となっている。郡（三戸郡及びおいらせ町）のみでは、前年度より件数は 1 件の減、貸付総額は 628,000 円の増。資金別内訳は、修学資金 6 件、就学支度資金 1 件となっている。

当該年度の町村別の貸付割合（件数）を見ると、各町村 1～3 件の貸付。田子町及び階上町、新郷村では母子福祉資金利用者はいなかった。

また、父子福祉資金の貸付は修学資金 1 件、寡婦福祉資金の貸付は 0 件となっている。

貸付金の償還については、平成 29 年度分母子・寡婦福祉資金調定額 18,414,756 円に対し収入額は 17,463,371 円で償還率は 94.8%となっている。収入未済として繰り越してきた過年度分の償還率は 16.0%となっており、収入未済の解消が課題となっている。

このため、収入未済対策として、より具体的な滞納解消のため、収入未済解消対策要領に基づき、収入未済解消対策会議を開催し、収入未済の解消に向け取り組んでいる。

平成29年度母子・寡婦福祉資金市町村別貸付決定状況

(単位：千円)

分 市町村名	区	修学		修業				就職支度		就学支度		技能習得		生活資金		住宅資金		転宅資金		合計	
		(継続)		(新規貸付)		(継続)		(新規貸付)												件数	金額
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
母子福祉資金	おいらせ町	1	1,152																	1	1,152
	三戸町			1	192															1	192
	五戸町	1	1,152	1	264															2	1,416
	田子町																			0	0
	南部町	1	270	1	864						1	99								3	1,233
	階上町																			0	0
	新郷村																			0	0
合計	3	2,574	3	1,320	0	0	0	0	0	1	99	0	0	0	0	0	0	0	7	3,993	
父子福祉資金	おいらせ町	1	132																	1	132
	三戸町																			0	0
	五戸町																			0	0
	田子町																			0	0
	南部町																			0	0
	階上町																			0	0
	新郷村																			0	0
合計	1	132	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	132	
寡婦福祉資金	おいらせ町																			0	0
	三戸町																			0	0
	五戸町																			0	0
	田子町																			0	0
	南部町																			0	0
	階上町																			0	0
	新郷村																			0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(3) 自立支援教育訓練給付費補助事業及び高等職業訓練促進給付費等補助事業の事前相談の実施

自立支援教育訓練給付費補助事業の事前相談は 2 件となっており、交付決定を受けている。

高等職業訓練促進事業費補助事業の事前相談は 1 件となっており、交付決定を受けている。

3 女性相談

(1) 相談受付状況

相談人員は67人で、相談延件数で235件となっている。

相談は電話が人員26人で38.8%であるが、延件数では114件で48.5%と約半数を占めている。

以下、来所が人員31人、延件数73件、巡回・出張が人員7人、延件数21件、その他が人員3人、延件数27件となっている。

女性相談状況

年 度	区 分	合計	来所による相談			巡回相談 出張相談 による相談	電話相談		その他 (手紙等)
			来所指 示等	(再掲)			(再掲)	夜間 相談	
				外国人 からの 相談					
25	実人員(人)	103	41	3	0	6	55	3	1
	相談延べ件数(件)	224	74	3	0	20	119	3	11
26	実人員(人)	77	46	4	1	4	27	0	0
	相談延べ件数(件)	236	93	10	1	12	120	1	11
27	実人員(人)	74	43	5	1	7	24	0	0
	相談延べ件数(件)	270	85	1	1	17	150	1	18
28	実人員(人)	80	41	17	3	8	27	0	4
	相談延べ件数(件)	270	92	35	5	29	141	2	18
29	実人員(人)	67	31	21	1	7	26	1	3
	相談延べ件数(件)	235	73	34	1	21	114	1	27

(2) 経路別相談受付状況

相談経路は本人自身からが40人で、59.7%と多数を占めている。

以下、福祉事務所と他の相談機関が各8人、他の婦人相談員が6人、警察関係と他の婦人相談所が各2人、縁故者知人が1人となっている。

相談経路別受付状況(実人員)

年 度	区 分	計	本 人 自 身	警 察 関 係	法 務 関 係	他 の 婦 人 相 談 所	他 の 婦 人 相 談 員	福 祉 事 務 所	他 の 相 談 機 関	社 会 福 祉 施 設 等	医 療 関 係	教 育 機 関	労 働 関 係	縁 故 者 知 人	そ の 他
25	来所、巡回等	48	29	0	1	2	9	1	6	0	0	0	0	0	0
	電 話	55	52	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0
	計	103	81	0	1	2	11	1	7	0	0	0	0	0	0
26	来所、巡回等	50	30	4	0	2	4	1	8	0	0	0	0	0	1
	電 話	27	21	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0
	計	77	51	4	0	6	4	1	10	0	0	0	0	0	1
27	来所、巡回等	50	25	2	0	2	7	3	8	0	1	1	0	1	0
	電 話	24	23	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	74	48	2	0	2	8	3	8	0	1	1	0	1	0
28	来所、巡回等	53	29	2	0	3	6	6	5	0	0	0	0	2	0
	電 話	27	21	0	0	0	3	0	2	0	0	0	0	1	0
	計	80	50	2	0	3	9	6	7	0	0	0	0	3	0
29	来所、巡回等	41	20	2	0	0	6	6	6	0	0	0	0	1	0
	電 話	26	20	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0
	計	67	40	2	0	2	6	8	8	0	0	0	0	1	0

(3) 相談処理状況

処理状況は、「助言・指導のみ」が48件で全体の71.6%、その他が19件で28.4%となっている。

相談処理状況

年 度	区分	指 導 延 件 数	訪 問 調 査 再 掲 指 導 延 件 数	処 理 済 実 人 員 (年 度 中)											年度末現在 未処理人員	
				計	婦 人 保 護 施 設 所	就 職 ・ 自 営	結 婚	家 庭 へ 送 還	福 祉 事 務 所 送	婦 人 相 談 員 へ 移 送	他 府 県 の 婦 人 相 談 所	員 へ 移 送	そ の 他 の 設 置 機 送	助 言 ・ 指 導 の み	そ の 他	一 時 保 護
25		224	19	103	0	0	0	0	0	1	0	0	101	1		0
26		236	3	77	0	0	0	1	0	4	0	0	65	7		0
27		270	12	74	0	0	0	0	0	1	0	0	57	16		0
28		270	0	80	0	0	0	0	0	2	0	0	61	17		0
29		235	0	67	0	0	0	0	0	0	0	0	48	19		0

(4) 相談種別受付状況

相談種別状況は、「人間関係」が59件で88.1%、「経済問題」が6件で9.0%、「住居問題」が2件で3.0%となっている。

相談種別受付状況 (実人員)

年 度	合 計	人 間 関 係														住 居 問 題	婦 住 先 な し	経 済 問 題			医 療 関 係				不 純 異 性 交 遊	売 春 強 要	ヒ モ ・ 暴 力 団 関 係	5 条 違 反				
		夫 等		子 ども		親 族		家 庭 不 和	交 際 相 手 か ら の 暴 力	そ の 他 の 者 の 暴 力	男 女 の 問 題	そ の 他	生 活 困 窮	借 金 サ ラ 金	求 職			そ の 他	病 気	精 神 的 問 題	妊 娠 出 産	そ の 他										
		夫 等 の 暴 力	酒 乱 薬 物 中 毒	離 婚 問 題	そ の 他	子 ど も の 暴 力	養 育 不 能																そ の 他	親 の 暴 力					そ の 他 の 親 族 の 暴 力	そ の 他		
25	103	52	0	6	18	0	0	4	0	0	1	1	0	6	0	2	2	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
26	77	51	0	4	5	1	0	6	1	0	1	0	0	0	0	6	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	74	56	0	1	1	3	0	2	0	1	0	0	0	0	0	7	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	80	54	0	2	5	1	0	3	1	1	0	1	2	0	0	3	0	0	2	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	67	40	0	5	5	1	0	2	0	1	1	0	4	0	0	2	0	0	1	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) 配偶者暴力相談の状況

平成14年4月1日から、配偶者暴力相談支援センターとして相談支援を行っており、婦人相談員1名及び福祉調整課職員1名が支援に当たっている。

平成29年度の相談支援の状況は、延べ相談件数が126件で、男性からの相談が1件あった。相談形態としては電話相談が50件(39.7%)、来所相談が55件(43.7%)、その他(出張相談等)が21件(16.7%)であった。

配偶者暴力相談支援センターの状況（平成29年度）

ア 相談処理件数

相談の種類	件数			加害者との関係						
	計	女性	男性	計	配偶者			離婚 済	生活の本拠を共にする(した)	
					届出あり	届出なし	届出有無不明		交際相手	元交際相手
来所	55	54	1	55	42	0	0	10	2	1
電話	50	50	0	50	35	0	3	12	0	0
その他	21	21	0	21	17	0	0	4	0	0
計	126	125	1	126	94	0	3	26	2	1

イ 保護命令に係る裁判所への書面提出件数等

区分	計	女性	男性
保護命令に係る裁判所への書面提出	2	2	0
法第6条による通報件数	1	1	0

ウ 交際相手からの暴力に関する相談件数

合計	女性		男性	通報
	女性	男性		
0	0	0	0	0

配偶者暴力相談支援センター(三戸地方福祉事務所)における相談状況

		相 談 件 数	保護命令が出 された件数	婦人相談所に お け る 一時保護件数
八戸市	27年度	127	0	0
	28年度	123	0	2
	29年度	83	1	0
おいらせ町	27年度	3	0	0
	28年度	10	0	0
	29年度	10	0	0
三戸町	27年度	3	0	1
	28年度	7	0	0
	29年度	2	0	0
五戸町	27年度	14	0	0
	28年度	3	0	1
	29年度	7	0	0
田子町	27年度	0	0	0
	28年度	0	0	0
	29年度	0	0	0
南部町	27年度	8	0	0
	28年度	12	0	2
	29年度	9	0	0
階上町	27年度	35	0	0
	28年度	21	0	0
	29年度	5	0	0
新郷村	27年度	0	0	0
	28年度	0	0	0
	29年度	9	0	0
管内計	27年度	189	0	1
	28年度	176	0	5
	29年度	125	1	0
管 外	27年度	3	-	-
	28年度	1	-	-
	29年度	1	-	-
合 計	27年度	192	0	1
	28年度	177	0	5
	29年度	126	1	0

4 その他の業務

(1) 災害救助

県地域防災計画に基づき、管内市町村から被災状況（人及び住家等）の情報収集を行い、主管課である健康福祉政策課に報告している。

(2) 日本赤十字社三戸地区

管内市町村を対象に奉仕団委員長及び事務担当者会議等を開催している。

平成 29 年度の実施状況

会 議	開催月	内 容
奉仕団委員長・事務担当者会議	7 月	赤十字奉仕団の育成強化について
青少年赤十字のつどい	7 月	青少年の赤十字活動等について（県支部主催）
社員増強・社資増収運動促進会議	10 月	社員増強・社資増収運動の実施について（県支部主催）
郡市地区・町村分区関係者会議	11 月	1. 赤十字社員増強社資増収運動の近況、平成 29 年度中間報告 2. 平成 30 年度赤十字会員増強・活動資金増収運動の実施について 3. 青森県赤十字大会について（県支部主催）
赤十字奉仕団活動研究会	11 月	1. 講話 これからの奉仕団活動を考える 2. 体験発表 3. 学習会 「赤十字の活動を地域に広めよう」

こども相談総室

(八戸児童相談所)

(85 ~ 93 ページ)

I 児童相談所の業務

(86 ~ 92 ページ)

- 1 相談業務
- 2 判定業務
- 3 一時保護の状況

II 児童相談所の事業

(93 ページ)

- 1 子ども虐待防止対策
- 2 1歳6か月児・3歳児精神発達
精密健康診査 事後指導
- 3 市町村児童家庭相談支援

I 児童相談所の業務

児童相談所は、児童福祉法第12条に基づき設置されている行政機関であり、児童の福祉を図るとともに、その権利を保護することを目的としています。

原則として、18歳未満の児童に関するあらゆる相談に応じています。

主な業務は次のとおりです。

(1) 児童の福祉に関するあらゆる問題について、家庭その他からの相談に応じています。

保護者の病気や死亡、失踪、出産などにより子どもを家庭で養育できない場合の相談、わがまま、落ち着きがない、いじめや不登校などのしつけや性格・行動面の相談、知的発達の遅れ、肢体不自由、言葉の遅れや自閉傾向への不安などこころやからだの発育相談、家出、盗み、乱暴などの非行相談等児童の福祉に関するあらゆる相談を対象としています。

児童虐待等について地域住民や関係機関からの通告、福祉事務所や家庭裁判所から送致を受けることもあります。

直接来所によるもののほか、電話による相談も受けています。

(2) 児童及びその家庭について、必要な調査や診断・判定を行っています。

児童福祉司等による社会診断、児童心理司による心理診断、医師による医学診断、一時保護による行動診断等をもとに判定（総合診断）を行い、個々の児童に対する問題解決のための援助指針を立てています。

(3) 上記の援助指針に基づいて、児童、保護者及び関係者等に対しての指導や施設等への入所措置等を行っています。

児童福祉司等による家庭訪問又は通所による指導、児童、保護者を通所させて児童心理司等による心理療法やカウンセリング、児童や保護者の同意を得ながら里親委託や児童福祉施設等への入所措置を行っています。

(4) 児童の一時保護を行っています。

家出や保護者の病気入院等児童本人や家庭の事情によって他に養育する者がいないとき、虐待や放任等により緊急に保護する必要があるとき、また、具体的な援助指針を定めるための十分な行動観察や生活指導等を行う必要がある場合などに行っています。

中央児童相談所に一時保護所が併設されています。

(5) 市町村による児童家庭相談への対応について、支援等を行っています。

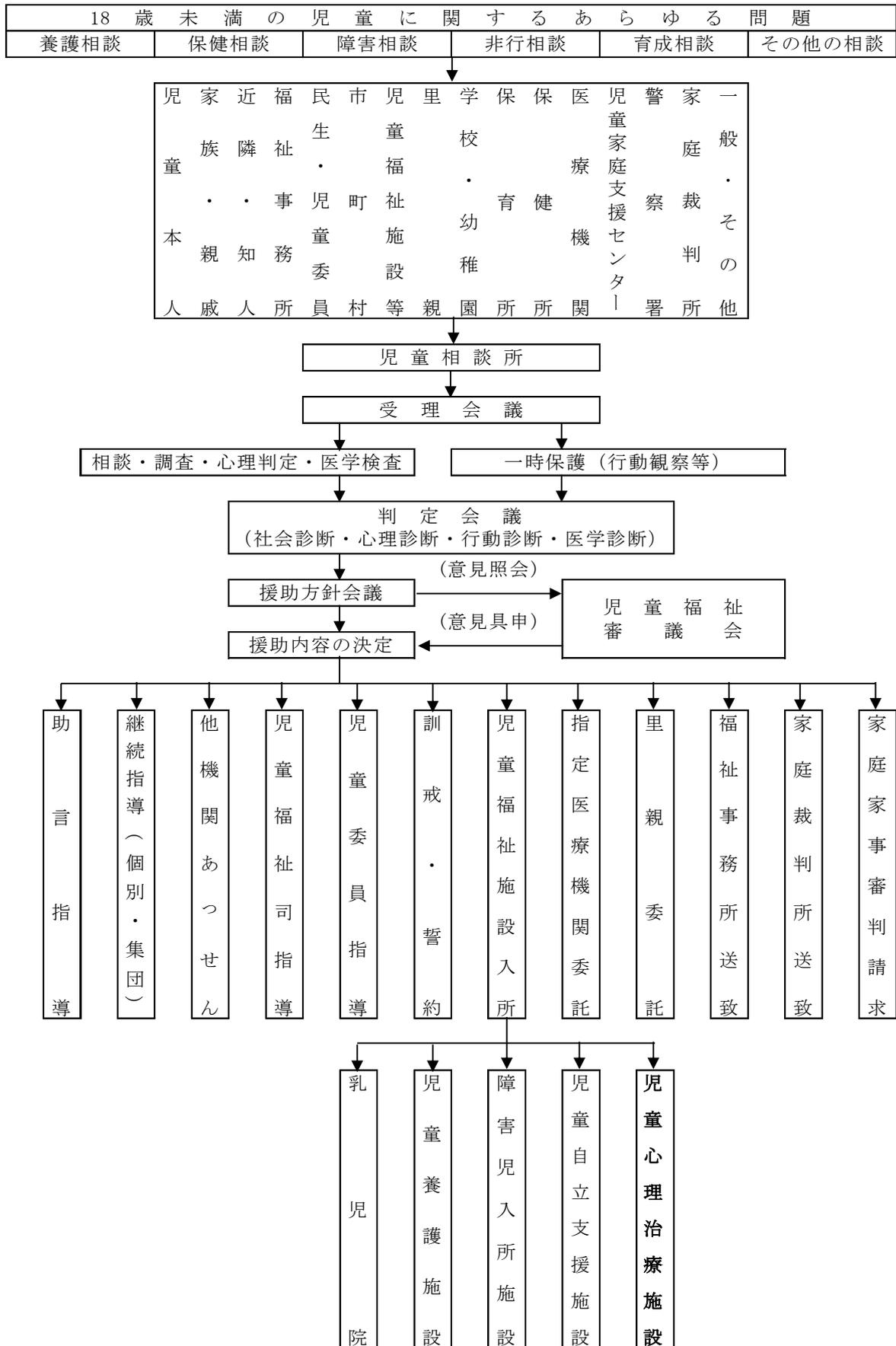
児童福祉法の一部改正に伴い、市町村との役割分担・連携を図りつつ、市町村相互間の連絡調整、市町村が行う児童家庭相談に対する技術的な援助や助言を行っています。

1 相談業務

(1) 相談の種類と主な内容

養護相談	養護相談	父又は母等保護者の家出、失踪、死亡、離婚、入院、稼働及び服役等による養育困難児、棄児、迷子、虐待を受けた子ども、親権を喪失した親の子、後見人を持たぬ児童等環境的問題を有する子ども、養子縁組に関する相談
保健相談	保健相談	未熟児、虚弱児、内部機能障害、小児喘息、その他の疾患（精神疾患を含む）等を有する子どもに関する相談
障害相談	肢体不自由相談	肢体不自由児、運動発達の遅れに関する相談
	視聴覚障害相談	盲（弱視を含む）、ろう（難聴を含む）等視聴覚障害児に関する相談
	言語発達障害等相談	構音障害、吃音、失語等音声や言語の機能障害をもつ子ども、言語発達遅滞、学習障害や注意欠陥多動性障害等発達障害を有する子ども等に関する相談。ことばの遅れの原因が知的障害、自閉症、しつけ上の問題等他の相談種別に分類される場合はそれぞれのところに入れる
	重症心身障害相談	重症心身障害児に関する相談
	知的障害相談	知的障害児に関する相談
	発達障害相談	自閉症・アスペルガー症候群・その他の広汎性発達障害・学習障害・注意欠陥多動性障害の児童に関する相談
非行相談	ぐ犯等相談	虚言癖、浪費癖、家出、浮浪、乱暴、性的逸脱等のぐ犯行為若しくは飲酒、喫煙等の問題行動のある子ども、警察署からぐ犯少年として通告のあった子ども、又は触法行為があったと思料されても警察署から法第25条による通告のない子どもに関する相談
	触法行為等相談	触法行為があったとして警察署から法第25条による通告のあった子ども、犯罪少年に関して家庭裁判所から送致のあった子どもに関する相談。受け付けた時には通告がなくとも調査の結果、通告が予定されている子どもに関する相談についてもこれに該当する
育成相談	性格行動相談	子どもの人格の発達上問題となる反抗、友達と遊べない、落ち着きがない、内気、緘黙、不活発、家庭内暴力、生活習慣の著しい逸脱等性格若しくは行動上の問題を有する子どもに関する相談
	不登校相談	学校及び幼稚園並びに保育所に在籍中で、登校（園）していない状態にある子どもに関する相談。非行や精神疾患、養護問題が主である場合等にはそれぞれのところに分類する
	適性相談	進学適性、職業適性、学業不振等に関する相談
	育児・しつけ相談	家庭内における幼児のしつけ、子どもの性教育、遊び等に関する相談
その他の相談	里親希望に関する相談、夫婦関係等についての相談等、上記のいずれにも該当しない相談	

(2) 相談の流れ



(3) 相談の状況

平成 29 年度に受け付けた相談の総件数は 1,088 件であり、平成 28 年度の 1,226 件に比べ 138 件減となっている。

養護相談（19 件減）が 460 件で相談件数全体の 42.3%を占め、続いて保健相談（増減なし）が 0 件で 0.0%、知的障害相談（74 件減）、肢体不自由相談（7 件増）等の障害相談は 426 件で 39.2%、ぐ犯行為等（7 件増）、触法行為等（10 件減）の非行相談が 34 件で 3.1%、性格行動（43 件減）、適性（9 件増）等の育成相談が 99 件で 9.1%、その他 69 件で 6.3%となっている。

相談種類別児童受付数

種 別 年 度	養護	保健	障 害						非 行		育 成				その他	計
	養護	保健	肢体不自由	視聴覚障害	言語発達障害等	重症心身障害	知的障害	発達障害	ぐ犯行為等	触法行為等	性格行動	不登校	適性	育児・しつけ	その他	
28	479	0	18	0	4	6	451	4	18	19	96	22	18	10	81	1,226
29	460	0	25	0	7	13	377	4	25	9	53	13	27	6	69	1,088

ア 養護相談

養護相談に至った主な原因を処理件数で見ると、家庭環境（虐待、経済的理由等）から生じた問題が全体の 84.0%（前年度 97.0%）であり、前年度と比較して減少している。虐待相談については、288 件と前年度に比較して 14 件減少している。

処理については、面接指導が 359 件で 80.0%、児童福祉施設入所が 21 件で 4.7%、その他処理が 63 件で 14.0%、里親委託が 6 件で 1.3%となっている。

養護相談の理由別処理件数

処理	理由別				家庭環境		その他	計
	家出	死亡	離婚	傷病	虐待	その他		
児童福祉施設入所					12	7	2	21
里親委託					5	1		6
面接指導	1			2	230	62	64	359
その他					41	19	3	63
計	1			2	288	89	69	449

虐待相談を相談種類別にみると身体的虐待が 53 件(18.4%)、性的虐待が 3 件（1.0%）、心理的虐待 125 件（43.4%）、保護の怠慢・拒否（ネグレクト）が 107 件(37.2%)となっている。

①虐待相談 年度別・相談種別件数

区分 年度	身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	保護の怠慢・拒否 （ネグレクト）	計
28	72	4	149	77	302
29	53	3	125	107	288

②虐待相談 年度別・被虐待者児童の年齢・相談種別

区分 年度・年齢		身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	保護者の怠慢・拒否 (ネグレクト)	計
28	計	72	4	149	77	302
	0～3歳未満	8	1	43	21	73
	3歳～学齢前児童	14		39	16	69
	小学生	33		40	14	87
	中学生	10	1	16	22	49
	高校生・その他	7	2	11	4	24
	不詳					
29	計	53	3	125	107	288
	0～3歳未満	6		35	26	67
	3歳～学齢前児童	11		25	19	55
	小学生	16		35	36	87
	中学生	12	1	20	16	49
	高校生・その他	8	2	10	10	30
	不詳					

③虐待相談 年度別・相談経路

区分 年度	家族	親戚	近隣・知人	児童本人	都道府県等	児童委員	保健所	医療機関	児童福祉施設等	警察等	学校等	市町村	その他	計	虐待者本人(再掲)
28	49	20	40	5	20			8	10	92	48	7	3	302 (0)	21
29	27 (1)	14	38	9	5		5	20	7	91	62	3	7	288 (1)	17

注：()は電話相談再掲

④虐待相談 年度別・虐待者

区分 年度	実父	実父以外の父	実母	実母以外の母	祖父	祖母	兄弟	義兄弟	親戚	その他	不詳	計	両親(再掲)
28	111	30	157	1	2	1						302	40
29	115	25	143	1						4		288	46

⑤虐待相談 年度別処理件数

区分 年度	助言指導	継続指導	他機関あつせん	児童福祉司指導	児童福祉施設等入所	里親委託	その他	計
28	258	2		11	13	2	16	302 (0)
29	227	2	1	22	12	5	19 (1)	288 (1)

注：()は電話相談再掲

*里親制度について

里親は、児童を一時的又は継続的に自分の家庭内に預かって養育することを希望する者であって、都道府県知事が適当と認定した者である。

里親制度は、いろいろな事情で家庭に恵まれない児童に親がわりとなって家庭を与え、温かい愛情と家庭的雰囲気の中で育てようとする制度である。

平成20年11月に児童福祉法が改正されたことにより平成21年4月1日から里親は養育里親、専門里親、養子縁組里親、親族里親の4種類となった。

また、養育里親の認定要件のひとつに研修の受講が義務化された。

管内の委託状況は次のとおり。

里親・里子の状況（平成30年3月31日現在）

登録里親数	委託里親	委託里子数
41組	12人	21人

イ 障害相談

障害相談の受付件数426件のうち、知的障害相談が377件（88.5%）と大半を占めており、肢体不自由相談25件（5.9%）、重症心身障害相談13件（3.1%）の順となっている。

ウ 非行相談

非行相談の処理件数は前年度に比べ3件減少している。主な問題行動別にみると、窃盗（7件）、ぐ犯行為等その他（6件）が多い。

なお、通常は複数の問題行動を内包していることが多い。

非行相談の問題行動別処理件数

問題行動別 処理	ぐ犯行為等相談							触法行為等相談				計	
	暴力	虚言癖	浪費癖	家出・浮浪	自家金銭持出	シンナー等吸引	性的逸脱	その他	窃盗	傷害・恐かつ	放火・弄火		その他
児童福祉施設入所	1												1
面接指導	3			5	4		5	6	4		1	2	30
その他									3				3
計	4			5	4		5	6	7		1	2	34

エ 育成相談

育成相談として受け付けた相談99件のうち、性格行動相談が53件（53.5%）となっている。次いで適性相談27件（27.3%）、不登校相談13件（13.1%）、育児・しつけ6件（6.1%）の順となっている。

2 判定業務

平成 29 年度の相談判定件数は 273 件であり、前年度に比べて 18 件減となっている。相談種類別にみると、障害相談が 217 件、養護相談が 26 件、育成相談が 23 件、非行相談が 7 件となっている。

相談別判定件数

種別 年度	養護		保健		障 害				非 行		育 成			その他	計
	養護	保健	肢体不自由	視聴覚障害	言語発達障害等	重症心身障害	知的障害	発達障害	く犯行為等	触法行為等	性格行動	不登校	適性	育児・しつけ	
28	29						229		3	1	13		16		291
29	26				5		212		5	2	6		17		273

3 一時保護の状況

平成 29 年度の一時保護の状況は、児童の実人員で 61 人、このうち一時保護所（中央児童相談所）への入所児童が 25 人（延日数 839 日）、所内一時保護が 2 人（延日数 2 日）となっている。また、一時保護委託が 36 人（延日数 752 日）であり、児童福祉施設や里親等に委託している。

相談種類別の内訳は次の②のとおり。

①一時保護の状況

区分 年度	一時保護所		所内一時保護		一時保護委託		計	
	実人員	延日数	実人員	延日数	実人員	延日数	実人員	延日数
28	16	710	4	6	30	430	50	1,146
29	26	855	2	2	36	752	64	1,609

②相談種類別一時保護児童数

区分 年度	養 護		保 健		障 害		非 行		育成・その他		計	
	実人員	延日数	実人員	延日数	実人員	延日数	実人員	延日数	実人員	延日数	実人員	延日数
28	43	988					3	77	4	81	50	1,146
29	57	1,460					2	38	2	95	61	1,593

Ⅱ 児童相談所の事業

1 子ども虐待防止対策

(1) 子ども虐待ホットライン

虐待の防止と早期発見・早期対応を図ることを目的に子どもへの虐待に関する通告・通報を受けるホットライン（フリーダイヤル）を設置している。

通告者別（相談者別）受付状況

区分 年度	家族	警察	学校	本人	福祉事務所	市町村	近隣	保健所	医療機関	民生委員	子育てメイト	児童施設	親戚	その他	合計
28	2		3				7						4		16
29	5			2			3						2	13	25

(2) 青森県カウンセリング強化事業

児童虐待を行う保護者等に対して、精神科医師の協力により指導を行っている。

実ケース数	医学診断・カウンセリング・助言
6	6

(3) 被虐待児フォローアップ事業

虐待を受けてきた子ども及び保護者に対して、環境療法的関わりと心理療法的関わりを行うとともに、施設職員（里親含む）に対して、子どもが様々な問題を呈した際に適切に対処するため、技術的支援を目的としたグループワークを実施している。

また、施設入所児童の生活の安定を図り、児童の自立や家庭復帰に向けて効果的な支援を行うため、施設職員との情報交換会を開催している。

	対象ケース数	延実施回数	延参加者数
個別指導	11	46	6
児童福祉施設職員集団指導	3施設	13	48
情報交換会	3施設	9	69

2 1歳6か月児・3歳児精神発達精密健康診査事後指導

各市町村が1歳6か月児及び3歳児に対して行っている健康診査の際、精神発達面、言語発達面に何らかの問題点があり、事後指導の必要があるとして市町村からの指導依頼を受け、事後指導を行っている。

平成29年度は0件であった。

1歳6か月児・3歳児精健事後指導主訴の状況

区分 年齢	事後 指導数	言葉の 遅れ	発音 異常	吃音	精神発達 の遅れ	落ち着き がない	夜尿・指 しゃぶり	その他
1歳6か月児								
3歳児								

3 市町村児童家庭相談支援

(1) 要保護児童対策地域協議会への支援

市町村が児童家庭相談の一義的な相談窓口となったため、市町村が開催する代表者会議や個別ケース検討会議への参加等要保護児童対策地域協議会の運営に対する支援を行った。

要保護児童対策地域協議会設置市町村数	会議出席回数		
	代表者会議	実務者会議	個別ケース検討会議
7	7	23	9

第3 参 考 资 料

保 健 総 室

(三戸地方保健所)

I 指導予防課関係業務

1 医療従事者数

区分	総数	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
医師	610	540	16	10	14	5	21	2	2
歯科医師	184	149	9	4	8	3	8	3	
薬剤師	500	415	27	13	20	4	18	2	1

県保健衛生統計年報「医師・歯科医師・薬剤師調査」（平成28年12月31日現在）

2 救急医療機関の状況

「救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令）」に基づいて、医療機関の申し出を受けて知事が救急病院、救急診療所として指定している。現在、次の5施設が指定を受けている（八戸市を除く）。

No	施設名	所在地	告示年月日	電話番号
1	国民健康保険おいらせ病院	おいらせ町上明堂1-1	H30.3.22	0178-52-3111
2	三戸町国民健康保険三戸中央病院	三戸町大字川守田字沖中9-1	H30.2.21	0179-20-1131
3	国民健康保険五戸総合病院	五戸町字沢向17-3	H29.2.3	0178-61-1200
4	国民健康保険南部町医療センター	南部町大字下名久井字白山87-1	H29.6.5	0178-76-2001
5	南部病院	南部町大字沖田面字千刈52-2	H28.5.16	0179-34-3131

3 献血状況

区分	献血実績			目標 (ℓ)	目標達成率
	200ml (人)	400ml (人)	献血数量 (ℓ)		
市町村					
青森県	1,052	24,030	9,822.4	10047.0	97.8
管内計	419	6,322	2,612.6	2465.0	106.0
八戸市	363	4,584	1,906.2	1887.0	101.0
おいらせ町	17	875	353.4	255.0	138.6
三戸町	7	143	58.6	68.0	86.2
五戸町	14	279	114.4	102.0	112.2
田子町	2	148	59.6	51.0	116.9
南部町	14	185	76.8	68.0	112.9
階上町	2	74	30.0	17.0	176.5
新郷村		34	13.6	17.0	80.0

4 予防接種実施状況

(1) 定期予防接種接種者数 (A 類疾病：集団予防に重点、努力義務あり)

	急性灰白髄炎 (ポリオ)				BCG	日本脳炎			
						第1期			第2期
	初回接種		追加接種						
	第1回	第2回		第3回		追加接種	第1回	第2回	
管内計	2	2	3	23	493	652	635	643	831
おいらせ町	2			10	177	249	242	232	306
三戸町		1	1	2	47	63	61	84	113
五戸町					81	102	95	92	45
田子町					26	26	24	24	80
南部町		1	2	8	85	108	113	111	145
階上町				3	66	93	90	93	87
新郷村					11	11	10	7	55

	麻しん及び風しん (混合)		ヒブワクチン			
	第1期	第2期	第1回	第2回	第3回	第4回
管内計	542	610	497	503	500	519
おいらせ町	221	220	188	190	186	204
三戸町	47	67	41	38	37	53
五戸町	83	100	82	85	84	73
田子町	28	32	20	23	20	28
南部町	85	111	81	85	89	76
階上町	73	67	71	68	70	75
新郷村	5	13	14	14	14	10

	小児用肺炎球菌ワクチン				子宮頸がん予防ワクチン		
	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回
管内計	498	504	503	519	3	3	3
おいらせ町	187	191	187	205			
三戸町	40	38	37	53			
五戸町	82	86	84	74			
田子町	20	23	21	29	3	3	3
南部町	83	85	89	74			
階上町	72	67	71	74			
新郷村	14	14	14	10			

	沈降精百日せきジフテリア破傷風 不活化ポリオ混合ワクチン(DPT-IPV)				沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド (DT)			
	第1期				第1期			第2期
	初回接種			追加接種	初回接種		追加接種	
	第1回	第2回	第3回		第1回	第2回		
管内計	500	510	503	540				599
おいらせ町	189	188	180	213				149
三戸町	40	44	49	54				67
五戸町	82	86	81	74				116
田子町	22	22	21	30				39
南部町	83	85	90	90				122
階上町	69	71	69	68				95
新郷村	15	14	13	11				11

※ データは、平成29年度地域保健・健康増進事業報告による

(2) 定期予防接種接種者数 (B 類疾病：個人予防に重点、努力義務無)

	インフルエンザ		成人用肺炎球菌ワクチン								
	60歳以上 65歳未満	65歳以上	60歳以上 65歳未満	65歳相当	70歳相当	75歳相当	80歳相当	85歳相当	90歳相当	95歳相当	100歳相当
管内計	23	15,912	3	749	703	540	403	304	156	51	9
おいらせ町	3	2,919	2	171	174	129	71	28	13	9	3
三戸町	3	2,369		94	88	84	69	54	26	6	
五戸町	2	2,559		111	102	94	53	43	32	9	1
田子町		1,251		57	45	21	49	23	15	3	2
南部町	11	4,239	1	153	173	126	113	103	45	18	3
階上町	4	2,115		133	85	66	34	41	13	4	
新郷村		460		30	36	20	14	12	12	2	

※ データは、平成 29 年度地域保健・健康増進事業報告による。

5 結核診査協議会の診査状況

(件)

	感染症法第 37 条の 2	感染症法第 37 条	計
平成 27 年度	88	38	126
平成 28 年度	78	31	109
平成 29 年度	16	14	30

6 結核管内罹患率・有病率

(平成 29 年 12 月 31 日現在)

	H29.10.1 現在 推計人口	新登録患者数 (発生患者数)	罹患率 (人口 10 万対率)	活動性全結核登録者数 (要医療患者数)	有病率 (人口 10 万対率)
おいらせ町	24,336	1	4.1	3	12.3
三戸町	9,625	3	31.2	3	31.2
五戸町	16,825	2	11.9	4	23.8
田子町	5,247	1	19.1	2	38.1
南部町	17,594	1	5.7	3	17.1
階上町	13,752	1	7.3	2	14.5
新郷村	2,424				
平成 29 年計	89,803	9	10.0	17	18.9
平成 28 年計	320,773	43	13.4	26	8.1
平成 27 年計	323,572	40	12.4	20	6.2

7 結核定期健康診断実施状況

種別	間接撮影			精密検査				指導区分			ツ反			B C G
	対象数 (A)	受診者数 (B)	受診率 (B) (A) %	対象数 (C)	受診者数 (D)	受診率 (D) (C) %	菌検査	要医療	要観察	対象数 (E)	受診者数 (F)	受診率 (F) (E) %		
事業所等														
事業主	2,747	2,661	96.9	5	3	60.0								
学校長	420	417	99.3	2	2	100.0								
施設長	837	666	79.6	10	10	100.0								
平成 29 年度計	4,004	3,744	93.5	17	15	88.2								
平成 28 年度計	16,069	15,359	95.6	97	95	97.9	8							
平成 27 年度計	24,084	16,414	68.2	92	84	91.3	6							

※ (B) には間接撮影を省略し、直接撮影をした者を含む。

8 一般住民結核健診状況

種別	間接撮影			精密検査				指導区分			ツ反			B C G
	対象数 (A)	受診者数 (B)	受診率 (B) (A) %	対象数 (C)	受診者数 (D)	受診率 (D) (C) %	菌検査	要医療	要観察	対象数 (E)	受診者数 (F)	受診率 (F) (E) %		
市町村														
おいらせ町	6,321	1,391	22.0	63	39	61.9							177	
三戸町	4,190	578	13.8	15	11	73.3							41	
五戸町	4,065	1,256	30.9	85	85	100.0							78	
田子町	1,824	849	46.6										21	
南部町	8,250	2,451	29.7	78	71	91.0							82	
階上町	2,960	1,044	35.3										67	
新郷村	1,154	518	44.9	19	19	100.0							11	
平成 29 年度計	28,764	8,087	28.1	260	225	86.5							477	
平成 28 年度計	58,529	21,253	36.3	666	498	74.8	32						2,216	
平成 27 年度計	57,782	20,211	35.0	664	518	78.0							2,206	

※ (B) には間接撮影を省略し、直接撮影をしたものを含む。

※ (B) にはドック受診者が含まれていない。

9 統計報告関係

(1) 人口の推移

		平成29年	平成28年	平成27年	平成26年	平成25年
青森県	計	1,278,581	1,293,681	1,307,030	1,321,895	1,336,206
	男	600,560	607,729	613,389	620,565	627,579
	女	678,021	685,952	693,641	701,330	708,627
管内計	計	317,581	320,773	323,059	325,856	328,444
	男	151,595	153,196	153,867	155,230	156,578
	女	165,986	167,577	169,192	170,626	171,866
八戸市	計	227,778	229,527	231,243	232,860	234,124
	男	108,769	109,702	110,072	110,821	111,500
	女	119,009	119,825	121,171	122,039	122,624
おいらせ町	計	24,336	24,418	24,160	24,190	24,214
	男	11,601	11,651	11,507	11,520	11,559
	女	12,735	12,767	12,653	12,670	12,655
三戸町	計	9,625	9,884	10,119	10,401	10,652
	男	4,540	4,642	4,754	4,894	5,000
	女	5,085	5,242	5,365	5,507	5,652
五戸町	計	16,825	17,172	17,419	17,692	17,931
	男	7,995	8,157	8,259	8,389	8,522
	女	8,830	9,015	9,160	9,303	9,409
田子町	計	5,247	5,425	5,458	5,635	5,798
	男	2,487	2,549	2,549	2,640	2,711
	女	2,760	2,876	2,909	2,995	3,087
南部町	計	17,594	17,956	18,192	18,419	18,808
	男	8,181	8,377	8,480	8,641	8,831
	女	9,413	9,579	9,712	9,778	9,977
階上町	計	13,752	13,896	13,989	14,098	14,272
	男	6,863	6,925	7,067	7,123	7,206
	女	6,889	6,971	6,922	6,975	7,066
新郷村	計	2,424	2,495	2,479	2,561	2,645
	男	1,159	1,193	1,179	1,202	1,249
	女	1,265	1,302	1,300	1,359	1,396

(注) 各年10月1日現在

資料：県統計分析課「青森県人口移動統計調査」による

(2) 人口動態総覧 (平成 28 年確定数)

ア 出生・死亡

	出生						死亡							
	総数	率	男	女	2,500g未満の出生		総数	率	男	女	乳児死亡 (再掲)			
					総数	割合					総数	率	新生児死亡 (再掲)	
													総数	率
青森県	8,626	6.7	4,380	4,246	725	8.4	17,309	13.4	8,777	8,532	18	2.1	8	0.9
管内計	2,314	7.2	1,182	1,132	210	9.1	3,990	12.4	2,052	1,938	1	0.4	1	0.4
八戸市	1,769	7.7	909	860	160	9.0	2,624	11.4	1,377	1,247	1	0.6	1	0.6
おいらせ町	216	8.8	97	119	21	9.7	249	10.2	139	110	0	-	0	-
三戸町	44	4.5	22	22	6	13.6	210	21.2	76	134	0	-	0	-
五戸町	83	4.8	43	40	11	13.3	279	16.2	151	128	0	-	0	-
田子町	27	5.0	16	11	4	14.8	117	21.6	46	71	0	-	0	-
南部町	92	5.1	54	38	5	5.4	322	17.9	167	155	0	-	0	-
階上町	74	5.3	37	37	2	2.7	150	10.8	76	74	0	-	0	-
新郷村	9	3.6	4	5	1	11.1	39	15.6	20	19	0	-	0	-

イ 死産・周産期死亡・婚姻・離婚

	自然増加		死産				周産期死亡				婚姻		離婚	
	総数	率	総数	率	自然	人工	総数	率	妊娠満22週以後	早期新生児死亡	件数	率	件数	率
青森県	-8683	-6.7	183	20.8	81	102	26	3.0	20	6	5135	3.98	2164	1.68
管内計	-1676	-5.2	47	19.9	14	33	3	1.3	3	0	1352	4.21	579	1.81
八戸市	-855	-3.7	41	22.7	10	31	3	1.7	3	0	1070	4.66	414	1.80
おいらせ町	-33	-1.4	2	9.2	2	0	0	0.0	0	0	94	3.85	45	1.84
三戸町	-166	-16.8	1	22.2	1	0	0	0.0	0	0	26	2.63	15	1.52
五戸町	-196	-11.4	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	45	2.62	32	1.86
田子町	-90	-16.6	1	35.7	0	1	0	0.0	0	0	14	2.58	12	2.21
南部町	-230	-12.8	1	10.8	0	1	0	0.0	0	0	57	3.17	34	1.89
階上町	-76	-5.5	1	13.3	1	0	0	0.0	0	0	39	2.81	23	1.66
新郷村	-30	-12.0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	7	2.81	4	1.60

青森県保健統計年報より抜粋

(3) 人口動態総覧 (5年間推移)

		10月1日 現在人口	出生						死亡							
			総数	率	男	女	2,500g未満の出生(再掲)		総数	率	男	女	乳児死亡(再掲)			
							総数	率					総数	率	新生児死亡(再掲)	
			総数	率	総数	率										
青森県	24	1,347,000	9,168	6.8	4,771	4,397	871	9.5	17,294	12.8	8,953	8,341	24	2.6	15	1.6
	25	1,333,000	9,126	6.8	4,725	4,401	852	0.6	17,112	12.8	8,738	8,374	14	1.5	6	0.7
	26	1,318,000	8,853	6.7	4,508	4,345	768	8.7	17,042	12.9	8,856	8,186	17	1.9	9	1.0
	27	1,304,813	8,621	6.6	4,400	4,221	751	8.7	17,148	13.1	8,694	8,454	20	2.3	13	1.5
	28	1,290,000	8,626	6.7	4,380	4,246	725	8.4	17,309	13.4	8,777	8,532	18	2.1	8	0.9
管内計	24	331,047	2,425	7.3	1,268	1,157	225	9.3	3,803	11.5	1,988	1,815	6	2.5	5	2.1
	25	328,444	2,365	7.2	1,222	1,143	215	0.7	3,847	11.7	2,006	1,841	3	1.3		
	26	325,856	2,310	7.1	1,163	1,147	230	10.0	3,898	12.0	2,092	1,806	6	2.6	4	1.7
	27	323,447	2,277	7.0	1,184	1,093	210	9.2	3,810	11.8	1,969	1,841	11	4.8	8	3.5
	28	320,773	2,314	7.2	1,182	1,132	210	9.1	3,990	12.4	2,052	1,938	1	0.4	1	0.4
八戸市	24	235,562	1,873	8	968	905	179	9.6	2,493	10.6	1,299	1,194	5	2.7	4	2.1
	25	234,124	1,798	7.7	932	866	167	0.7	2,518	10.8	1,304	1,214	1	0.6		
	26	232,860	1,774	7.6	899	875	170	9.6	2,574	11.1	1,402	1,172	4	2.3	3	1.7
	27	231,257	1,742	7.5	919	823	158	9.1	2,574	11.1	1,330	1,244	9	5.2	7	4.0
	28	229,527	1,769	7.7	909	860	160	9.0	2,624	11.4	1,377	1,247	1	0.6	1	0.6
おいらせ町	24	24,166	206	8.5	112	94	14	6.8	258	10.7	139	119				
	25	24,214	198	8.2	96	102	13	0.5	224	9.3	130	94	2	10.1		
	26	24,190	183	7.6	95	88	14	7.7	253	10.5	133	120	1	5.5	1	5.5
	27	24,222	209	8.6	114	95	18	8.6	253	10.4	138	115	2	9.6	1	4.8
	28	24,418	216	8.8	97	119	21	9.7	249	10.2	139	110				
三戸町	24	10,854	59	5.4	31	28	7	11.9	187	17.2	93	94	1	16.7	1	16.7
	25	10,652	58	5.4	33	25	7	0.7	183	17.2	91	92				
	26	10,401	44	4.2	18	26	10	22.7	171	16.4	80	91	1	22.7		
	27	10,135	39	3.8	17	22	4	10.3	181	17.9	89	92				
	28	9,884	44	4.5	22	22	6	13.6	210	21.2	76	134				
五戸町	24	18,218	74	4.1	34	40	5	6.8	274	15	146	128				
	25	17,931	116	6.5	52	64	10	0.6	273	15.2	138	135				
	26	17,692	91	5.1	48	43	12	13.2	272	15.4	150	122				
	27	17,433	80	4.6	37	43	5	6.3	238	13.7	117	121				
	28	17,172	83	4.8	43	40	11	13.3	279	16.2	151	128				
田子町	24	5,903	22	3.7	16	6	2	9.1	96	16.3	57	39				
	25	5,798	25	4.3	18	7	1	0.2	113	19.5	60	53				
	26	5,635	25	4.4	16	9	3	12	109	19.3	46	63				
	27	5,554	23	4.1	6	17	7	30.4	113	20.3	55	58				
	28	5,425	27	5.0	16	11	4	14.8	117	21.6	46	71				
南部町	24	19,200	96	5	52	44	7	7.3	285	14.8	146	139				
	25	18,808	84	4.5	43	41	11	0.6	316	16.8	162	154				
	26	18,419	102	5.5	41	61	10	9.8	303	16.5	162	141				
	27	18,312	100	5.5	49	51	9	9	273	14.9	144	129				
	28	17,956	92	5.1	54	38	5	5.4	322	17.9	167	155				
階上町	24	14,450	86	6	49	37	11	12.8	153	10.6	81	72				
	25	14,272	75	5.3	43	32	6	0.4	162	11.4	92	70				
	26	14,098	83	5.9	42	41	10	12.0	166	11.8	97	69				
	27	14,025	76	5.4	38	38	8	10.5	145	10.3	80	65				
	28	13,896	74	5.3	37	37	2	2.7	150	10.8	76	74				
新郷村	24	2,694	9	3.3	6	3			57	21.2	27	30				
	25	2,645	11	4.2	5	6			58	21.9	29	29				
	26	2,561	8	3.1	4	4	1	12.5	50	19.5	22	28				
	27	2,509	8	3.2	4	4	1	12.5	33	13.2	16	17				
	28	2,495	9	3.6	4	5	1	11.1	39	15.6	20	19				

		自然増加		死産				周産期死亡				婚姻		離婚	
		総数	率	総数	率	自然	人工	総数	率	妊娠満22週以降	早期新生児	件数	率	件数	率
青森県	24	-8,126	-6	260	27.6	119	141	38	4.1	24	14	5,846	4.3	2,408	1.79
	25	-7,986	-6	239	25.5	112	127	26	2.8	21	5	5,723	4.3	2,335	1.75
	26	-8,189	-6.2	250	27.5	108	142	28	3.2	20	8	5,481	4.2	2,195	1.67
	27	-8,527	-6.5	216	24.4	102	114	40	4.6	30	10	5,432	4.2	2,267	1.74
	28	-8,683	-6.7	183	20.8	81	102	26	3.0	20	6	5,135	4.0	2,164	1.68
管内計	24	-1,378	-4.2	69	27.7	25	44	9	3.7	4	5	1,521	4.6	640	1.93
	25	-1,482	-4.5	55	22.7	25	30	6	2.5	6		1,507	4.6	615	1.87
	26	-1,588	-4.9	60	25.3	26	34	11	4.7	7	4	1,395	4.3	556	1.71
	27	-1,533	-4.7	59	25.3	25	34	11	4.8	5	6	1,416	4.4	596	1.84
	28	-1,676	-5.2	47	19.9	14	33	3	1.3	3		1,352	4.2	579	1.81
八戸市	24	-620	-2.6	49	25.5	15	34	6	3.2	2	4	1,172	5	485	2.06
	25	-720	-3.1	42	22.8	23	19	6	3.3	6		1,186	5.1	475	2.03
	26	-800	-3.4	43	23.7	19	24	9	5.1	6	3	1,077	4.6	397	1.70
	27	-832	-3.6	41	23.0	17	24	7	4.0	2	5	1,111	4.8	443	1.92
	28	-855	-3.7	41	22.7	10	31	3	1.7	3		1,070	4.7	414	1.80
おいらせ町	24	-52	-2.2	6	28.3	3	3	1	4.8	1		104	4.3	46	1.90
	25	-26	-1.1	5	24.6	1	4					105	4.3	46	1.90
	26	-70	-2.9	4	21.4	1	3	1	5.5		1	98	4.1	63	2.60
	27	-44	-1.8	5	23.4	2	3	2	9.5	1	1	98	4.0	51	2.11
	28	-33	-1.4	2	9.2	2						94	3.8	45	1.84
三戸町	24	-128	-11.8	3	48.4	3		2	33.3	1	1	41	3.8	16	1.47
	25	-125	-11.7	1	16.9		1					33	3.1	14	1.31
	26	-127	-12.2	3	63.8		3					34	3.3	13	1.25
	27	-142	-14	3	71.4		3					30	3.0	8	0.79
	28	-166	-16.8	1	22.2	1						26	2.6	15	1.52
五戸町	24	-200	-11	3	39.0	1	2					56	3.1	26	1.43
	25	-157	-8.8	2	16.9	1	1					64	3.6	29	1.62
	26	-181	-10.2	6	61.9	3	3	1	10.9	1		51	2.9	21	1.19
	27	-158	-9.1	3	36.1	2	1					53	3.0	30	1.72
	28	-196	-11.4									45	2.6	32	1.86
田子町	24	-74	-13	1	43.5		1					19	3.2	8	1.36
	25	-88	-15									18	3.1	7	1.21
	26	-84	-15	1	38.5	1						14	2.5	11	1.95
	27	-90	-16									20	3.6	7	1.26
	28	-90	-17	1	35.7		1					14	2.6	12	2.21
南部町	24	-189	-9.8	4	40	3	1					54	2.8	25	1.30
	25	-232	-12	5	56.2		5					50	2.7	13	0.69
	26	-201	-11									71	3.9	30	1.63
	27	-173	-9.4	5	47.6	3	2	2	19.61	2		62	3.4	23	1.26
	28	-230	-13	1	10.8		1					57	3.2	34	1.89
階上町	24	-67	-4.6	3	33.7		3					64	4.4	29	2.01
	25	-87	-6.1									41	2.9	25	1.75
	26	-83	-5.9	3	34.9	2	1					44	3.1	19	1.35
	27	-69	-4.9	2	25.6	1	1					35	2.5	26	1.85
	28	-76	-5.5	1	13.3	1						39	2.8	23	1.66
新郷村	24	-48	-18									11	4.1	5	1.86
	25	-47	-18									10	3.8	6	2.27
	26	-42	-16									6	2.3	2	0.78
	27	-25	-10									7	2.8	8	3.19
	28	-30	-12									7	2.8	4	1.60

青森県保健統計年報より抜粋

(4) 県及び管内主要死因の死亡数・死亡率（平成28年）

死因	管内計		青森県	
	死亡者数	死亡率 (人口10万対)	死亡者数	死亡率 (人口10万対)
総死亡者数	3,990	1,256.4	17,309	1,353.8
悪性新生物	1,086	342.0	5,034	393.7
脳血管疾患	416	131.0	1,610	125.9
心疾患	551	173.5	2,568	200.8
肺炎	387	121.9	1,759	137.6
自殺	75	23.6	271	21.2
不慮の事故	106	33.4	539	42.2
腎不全	103	32.4	416	32.5
老衰	249	78.4	1,122	87.8
糖尿病	61	19.2	220	17.2
肝疾患	46	14.5	206	16.1
その他の死亡	910	286.5	3,564	278.7

率の算定に使った人口は県統計分析課公表の青森県推計人口である。（平成28年10月1日現在）
小数点以下第2位四捨五入。

(5) 管内主要死因別一覧表（平成28年）

死因 市町村	総 数	悪 性 新 生 物	糖 尿 病	性 心 疾 患 （ 高 血 圧 を 除 く ）	脳 血 管 疾 患	肺 炎	肝 疾 患	腎 不 全	老 衰	不 慮 の 事 故	自 殺	そ の 他
青森県	17,309	5,034	220	2,568	1,610	1,759	206	416	1,122	539	271	3,564
管内計	3,990	1,086	61	551	416	387	46	103	249	106	75	910
八戸市	2,624	744	38	385	272	245	36	69	136	67	48	584
おいらせ町	249	67	3	35	30	44	3	5	6	10	5	41
三戸町	210	46	7	17	30	16	0	5	14	3	2	70
五戸町	279	78	2	40	25	31	0	5	31	9	9	49
田子町	117	29	1	10	13	10	2	3	13	5	1	30
南部町	322	72	4	46	27	30	4	11	30	6	6	86
階上町	150	42	5	15	15	6	1	4	13	5	4	40
新郷村	39	8	1	3	4	5	0	1	6	1	0	10

(6) 管内3大死因死亡数 (平成28年)

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
(1)悪性新生物計	1,086	744	67	46	78	29	72	42	8
食道	26	15	6	2	1		2		
胃	107	74	5	4	8		6	10	
結腸	101	74	4	4	9	4	3	3	
直腸S状結腸移行部及び直腸	60	45	1	6	2	2	2	2	
肝及び肝内胆管	67	43	4	2	9		4	4	1
胆のう及びその他の胆道	62	38	5	2	5	2	5	5	
膵	103	70	4	6	5	4	10	4	
気管、気管支及び肺	206	147	15	6	11	3	18	5	1
乳房	40	29	3		4		2		2
子宮	18	13	2	1	1				1
白血病	26	19	2	1	1	1	2		
その他	270	177	16	12	22	13	18	9	3
(2)脳血管疾患計	416	272	30	30	25	13	27	15	4
くも膜下出血	39	26	3	3	2	2	1	2	
脳内出血	112	67	7	10	8	5	10	5	
脳梗塞	256	173	19	17	14	6	15	8	4
その他の脳血管疾患	9	6	1		1		1		
(3)心疾患計	551	385	35	17	40	10	46	15	3
急性心筋梗塞	80	45	9	4	9	2	10		1
その他の虚血性心疾患	61	40	4	3	5		7	2	
不整脈及び伝導障害	163	115	9	3	13	5	11	5	2
心不全	198	147	11	6	8	3	17	6	
その他の心疾患	49	38	2	1	5		1	2	

青森県保健統計年報より

(注) 人口動態調査に係る用語の説明

- 1 自然増加：出生数から死亡数を減じたもの
- 2 乳児死亡：生後1年未満の死亡
- 3 新生児死亡：生後4週未満の死亡
- 4 早期新生児死亡：生後1週未満の死亡
- 5 死産：妊娠12週以後の死児の出産
- 6 周産期死亡：妊娠22週以後の死児に早期新生児死亡を加えたもの
- 7 出生率＝年間出生数÷10月1日現在人口×1,000
- 8 死亡率＝年間死亡数÷10月1日現在人口×1,000
- 9 自然増加率＝自然増加数÷10月1日現在人口×1,000
- 10 乳児死亡率＝年間乳児死亡数×年間出生数×1,000
- 11 新生児死亡率＝年間新生児死亡数÷年間出生数×1,000
- 12 死産率＝年間死産数÷年間出産数×1,000
- 13 周産期死亡率＝年間周産期死亡数÷出産（出生＋妊娠22週以降の死産）×1,000
- 14 婚姻率＝年間婚姻届出件数÷10月1日現在人口×1,000
- 15 離婚率＝年間離婚届出件数÷10月1日現在人口×1,000

Ⅱ 生活衛生課関連業務

1 食品衛生関係

(1) 営業許可を必要とする業種・施設・許可・監視等の状況

ア 営業許可施設数及び行政処分件数

業 種		区 分	営業施設数	許可件数		廃業施設数	監視指導件数	行政処分				
				継続	新規			営業禁止	営業停止	改善命令	物品廃棄	(始末書等) その他
食 品 営 業 関 係	飲食店営業	食堂・レストラン	269	30	20	25	135					
		仕出・弁当	46	8	3	7	30					
		旅館	33	7		1	13					
		その他	364	38	18	38	168					
		(臨時)	616	24	30	100	18					
		小計	1,328	107	71	171	364					
		喫茶店営業	86	12	3	7	37					
		菓子製造業	284	25	22	29	187					
		あん類製造業	2				1					
		アイスクリーム類製造業	38	2	5	4	31					
		清涼飲料水製造業	23	3	1	1	13					
		乳酸菌飲料製造業										
		氷雪製造業										
		氷雪販売業	3	1			2					
		食用油脂製造業	4				6					
		みそ製造業	29	2	1	2	8					
		醤油製造業	3				1					
		酒類製造業	4	1			3					
		豆腐製造業	19	4	2	4	12					
		納豆製造業	5	2			7					
		めん類製造業	36	5	3	5	28					
		そうざい製造業	97	12	6	6	56					
		缶詰又は瓶詰食品製造業	13	1	2	1	10					
		添加物製造業										
		ソース類製造業	24		4	2	19					
		小計	1,998	177	120	232	785					
		乳処 理 業	2				3					
	乳製 品 製 造 業	3	1			4						
	乳 類 販 売 業	259	35	9	22	139						
	食 肉 処 理 業	13		1	1	22						
	食 肉 販 売 業	194	22	12	20	137						
	食 肉 製 品 製 造 業	9				11						
	魚 介 類 販 売 業	236	19	6	23	113						
	魚 介 類 せ り 売 業											
	魚 肉 ね り 製 品 製 造 業											
	食 品 の 冷 凍 又 は 冷 蔵 業	9	1		1	7						
	小計	725	78	28	67	436						
平成29年度計			2,723	255	148	299	1,221					
平成28年度計			2,874	12	10	62	199					

イ 町村別営業許可施設数

業 種		市町村	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	その他	合計		
食	飲食店営業	食堂・レストラン	86	27	49	19	42	39	7		269		
		仕出・弁当	8	6	11	4	11	3	3		46		
		旅館	8	1	3	3	4	12	2		33		
		その他	99	41	64	23	61	25	8	43	364		
		(臨時)									616	616	
		小計	201	75	127	49	118	79	20	659	1,328		
品	業	喫茶店営業	27	11	12	3	19	10	2	2	86		
		菓子製造業	64	32	57	23	71	19	10	8	284		
		あん類製造業			1		1				2		
		アイスクリーム類造業	15	2	4	3	5	6	3		38		
		清涼飲料水製造業	3	6	2	3	9				23		
		乳酸菌飲料製造業									0		
		氷雪製造業									0		
		氷雪販売業	1			1	1				3		
		食用油脂製造業	3			1					4		
		みそ製造業	6	5	5	2	4	4	3		29		
		醬油製造業		1	1			1			3		
		酒類製造業	1		2				1		4		
係	業	豆腐製造業		3	4	3	5	3	1		19		
		納豆製造業		2		2	1				5		
		めん類製造業	4	4	10	4	10	3	1		36		
		そうざい製造業	14	3	20	14	28	14	4		97		
		缶詰又は瓶詰食品製造業	2	1	1	3	5	1			13		
		添加物製造業									0		
		ソース類製造業	6	1	3	6	5	2	1		24		
		小計	347	146	249	117	282	142	46	669	1,998		
		乳	業	乳処理業	1						1		2
				乳製品製造業	1				1		1		3
乳類販売業	65			19	48	21	59	21	10	16	259		
食肉処理業	2			2	5	1	1	1	1		13		
食肉販売業	44			19	39	14	39	14	3	22	194		
食肉製品製造業	2				4		1	1	1		9		
魚介類販売業	42			15	28	7	41	25	4	74	236		
魚介類せり売業											0		
魚肉ねり製品製造業											0		
食品の冷凍又は冷蔵業	2				2		1	4			9		
小計	159	55	126	43	143	66	21	112	725				
平成29年度計			506	201	375	160	425	208	67	781	2,723		
平成28年度計			528	210	389	164	443	217	65	858	2,874		

(2) 営業許可を要しない業種・施設・監視等の状況

業 種		区 分	施 設 数	監 視 指 導 件 数	行 政 処 分					注 意 又 は 勸 告	
					営 業 禁 止	営 業 停 止	改 善 命 令	物 品 廃 棄	そ の 他 (始末書等)	文 書	口 頭
給 食 施 設	学 校		19	15							
	病 院 ・ 診 療 所		8	6							
	事 業 所		2	2							
	そ の 他		106	42							
乳 さ く 取 業											
食 品 製 造 業			12	106							
野 菜 果 物 販 売 業			173	142							
そ う ざ い 販 売 業			60	127							
菓 子 (パ ン を 含 む) 販 売 業			102	220							
食 品 販 売 業 (上 記 以 外)			125	198							
添加物(法第7条第1項の規定により規格が定められたものを除く)製造業											
添 加 物 の 販 売 業			21	101							
氷 雪 採 取 業											
器 具 ・ 容 器 包 装 お も ち ゃ の 製 造 業 又 は 販 売 業			69	87							
計			697	1,046							

(3) 食品の収去検査実施状況

食品名	区 分 年 度	検 査 し た 収 去 検 体 数		理 化 学 検 査 (延 数)				細 菌 学 検 査 (延 数)				放 射 性 物 質 検 査			
				良		不 良		良		不 良		良		不 良	
		29	28	29	28	29	28	29	28	29	28	29	28	29	28
魚 介 類		2	3	1	1			1	2						
冷 凍 食 品		1	1					1	1						
魚 介 類 加 工 品 (か ん 詰 め ・ び ん 詰 め を 除 く)		2	8	1	5			1	2				1		
肉 ・ 卵 類 お よ び そ の 加 工 品		9	12	7	6			3	6						
乳 製 品		1	1					1	1						
乳 類 加 工 品 (ア イ ス ク リ ー ム 類 を 除 き マ ー ガ リ ン を 含 む)															
ア イ ス ク リ ー ム 類		1	1					1	1						
穀 物 お よ び そ の 加 工 品 (か ん 詰 め ・ び ん 詰 め を 除 く)		5	11	1	4	1		3	6				2		
野 菜 類 ・ 果 物 類 お よ び そ の 加 工 品 (か ん 詰 め ・ び ん 詰 め を 除 く)		20	31	15	18			9	2			3	4		
菓 子 類		13	16	6	10	1		6	1		5				
清 涼 飲 料 水		5	5	4	5			1							
酒 精 飲 料															
か ん 詰 め ・ び ん 詰 め 食 品															
そ の 他 の 食 品		12	7					7	4			5	3		
添 加 物	化 学 的 合 成 品 及 び 製 剤														
	そ の 他 の 添 加 物														
器 具 及 び 容 器 包 装															
お も ち ゃ															
飲 料 水															
乳 類		2	2	2	2			1	1						
計		73	98	37	51	2	0	26	34	2	5	8	10		

(4) 不良食品等の発見及び措置状況

区分 食品名	不良食品 発件数	消費 者の 届出	保 健 所 で 発 見	営 業 者 等 か ら の 届 出	発見場		不良理由					行政措置の状況							
					内	外	表 示 違 反	細 菌	化 学	カ ビ ・ 異 物 混 入	変 敗 ・ そ の 他	回 収 ・ 返 品 ・ 廃 棄	営 業 停 止	設 備 改 善	始 末 書	指 導	他 の 保 健 所 に 移 送	そ の 他	
食 品	菓 子 類	1		1		1		1										1	
	乳 及 び 乳 製 品																		
	食 肉 及 び 食 肉 製 品																		
	魚 介 類 及 び そ の 加 工 品																		
	冷 凍 食 品																		
	清 涼 飲 料 水																		
	め ん 類	1		1		1		1										1	
	そうざい及びその半製品																		
	漬 物	2		2		2		2										2	
	アイスクリーム類																		
果 実 及 び 野 菜																			
そ の 他 の 食 品																			
食品添加物及びその製剤																			
器 具 及 び 容 器 包 装																			
平成 2 年度計	4		4		4		2	2									4		
平成 2 年度計	27	7	12	7	14	11	8	3	5	7	5	6					16		
平成 2 年度計	27	7	12	7	14	11	8	3	5	7	5	6					16		

(5) 行政処分等の状況

区分 年度	違反 件数 (実数)	違 反 内 容					違 反 条 項						行政処分内容				そ の 他 告 発	
		異 物	法 定 外 添 加 物	規 格 基 準	表 示	そ の 他	法 6 条	法 9 条	法 10 条	法 11 条	法 19 条	法 52 条	禁 止	停 止	回 収	整 備 改 善		
29																		
28																		
27	4				2	2	2				2		2					2

(6) 食中毒発生状況

ア 年度別発生状況

年 度	29	28	27
発生件数	1	1	2

イ 平成 29 年度食中毒発生状況

29 年度発生状況			
発生年月日	H29.4.12	原因食品	スイセン（味噌汁）
発生場所	三戸郡南部町	病院物質	植物性自然毒
摂食者数	5 名	原因施設	家庭
患者数	5 名	摂食場所	家庭
死者数	0 名	発生要因	スイセンをニラと誤認した。
備考	—		

(7) 魚介類及びアイスクリーム類行商の登録状況

区分		年度		
		29	28	27
魚 介 類 行 商	新 規			
	更 新			
	登録実数			
	従 業 員			
アイスクリーム類行商	新 規		1	1
	更 新	1		1
	登録実数	3	3	3
	従 業 員	5	5	4

(8) 食品衛生関係講習会の実施状況

区分		年度		
		29	28	27
食品衛生責任者等	回 数	5	11	7
	受講者数	551	653	897
そ の 他	回 数	17	35	42
	受講者数	795	1,492	1,844
計	回 数	22	46	49
	受講者数	1,346	2,145	2,741

(9) 食品衛生推進員の委嘱

八 戸 食 品 衛 生 協 会	3 人
三 戸 地 方 食 品 衛 生 協 会	6 人
計	9 人

2 化製場関係

(1) 化製場の設置状況

名 称	所 在 地	許可年月日	製品の種目	取扱原料の種目
日本フードパッカー(株)青森工場 工場レンダリング工場	上北郡おいらせ町 松原二丁目 132-1	H16.5.28	肉骨粉・油脂	鶏、豚、牛の骨、内臓

(2) 化製場法第8条で規定される施設の設置状況

名 称	所 在 地	許可年月日	製品の種目	取扱原料の種目
日本フードパッカー(株)青森原皮工場	上北郡おいらせ町 松原二丁目 132-1	H8.6.24	皮 革	豚・牛皮
プライフーズ(株)百石工場	上北郡おいらせ町 一川目四丁目 83-1	H10.9.7	飼料・油脂	鳥類

(3) 死亡獣畜取扱場の設置状況

名 称	所 在 地	許可年月日	区 分	処 理 能 力
日本フードパッカー(株)	上北郡おいらせ町 松原二丁目 132-1	H25.5.27	焼却	1,900kg/日

3 生活衛生関係（H29.1.1以降は八戸市を除く）

(1) 生活衛生関係営業施設の状況

施設区分 年度 件数	理 容 所	美 容 所	ク リ ー ニ ン グ 所	(取次所再掲)	旅 館				公衆浴場		興 行 場	
					ホテル	旅館	簡易宿所	下宿	一般	その他		
許 可 (確認)	29	1	6	0	(2)			2				1
						2				0		
	28	9	22	5	(3)	2	2	6				0
					10				0			
廃 止	27	8	28	8	(6)	4	1		1	2	3	1
						6				5		
	29	7	6	3	(5)			1		1	0	1
					1				1			
廃 止	28	15	21	10	(8)	5	7	3		3	0	1
						15				3		
	27	16	21	16	(5)	4	3	1		3	3	1
					8				6			

(2) 生活衛生関係営業施設監視・指導の状況

施設区分 年度	理 容 所	美 容 所	ク リ ー ニ ン グ 所	(取次所再掲)	旅 館				公衆浴場		興 行 場
					ホテル	旅館	簡易宿所	下宿	一般	その他	
29年度	113	121	22	(28)	0	23	51	1	12	2	2
28年度	159	194	71	(35)	26	58	66	2	47	10	2
27年度	80	119	152	(100)	20	9	3	1	18	6	6

(3) 生活衛生関係町村別営業施設数

施設区分 年度	理 容 所	美 容 所	ク リ ー ニ ン グ 所	(取次所再掲)	旅 館				公衆浴場		興 行 場
					ホテル	旅館	簡易宿所	下宿	一般	その他	
おいらせ町	32	53	4	(6)		11	1	1	3	1	1
三戸町	18	22	2	(3)		2	19		1	1	1
五戸町	33	31	5	(3)		3	9		4	1	
田子町	14	14	1	(1)		2	19		2	1	1
南部町	31	34	6	(5)		5	58		6	1	1
階上町	17	18	1	(2)		15	4		1	2	
新郷村	8	5	1			1	2		2		
29年度計	153	177	20	(20)	0	39	112	1	19	7	4
					152				26		

(4) 各種水道施設の状況

種 市町村	小規模水	飲用井戸		簡易専用	小規模受水
		一般	業務用		
八戸市	5				
おいらせ町	1	649	18	12	15
三戸町	5	152	6	5	2
五戸町	10	780	20		8
田子町	3	61	1	5	2
南部町	2	613	6	10	8
階上町	0	24	6	2	3
新郷村	18	10	7		2
29年度計	44	2,289	64	34	40
28年度計	46	2,431	63	34	40
27年度計	46	2,465	73	34	40

(5) 特定建築物施設数

種別 町村	興行場	百貨店	店舗	事務所	学校	旅館	その他	計
おいらせ町			4	1				5
三戸町			1		1			2
五戸町				1	1		1	3
田子町								
南部町								
階上町			2					2
新郷村								
29年度計			7	2	2		1	12

(6) 建築物衛生に係る登録営業所数

種別 年度	建築物 清掃業	建築物空気環境 測定業	建築物飲料水 水質検査業	建築物飲料水貯 水槽清掃業	建築物ねずみ・ 昆虫防除業	建築物総合管理 業
29年度	17	2	5	21	10	2
28年度	17	2	4	21	10	2
27年度	17	2	4	21	9	2

(7) その他の施設

種別 町村	火葬場	墓地	納骨堂	遊泳用プール
おいらせ町		32	1	
三戸町	1	79	2	
五戸町	1	36		1
田子町		91		1
南部町		88	4	3
階上町		33		1
新郷村		44		1
29年度計	2	403	7	7

(8) 源泉数及び許可の状況

市町村	区分	源泉数	掘さく申請 (掘削許可)	増掘申請 (増掘許可)	動力申請 (動力許可)	利用申請 (利用許可)	備考
	年度						
八戸市	29	37			1		
	28	37			1		
	27	38	1		1	5	
おいらせ町	29	12					
	28	12					
	27	12					
三戸町	29	2					
	28	2					
	27	2					
五戸町	29	3					
	28	3					
	27	3					
田子町	29	2					
	28	2					
	27	2					
南部町	29	4					
	28	4					
	27	4					
階上町	29						
	28						
	27						
新郷村	29	3					
	28	3					
	27	3					
合 計	29	63			1		
	28	63			1		
	27	64	1		1	5	

(9) 源泉及び温泉利用施設の監視指導状況

年度	区分	合計	源泉・掘さく・動力 (増掘)	利用施設
29		72	21	51
28		33	11	22
27		52	2	42

Ⅲ 健康増進課関係業務

1 健康づくり関係

(1) 平成29年度三八圏域市町村保健協力員設置数

H29.4.1 現在

市町村名	名称	人数(人)	担当課	協議会	
				有無	名称
八戸市	保健推進員	662	健康づくり推進課	無	
おいらせ町	保健協力員	204	環境保健課	有	おいらせ町保健協力会
三戸町	保健協力員	51	健康推進課	無	
五戸町	保健協力員	193	健康増進課	有	五戸町保健協力員会
田子町	保健推進員	81	地域包括支援課	有	田子町保健推進員協議会
南部町	保健推進員	171	健康福祉課	無	
階上町	健康推進員	50	健康福祉課	無	
新郷村	保健協力員	46	住民生活課	無	
計		1458			

(2) 平成29年度三戸地方保健所管内1歳6ヶ月児健康診査・歯科健康診査実施状況

項目 町村名	対象者 (人) A	受診者(人) B	受診率 (%) C=B÷A	歯科健康診査		
				虫歯の総数 D(本)	1人当りの虫歯 の本数(本)	有病者率 (%)
管内計	555	540	97.3	67	0.12	4.4
おいらせ町	220	218	99.1	41	0.19	6.9
三戸町	53	55	103.8	4	0.07	3.6
五戸町	80	77	96.3	9	0.12	3.9
田子町	22	22	100.0	0	0.00	0.0
南部町	92	81	88.0	4	0.05	1.2
階上町	78	77	98.7	5	0.06	2.6
新郷村	10	10	100.0	4	0.40	10.0

(「平成29年度地域保健・健康増進事業報告」より)

(3) 平成29年度三戸地方保健所管内3歳児健康診査・歯科健康診査実施状況

項目 町村名	対象者(人) A	受診者(人) B	受診率 (%) C=B÷A	歯科健康診査		
				虫歯の総数 D(本)	1人当りの虫歯 の本数(本)	有病者率 (%)
管内計	598	589	98.5	616	1.05	31.7
おいらせ町	221	219	99.1	202	0.92	32.4
三戸町	51	50	98.0	67	1.34	34.0
五戸町	100	96	96.0	85	0.89	27.1
田子町	23	23	100.0	19	0.83	21.7
南部町	98	94	95.9	101	1.07	33.0
階上町	96	99	103.1	134	1.35	35.4
新郷村	9	8	88.9	8	1.00	25.0

(「平成29年度地域保健・健康増進事業報告」より)

2 精神保健福祉関係

(1) 平成29年度 疾患別自立支援医療(精神通院医療)利用者数

市町村	病名	F0	F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	てんかん(Ⅱに属さないものを計上)	その他	合計
		症状性を含む器質性精神障害	精神作用物質による精神及び行動の障害	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	気分(感情)障害	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	成人のパーソナリティ及び行動の障害	精神遅滞	心理的発達の障害	小児期及び産後に顕著な行動及び情緒の障害及び特発性障害			
八戸市	男	32	94	614	462	106	0	12	38	161	160	185	39	1,903
	女	26	12	689	833	195	7	15	25	45	164	37	45	2,093
	計	58	106	1,303	1,295	301	7	27	63	206	324	222	84	3,996
おいらせ町	男	4	5	44	35	12	0	1	1	8	7	3	1	121
	女	3	2	49	79	24	0	3	3	5	10	5	7	190
	計	7	7	93	114	36	0	4	4	13	17	8	8	311
三戸町	男	2	3	31	19	6	0	0	0	1	6	1	3	72
	女	2	1	24	30	3	0	0	0	3	3	0	0	66
	計	4	4	55	49	9	0	0	0	4	9	1	3	138
五戸町	男	2	6	61	30	7	0	0	1	5	12	6	1	131
	女	3	0	51	47	11	0	0	4	0	15	0	4	135
	計	5	6	112	77	18	0	0	5	5	27	6	5	266
田子町	男	0	1	11	7	0	0	0	0	0	2	0	1	22
	女	1	0	23	17	4	0	0	1	0	3	0	1	50
	計	1	1	34	24	4	0	0	1	0	5	0	2	72
南部町	男	3	7	45	31	4	0	1	6	8	13	2	2	122
	女	4	0	51	52	9	0	1	4	6	12	2	4	145
	計	7	7	96	83	13	0	2	10	14	25	4	6	267
階上町	男	1	4	34	11	4	0	0	0	9	16	7	4	90
	女	5	1	50	30	14	1	0	2	1	10	2	2	118
	計	6	5	84	41	18	1	0	2	10	26	9	6	208
新郷村	男	1	0	3	4	0	0	0	0	1	2	0	0	11
	女	0	0	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	9
	計	1	0	8	8	0	0	0	0	1	2	0	0	20
計	男	45	120	843	599	139	0	14	46	193	218	204	51	2,472
	女	44	16	942	1,092	260	8	19	39	60	217	46	63	2,806
	計	89	136	1,785	1,691	399	8	33	85	253	435	250	114	5,278

(2) 疾患別入院患者数

病名	年度				
	H25	H26	H27	H28	H29
合計	1,207	1,225	1,216	1,211	1,200
F0 症状性を含む器質性精神障害	408	410	414	420	408
F1 精神作用物質による精神及び行動の障害	66	67	67	66	70
F2 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	580	576	549	554	558
F3 気分(感情)障害	92	103	106	95	85
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	21	24	24	22	21
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	2	3	1	0	1
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害	10	11	12	13	7
F7 精神遅滞	8	15	18	18	25
F8 心理的発達の障害	1	1	4	5	4
F9 小児期及び青年期に通常発生する行動及び情緒の障害及び特定不能の障害	0	0	0	0	1
てんかん (F0 に属さないものを計上)	14	10	13	11	16
その他	5	5	8	7	4

(精神科病院月報より)

3 母子保健関係

平成 29 年度先天性代謝異常等検査要精検状況

(件)

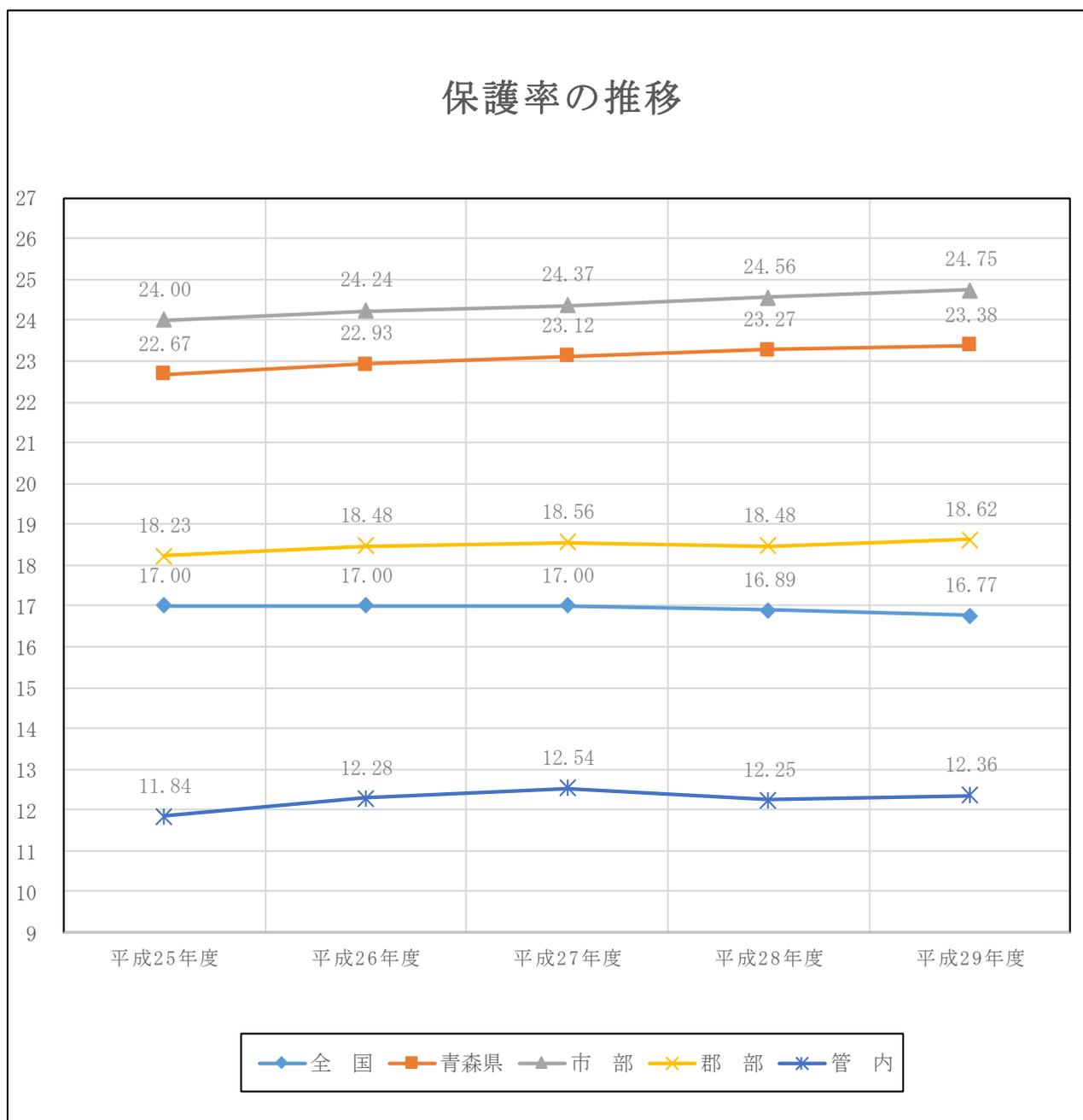
検査名 町村名	先天性副腎過形成症検査	先天性甲状腺機能低下症検査	シトリン欠損症検査	ガラクトース血症検査	βケトチオラーゼ欠損症、メチルグルタル酸血症、ヒドキシメチルグルタル酸血症、複合カルボキシラーゼ欠損症検査
計		1		1	
おいらせ町					
三戸町					
五戸町					
田子町					
南部町		1		1	
階上町					
新郷村					

福 祉 総 室

(三戸地方福祉事務所)

1 保護率の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
全 国	17.00	17.00	17.00	16.89	16.77
青森県	22.67	22.93	23.12	23.27	23.38
市 部	24.00	24.24	24.37	24.56	24.75
郡 部	18.23	18.48	18.56	18.48	18.62
管 内	11.84	12.28	12.54	12.25	12.36



※ 全国の平成29年度数値は平成30年3月分

2 医療扶助人員の推移（月平均）

全 国	合 計	入 院			入 院 外			
		小 計	精 神	そ の 他	小 計	精 神	そ の 他	
平成 25 年度	1,745,616	123,649	53,105	70,544	1,621,967	60,234	1,561,733	
平成 26 年度	1,763,406	118,136	50,982	67,154	1,645,270	63,783	1,581,487	
平成 27 年度	1,775,997	116,279	49,358	66,921	1,659,718	67,371	1,592,347	
平成 28 年度	1,775,686	117,244	48,427	65,547	1,658,442	69,512	1,586,058	
平成 29 年度	1,764,976	112,600			1,652,376			
構 成 比	平成 25 年度	100.0	7.1	3.0	4.0	92.9	3.5	89.5
	平成 26 年度	100.0	6.7	2.9	3.8	93.3	3.6	89.7
	平成 27 年度	100.0	6.5	2.8	3.8	93.5	3.8	89.7
	平成 28 年度	100.0	6.6	2.7	3.7	93.4	3.9	89.3
	平成 29 年度	100.0	6.4	0.0	0.0	93.6	0.0	0.0

青 森 県	合 計	入 院			入 院 外			
		小 計	精 神	そ の 他	小 計	精 神	そ の 他	
平成 25 年度	26,278	1,876	714	1,162	24,402	624	23,778	
平成 26 年度	26,575	1,752	673	1,079	24,823	654	24,169	
平成 27 年度	26,708	1,611	674	937	25,097	730	24,367	
平成 28 年度	26,576	1,528	653	875	25,048	702	24,346	
平成 29 年度	26,521	1,445	643	802	25,076	729	24,347	
構 成 比	平成 25 年度	100.0	7.1	2.7	4.4	92.9	2.4	90.5
	平成 26 年度	100.0	6.6	2.5	4.1	93.4	2.5	90.9
	平成 27 年度	100.0	6.0	2.5	3.5	94.0	2.7	91.2
	平成 28 年度	100.0	5.7	2.5	3.3	94.3	2.6	91.6
	平成 29 年度	100.0	5.4	2.4	3.0	94.6	2.7	91.8

管 内 計	合 計	入 院			入 院 外			
		小 計	精 神	そ の 他	小 計	精 神	そ の 他	
平成 25 年度	987	77	37	40	910	23	887	
平成 26 年度	1,018	63	35	28	955	29	926	
平成 27 年度	1,031	53	31	22	978	31	947	
平成 28 年度	992	52	33	19	940	35	905	
平成 29 年度	1,081	50	28	22	1,031	33	998	
構 成 比	平成 25 年度	100.0	7.8	3.7	4.1	92.2	2.3	89.9
	平成 26 年度	100.0	6.2	3.4	2.8	93.8	2.8	91.0
	平成 27 年度	100.0	5.1	3.0	2.1	94.9	3.0	91.9
	平成 28 年度	100.0	5.2	3.3	1.9	94.8	3.5	91.2
	平成 29 年度	100.0	4.6	2.6	2.0	95.4	3.1	92.3

※全国の平成29年度数値は平成30年3月分の概数値である。

端数処理の関係で、合計額が一致しない場合がある。

3 平成29年度民生委員・児童委員及び主任児童委員の活動状況

		三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	合計
民生委員	民生委員定数	41	53	22	65	34	11	55	281
	うち主任児童委員	2	3	2	3	2	2	3	17
活動日数		3,032	4,056	2,246	5,700	4,978	1,080	3,588	24,680
相談区分									
内容別事項	在宅福祉	46	143	328	48	18	1	96	680
	介護保険	13	11	141	38	43	5	5	256
	健康・保健医療	2	35	37	79	31	0	5	189
	子育て・母子保健	27	4	16	40	4	0	1	92
	子どもの地域生活	7	69	12	89	194	0	125	496
	子どもの教育・学校生活	32	52	21	80	42	1	18	246
	生活費	31	45	18	48	38	0	6	186
	年金・保険	4	13	5	19	1	0	1	43
	仕事	0	157	38	34	9	0	2	240
	家族関係	23	30	55	30	30	5	12	185
	住居	13	26	13	13	7	0	1	73
	生活環境	38	54	58	73	10	1	28	262
	日常的な支援	77	165	263	445	228	27	117	1,322
	その他	211	331	444	339	419	8	61	1,813
合計		524	1,135	1,449	1,375	1,074	48	478	6,083
分野別事項	高齢者に関すること	264	333	1,200	777	434	31	247	3,286
	障害者に関すること	1	250	13	209	161	1	13	648
	子どもに関すること	84	140	48	207	343	6	147	975
	その他	175	412	188	182	136	10	71	1,174
	合計		524	1,135	1,449	1,375	1,074	48	478
その他活動	調査・実態把握	158	130	524	140	124	1	535	1,612
	行事・事業・会議	466	705	362	750	1,185	148	786	4,402
	地域福祉活動・自主活動	165	1,119	1,061	734	1,296	30	1,052	5,457
	民児協運営・研修	414	645	220	1,030	485	151	423	3,368
	証明事務	104	54	17	76	84	14	33	382
	要保護児童の発見の通告・仲介	2	1	6	16	5	0	0	30
訪問回数	訪問・連絡活動	1,990	2,571	2,114	3,490	3,703	508	3,455	17,831
	その他	1,303	572	1,021	1,532	1,760	182	840	7,210
連絡調査	委員相互	290	456	61	2,116	504	262	374	4,063
	その他の関係機関	386	633	206	1,098	853	325	425	3,926

こども相談総室

(八戸児童相談所)

1 管内の状況

管内人口（18歳未満児童人口）

管轄区域	H30.4.1 推計人口	H29.10.1 推計人口		
		人口	児童人口	比率(%)
青森県	1,266,893	1,278,581	189,051	14.8
管内計	314,696	317,581	49,266	15.5
八戸市	225,836	227,778	36,112	15.9
三戸町	9,444	9,625	1,261	13.1
五戸町	16,610	16,825	2,118	12.6
田子町	5,164	5,247	641	12.2
南部町	17,413	17,594	2,381	13.5
階上町	13,620	13,752	1,921	14.0
新郷村	2,374	2,424	282	11.6
おいらせ町	24,235	24,336	4,550	18.7

2 相談の概要

(1) 年度別・経路別児童受付数

相談経路	年度				29	
	25	26	27	28	実数	構成比(%)
計	993	1,046	1,288	1,226	1,088	100
都道府県市町村	116	99	139	138	114	10.5
福祉事務所	18	14	14	25	15	1.4
児童委員		2			1	0.1
児童福祉施設	72	44	91	80	55	5.0
認定こども園	—	—	—	—	16	1.5
警察関係	130	176	168	125	117	10.7
家庭裁判所	9	7	4	8	8	0.7
保健所	2		1	5	13	1.2
医療機関	7	15	12	15	27	2.5
学校	40	56	80	70	87	8.0
教育委員会等	2	1	5	6	6	0.6
里親	12	22	7	10	13	1.2
家族・親戚	514	526	649	611	516	47.4
近隣・知人	30	31	73	61	54	5.0
児童本人	9	14	12	13	15	1.4
その他	32	39	33	59	31	2.8
巡回相談で受けたもの(再掲)						
電話相談(再掲)	(231)	(223)	(176)	(224)	(158)	14.5

(2) 年度別 相談処理数

処理	年度	25	26	27	28	29	
						実数	構成比 (%)
計		1,002	1,048	1,269	1,221	1,075	100
助言指導		716	773	921	939	764	71.1
継続指導		29	9	10	19	8	0.7
他機関あっせん		7	2	3	2	6	0.6
児童福祉司指導		29	25	38	19	40	3.7
児童委員指導							
福祉事務所送致又は通知			2	3	7	18	1.7
訓戒・誓約							
児童福祉施設入所		18	24	25	21	23	2.1
指定医療機関委託							
里親委託		4	2	12	7	6	0.6
法27-1-4による家庭裁判所送致							
障害児施設等への利用契約		34	26	84	43	48	4.5
その他の他		165	185	173	164	162	15.0

(3) 平成29年度市町村別・相談種類別児童受付数

	管内合計	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	管外	不明
計	1,088	793	24	39	13	35	29	1	48	13	93
養護保健	460	357	14	11	5	10	11		19	8	25
肢体不自由	25	15		4	1	1	2		2		
視聴覚障害											
言語発達障害等	7	2		1		2		1			1
重症心身障害	13	9				1	1		2		
知的障害	377	294	8	16	6	14	12		17	1	9
発達障害	4	2									2
ぐ犯行為	25	16			1				3		5
触法行為等	9	8							1		
性格行動	53	27	2	3		6			4	1	10
不登校	13	7					2				4
適性	27	18		2			1				6
育児・しつけ	6	4									2
その他の他	69	34		2		1				3	29

3 一時保護

(1) 年度別・委託先別委託一時保護の状況

年度	区別	人 員	児童福祉施設	病 院	里 親	警 察	そ の 他	合 計
	25	実 人 員	24			2		
延 日 数		197			4			201
26	実 人 員	22			1	2		25
	延 日 数	243			9	3		255
27	実 人 員	28			14	3		45
	延 日 数	374			269	5		648
28	実 人 員	26			4			30
	延 日 数	386			44			430
29	実 人 員	29			3	2		34
	延 日 数	634			115	3		752

(2) 一時保護所（中央児童相談所）一時保護の状況

区分 年度	計				養 護 障 害 非				行 育 成 ・ そ の 他											
	実人員	構成比	延日数	構成比	実人員	構成比	延日数	構成比	実人員	構成比	延日数	構成比	実人員	構成比	延日数	構成比				
25	14	100	457	100	10	71.4	330	72.2					2	14.3	69	15.1	2	14.3	58	12.7
26	22	100	602	100	15	68.2	379	62.9					2	9.1	51	8.5	5	22.7	172	28.6
27	39	100	1,177	100	31	79.4	893	75.9					4	10.3	140	11.9	4	10.3	144	12.2
28	16	100	710	100	13	81.2	584	82.3					2	12.5	76	10.7	1	6.3	50	7.0
29	25	100	839	100	22	88.0	708	84.4					1	4.0	36	4.3	2	8.0	95	11.3

4 児童福祉施設等措置状況

(H30.4.1 現在)

施設種別	施設名	八 戸										
		八 戸 市	三 戸 町	五 戸 町	田 子 町	南 部 町	階 上 町	新 郷 村	お いら せ 町	管 外	計	
乳 児 院	若 葉 乳 児 院	0									0	
	ひ ま わ り 乳 児 院	6								1	7	
	弘 前 乳 児 院										0	
児 童 養 護 設	藤 聖 母 園										0	
	弘 前 愛 成 園										0	
	浩 々 学 園	17	1			1			2	3	24	
	美 光 園	7				1				5	13	
	あ け ぼ の 学 園	7				1	1		2	2	13	
	幸 樹 園										0	
児 支 童 援 自 施 立 設	子ども自立センターみらい										0	
	国 立 き ぬ 川 学 院										0	
	国 立 武 蔵 野 学 院										0	
児 童 心 理 治 療 施 設	青森おおぞら学園 (入所)	4		1		1			1	1	8	
	青森おおぞら学園 (通所)										0	
里 親		11		2				1	3	4	21	
ファミリーホーム	が っ ぼ ホ ー ム										0	
	の ぎ わ ホ ー ム											
	陽 気 ホ ー ム 郡 川	1				1				2	4	
	ファミリーホームたんぼぼ	3									3	
障 害 児 施 設	福 祉 型 障 害 児 入 所 施 設	八 甲 学 園	5								2	7
		弘 前 市 弥 生 学 園										0
		う み ね こ 学 園	7								1	8
		森 田 学 園										0
		も み の き 学 園										0
		は ま ゆ り 学 園	1									1
		も み じ 学 園										0
		あすなろ療育福祉センター										0
	さわらび療育福祉センター										0	
	医 療 型 障 害 児 入 所 施 設	はまなす医療療育センター (肢体)					1					1
		はまなす医療療育センター (重心)										0
指 定 医 療 機 関 (重 心)	八 戸 病 院										0	
	青 森 病 院										0	
合 計		69	1	3	0	6	2	0	8	21	110	
(再掲：障害児施設)		(13)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(3)	(17)	

5 判定業務

年度別・医学的・心理的検査状況

年度・対象者	検査	医学的診断指導				心理診断指導					
		計	診断指導	医学的検査	その他	計	知能検査	発達検査	人格検査	その他の検査	面接観察指導
25	計	221	221			918	211	83	47	10	567
	児童	95	95			625	210	83	47	9	276
	保護者	108	108			232				1	231
	その他	18	18			61	1				60
26	計	232	232			1,043	234	77	97	22	613
	児童	103	103			746	234	77	97	20	318
	保護者	122	122			257				2	255
	その他	7	7			40					40
27	計	229	229			1,137	242	106	119	17	653
	児童	102	102			811	242	106	119	15	329
	保護者	122	122			273				2	271
	その他	5	5			53					53
28	計	267	267			1,050	258	92	62	10	628
	児童	123	123			726	258	90	62	6	310
	保護者	142	142			315		2	1	4	309
	その他	2	2			9					9
29	計	162	162			827	176	73	60	8	510
	児童	76	76			557	174	73	60	8	242
	保護者	84	84			223	2				221
	その他	2	2			47					47